夕刊 滿洲日報 十一月六日
發行所 大連市東公園町卅一番地 株式會社滿洲日報社

支那側最大難點を讓步 奉露單獨交渉を希望
日本を通じ駐日露大使に通告
全權は大連勞農領事

【ハルビン六日發電】東鐵問題につき支那が日本を通じて駐日ロシア大使トロヤノスキー氏に對し露支正式會議開催と同時にロシア人管理局長を任命するに異議なきを述べ最大難點につき讓步するに至つたのでロシアも長期に亘り國境に大部隊の軍隊を駐屯せしめ國境封鎖を續くる時は財政的經濟的に多大の打擊を受けるので焦慮中のところ、折柄奉天當局が直接交渉に當ることゝなつたので此際急速に解決するを得策となし、ロシアは大連領事シエロベ氏をして奉天當局と交渉せしめる模樣である

忍耐と努力を覺悟
本國から何等通知がない――と シエロベ露領事語る

私の方にはまだ何も通知がありません、通信社の電報は本國政府の決定以前に決定を豫想して打電される場合が多いと思ひますから何とも云はれませんけれどそれが事實とすれば豫め私の方にも多少何等かの知らせがある筈ですが……多分それは事實ではないと思ひます、よし事實としても何分まだ本國政府から何も云つて來てゐないので露支交渉に對する當事者としての意見ものべられませんが問題が紛糾した難問題ですから何人が交渉の任に當るとしても相當の忍耐と努力を覺悟しなければならぬ事だけは明かです（寫眞はシエロベ氏）

右につき大連勞農領事シエロベ氏――は語る

支那全權は顧氏
對露强硬論の張景惠氏辭職せば 交渉前途一縷の望み

【ハルビン特電五日發】東北政權が目下奉天に滯在中の顧維鈞氏を起用し蔡運升氏を補佐役として南京政府の名によつて對露交渉を開始することに決定したとの報につき支那官邊では勞農軍が同江、ポグラ、滿洲里の國境に於けるアノ威嚇的の軍事行動を停止すると聲明しない限り單獨交渉は全く望みない、東北政權としては勿論南京政府同樣、平和裡に交渉を解決したい希望は十分あるが勞農の誠意が何等かの形式に於て具體化されない間は前途遼遠であると說明してゐる、從つて今後愈々單獨交渉の可能性あるを支那側も宣傳するものとみられてゐるが、注意を惹いてゐるのは對露問題に强硬論者であつた張景惠行政長官が辭職する說有力となつたことで若し張氏が罷免されることになれば露支交渉に一縷の望みあるものと觀測する向が多い

國境在留邦人の保護不可能
支那側が引揚を通告

【ハルビン特電五日發】露支國境の形勢切迫に滿洲里ポグラの邦人に對し支那側は生命財產の保護不可能なるを以て引揚げを乞ふ旨通告し來りたるやに傳へられてゐるが行政長官公署では否認した

蔣馮爭鬪は政治的解決へ
閻氏、調停に起たん

【北平五日發電】最も確たる消息に依れば何應欽、方本仁兩氏は閻氏の態度が一向煮え切らざる爲め貴下の主張する和平維持の具體的方法は如何と反問せるに閻氏は先づ第一步として停戰し然る後余が調停に起つべしと答へた、之に對し停戰は重大問題なるを以て即答するを得ずと許昌に在る蔣介石氏の訓電を仰いだが政府の面目と馮軍を國賊呼ばりしたる爲め無條件停戰は不可能と見られ愈々閻氏を中心とせる政治的解決の域に向つた事は確である

日支條約交渉は年內に開始困難
佐分利公使の意見

【北平五日發電】佐分利公使は本日記者に左の如く語つた

日支條約改訂交渉は必らずしも日本が列國の先頭を切るとは限らず、イギリスの如き既に豫備交渉を開始してゐる、治外法權撤廢問題も同樣である、只列國は非常に困難な問題なるを自覺し同じボートに乘つた感じを抱いて來たことは確實でこの點は從前と餘程變つた現象である

なほ公使は本月末東京歸着の上條約基礎案を作成し南京に赴く豫定であるから年內の交渉開始は困難な模樣である

名墨の魅力（下）
在旅大支那名士の趣味（二）
任見禪氏談

「御墨と云ふのは皇室の工場で製作された墨のことで御墨のうちでは宣德御墨と乾隆御墨とが有名でありますが、殊に勝れてゐるのは乾隆御墨で普通の墨は桐油煙三百斤を使用するのにこれは六百斤を使つて居ります。明朝の名墨と乾隆御墨とは品質に大した變りはありません。

墨の良否は煙と膠と調合の如何によつてきまるので、右の兩者を比べると明墨は膠に於て勝り乾隆墨は煙が優秀であります。墨はどうしても桐油煙で作つた古いものに限るやうで、現在は松煙の墨もありますし酷いのになると石炭煙で作つたのがあります。日本でも上等の墨は桐油煙を使つてゐると思ひます。

桐油煙の墨で書いたものは何時まで經つても墨色が變りません。松煙の墨は書いた當座は極めて鮮麗ですが時が經つに隨つて墨色が黑くなります。現在支那の墨は主に安徽省の徽洲と上海とで作られて居まして徽州の胡開文と上海の胡開文とが名を知られてゐますが何れも粗惡で使用に堪へません。曹素功で良いのは初代のだけで現在は十數代の孫の世になつてゐるのです。今の墨はとても使へませんので私は古墨の破損品を使つてゐますが、これも容易に求められません」

「日本の墨はどうでせう。奈良の古梅園と云ふのが有名ですが」

「私はまだ御國の墨を精密に研究してはゐませんから確かな事は申されませんが、敝國の新墨と大した違ひはないやうに思ひます。私が調べたところでは古梅園よりも寧ろ鳩居堂の方が優れてゐるやうです。朝鮮の墨はお話になりません。日本の墨は煙料は上等ですが膠法がよくないやうですから、これを改良したなら立派なものになりませう。私はそのうち御國へ參つて、よく研究して見たいと思つてゐます」

序に名墨の相場を聞いて見ると明の羅小華、方正、邵格之等が各二千元前後。程君房、方于魯が五十元乃至一千元。宣德御墨が一千元前後。吳去塵が百元前後。淸朝の乾隆御製墨が二十元乃至三百元。曹素功（初代）が二三十元。汪近聖や汪節庵なぞはそれ以下で求められるとの話。

名墨の鑑別はもとより素人には困難であるが第一の特長は書いて見ると書畫が恰も彫刻したやうに浮き出ることである。

墨は質が脆いものであるから取扱には細心の注意を要し餘り乾燥した處に置いたり、風にあてると直に傷む。で展覽會を開いて世の愛好者達に見て貰ひたいのは山々だが容易に決心がつかないと氏は語つてゐた（本項終り）…寫眞は任氏所藏の乾隆御墨…

荻川放談
太平洋（其二）（116）

日本を强者と立てゝ、相對に支那を弱者と爲し、其强者が弱者たる支那に無法を働きつゝあるなんかの觀察は、もう過去の誤錯となつたかに思ふ、併し斯うした誤錯は世界から除かれたにせよ、支那としてはまだ此迷妄から覺め得ぬらしいが、素々そうした迷妄は、多盆有望なる支那市場に活躍せんとし、其處に邪魔なす日本を除かんとする、列國の或者によつての術策に乘つたからによる點も少くはない、然らば支那を迷妄に陷らしたものに、是非とも其覺醒に就ての努力を望まざるを得ず、亦こゝに至らしめた根源をも絕つて欲しい。

◇

根源とは乃ち列國の或者が、通商自由の主義を無視し、支那で獨占的利益を占有せんとし、而も此目的を達する爲め、嘘僞により他を排擠せしことで、支那は之れで迷妄に陷り、現在ではそれが、支那をして習性たらしめたかの感もする。そうして日本のみならず列國は、今後支那から此習性によつて惱まされはすまいか。幷は其迷妄に基く排外運動で、當今に於ける支那の國權喪失が、歷史あり因緣あるを顧らず、其恢復を此排外運動によつて達成せんとする如き風潮あるがそれである。

◇

幸ひこゝに太平洋問題調査會あつて太平洋の平和が祈念さる、ぜひとも其思ひを之に運ばせて貫ひ、何んとあつても現代太平洋の平和は、支那問題に繫がるとして、列國の何れもが、支那を迷はし、支那を妄らすなきを前提に、支那を悛悟に導きたい、傳ふるところによれば、過夫京都の太平洋問題調査會に出席した一二支那委員の鼻息は、最初却々に荒かつたようだが、會議に入つて、其態度は極めて穩當に、充分自國の缺點を認容し、爲に外國側の同情を引くこと多しと。

◇

そうなくちやならぬ、是も畢竟參列委員の公平無私によるべし、太平洋に利害を有する諸國が、若し本會議參列委員と同じき心を以て心とせば、將來は太平洋に問題は起るまい、此點に對し本會議を謳歌す、而して參列委員は本會議にて得たる資料により、各當該自國の太平洋政策に關し、平和的貢献こそ願はしく且本會議が回を重ぬるに從ふて愈々其面目を發揮するに鑑み、第三次よりは第四次、それが米國に開かるゝと云ふに於て、其場台こそ更に一層の收穫あらしむべく、今よりの準備を希ひ、今より之に希望を繫いで置く。

加奈陀の海軍根據地撤廢問題
英米交渉新規蒔直し

【パリー五日發電】確聞する處では英首相マクドナルド氏が米國訪問中、十月七日ラピダンの山莊にて米國大統領フーヴァー氏は戰時に於ける中立船舶及び中立貨物の不可侵の原則を主張し遂にマクドナルド氏も贊成したが更に加奈陀のハリファックス、エスキーモールト兩海軍根據地の撤廢にも贊成し兩巨頭の意見一致を見た諸點を綜合し發表せんとするに際しマクドナルド首相は英本國に內容を報告した處首相留守中の首相代理スノーデン藏相は直にマクドナルド首相にロンドンより電話を以て「英國の權利を抛棄するならば寧ろ辭職せん」と言明し更に其後カナダ政府間にも非難の聲を發し此結果兩巨頭の意見の合致は遂に具體化されずマクドナルド首相は單に同問題に就いては更に新規蒔き直しの交渉を開始すべき事を約する以上何事も出來なかつた

赤化宣傳は明かに條約無視
近く某國に嚴重抗議

【東京六日發電】政府は五日の閣議に於て協議の結果共產黨事件に關し某國に對し更に愼重講究の上抗議をなすことゝなつたが政府は大體某國の條約無視の事實につき抗議するはずであると

統計會議に補助

【東京六日發電】明年九月東京に開催される事に決定した萬國統計會議の補助費として十萬圓を支出することに五日の定例閣議で決定

大本營內に臨時內閣出張所

【東京六日發電】天皇陛下は十四日陸軍大演習御統監の爲め水戶へ行幸につき大本營內に臨時內閣出張所を設け島田內閣書記官出張を命ぜられた

義敎費增額正式決定

【東京六日發電】大藏省の豫算省議は五日午後三時より開會義務敎育費國庫負擔一千萬圓の增額實施を愈々正式に決定し、九日の豫算閣議に提出の大藏省案に計上することゝなつた、之が財源は後年度財政計畫上恒久財源の必要あり陸軍との折衝折合はざるため六日更に省議を開き最後の決定をするはずで八日夜までには各省に內示する豫定であると

拓務省明年豫算五百六十五萬圓
本年實行豫算より百萬圓減

【東京六日發電】松田拓相は五日閣議散會後井上藏相と會見して拓務省の五年度豫算に關し最後の折衝を遂げた結果、要求總額九百十五萬五千圓に對し三百四十九萬八千圓を削減され結局經常費八十九萬六千圓、臨時費四百八十六萬一千圓計五百六十五萬七千圓と確定した、之を本年度實行豫算に比すれば百萬圓、成立豫算に比すれば百六十五萬圓を何れも減じてゐる

中學入學試驗制度舊制度を復活か
文部省原案の內容

【東京六日發電】中等學校入學試驗制度改正問題につき文部省では五日午前十時より中川次官、篠原普通學務局長、小笠原學務課長等集合協議の結果、普通學務局原案として學科目には制限を加へず筆記試驗を行ふと共に小學校長の成績內申も參考とし且つ體格操行等を綜合して入學せしむる事に決定したが右案は舊制度の復活を意味し相當反對を見る模樣である

理事部長の合議制を採用か
滿鐵の職制改正方針

職制改正並びに人事異動については滿鐵當局に於て相當研究されてゐるが山本前總裁案の如き大改正大異動でなく單に局部的改正を見るものゝ如くである、然し從來の理事合議制（各擔當制）は責任感を殺ぐ憾みがあつたので之を廢し理事部長制とし甲部から乙部に關係を有する場合其の擔任部長の合議（打合了解）を行ふやう改正を見るやうである

顧問官の補缺顏觸
大演習前決定か

【東京六日發電】濱口首相は五日閣議散會後江木鐵相と共に樞府顧問官補缺問題につき意見の交換をなすところあつたが、缺員四名の內樞府側と諒解の附き得る人物を取敢ず二、三名大演習前に推薦し殘り二名乃至一名は大演習終了後愼重に考慮することゝなつた模樣であるが、候補者としては岡田良平、阪谷芳郎、大井成元の三氏有力視されてゐる

國防調査機關設置提唱か
公正會の態度

【東京六日發電】貴族院公正會は五日幹事會を開き陸軍々縮問題につき協議の結果來る十三日總會を開き本問題に關する意見の交換を行ふことと並に政友會に對し來る十日以後國防の經濟化の所見を聽くことを決定した、右に依り公正會の國防問題に對する態度は益々强硬を加へ來つたものゝ如く陸海軍當局、貴衆兩院議員、民間識者を網羅せる國防大調査機關設置の新提唱を爲すべしとの論さへ一部に唱へられてゐる

火曜會例會

【東京六日發電】貴族院火曜會は五日午後六時より華族會館に於て例會を開き特に若槻全權を招待して送別の晩餐を共にした後之又特に出席の井上藏相より金解禁を中心に一般經濟界の現狀につき說明を聽取した

官有地拂下げ

大連市內秦山街及王陽街所在官有地五十六筆二千四百五十坪の競爭入札は豫て公告の如く四日午前九時より民政署に於て藤井財務課長志賀主任其他係員立會ひの上開始されたが該土地が支那人向なる爲主として支那人の入札者多數を占め締切時刻たる午後四時迄の全入札數千二十枚に達し翌五日午前九時より同所に於て開札したる結果豫定價格より相當高價なる三十二圓を最高としてそれ〴〵決定した

閣僚に敍位

【東京六日發電】濱口內閣々僚に對し位階令の定むる處に依り敍位の御沙汰あり七月十五日附を以て五日發表された

正四位子爵 渡邊千冬
正四位勳二等 俵孫一
正四位勳二等 井上準之助
正四位勳一等 安達謙藏
正四位勳二等 町田忠治
正五位勳三等 松田源治
勳三等 小泉又次郎
敍從三位（各通）

一力氏に特旨敍位

【東京六日發電】長き邊では五日逝去した河北新聞社長一力健治郎氏に對し生前の勳功を思召され五日特旨敍位の御沙汰があつた

敍勳四等授瑞寶章 一力健治郎

劉珍年氏の聲望失墜

芝罘に於ける劉珍年氏の機關紙膠東新聞は反蔣運動に關する記事を登載せる廉に依り去る三日より發行停止處分されたが肝腎のお膝元の新聞が此有樣で珍年氏の山東に於ける勢力の失墜せるを表示してゐる

勞農革命記念

當地勞農領事館にては一九一七年の十月革命の十二周年に際し七日午前十時より同十一時迄の間に於て同所に於てレセプションを行ふと

滿蒙權益研究
滿研と青聯協議

滿蒙研究會にては五日理事會を開き各理事出席特に事情說明の爲め出張せる奉天輔原政雄、大石鍬伊藤誠次郎兩氏列席午後三時より我滿洲に於ける既得權侵害に對する研究に入り幾多の實證を調査し大に輿論に愬へることを決議し更に滿洲青年聯盟幹部十四名と會見し將來滿蒙問題並に國策の遂行に就て提携して善處すべきを約し時事問題に對する意見の交換をなして午後七時散會した

青聯の平島氏歡迎

元滿鐵地方課長より轉じて臺灣總督秘書官たりし平島敏夫氏の來連を機として青年聯盟創立當初の母體たりし第一回議會の議長たりし同氏に乞ふて懇談の夕を來る九日午後六時より青年會館に於て開催すべく一般會員の來會を希望する由

うらる丸

七日午前八時港外着の豫定

人事

▲溝口直亮氏（陸軍省政務次官）六日出帆はるびん丸にて內地へ
▲畑英太郎氏（關東軍司令官）同上
▲鈴木敏行氏（陸軍砲兵少佐）同上
▲村上宗治氏（步兵大尉）同上
▲大石萬壽氏（皇道會長）同上
▲坂口碌三氏（海軍少佐）同上
▲白川友一氏（實業家）同上
▲ヘンリーフロイヤライフマン氏（ポーランド公使館附陸軍參謀少佐）同上
▲橫須賀海兵團一行卅五名 同上
▲大淵三樹氏（滿鐵上海事務所長）六日出帆大連丸にて上海へ
▲鷲澤與四二氏（東京大阪兩時事新報顧問）五日夜陸路內地へ
▲中島常次郎氏 五日午前八時飛機にて大阪へ
▲菊池有麟氏 同
▲山本浪輔氏 同平壤へ

大觀小觀

太平洋會議に支那委員徐淑希氏の感情的暴論に對し我が松岡氏の事實に即したる反駁は大出來。

◇

けふ六日圓卓會議に愈々滿洲の日支紛議調停案提出、會議の興味クライマックスに入る。

◇

共產黨員の通信暗號翻譯に當局大苦心、たまには探偵小說も讀んでおくことだ。

◇

外交權東北四省に還元、風向が變ればまた中央政府に還元か。

◇

大連神社氏子と大社敎信徒の啀み合ひ、神樣曰く、「おれ達は局外中立だぞよ」

◇

今度は支那人までが獻金の相談

◇

もう誰か百萬圓ぐらゐ投げ出す富豪が現はれさうなもので、現はれさうにもない。

天氣豫報

七日 南の風晴れ後曇り
日出六時廿六分 日沒四時四十八分
滿潮前一時十分 後一時廿分
干潮前八時十分 後七時廿五分

數字の暗號電報で巧妙に聯絡通信
敏速に證據書類を燒却逃走
共産黨檢擧の苦心

【東京六日發電】第三更生共産黨員間の通信聯絡は總て暗號を以つて行はれ其の大部分は數字暗號で數種の臺本や組合せ方があり暗號文中の「キー」に依つて解いてゐたものである然も黨員名簿其の他重要文書に用ひられた暗號は地方オルガナイザー以上の黨幹部しか知らずレポーターの如きは只命ぜられるまゝに之れを傳へてゐたに過ぎない、其の外地方特殊の暗號が用ひられてゐた、又中央部と地方部の聯絡は極めて有りふれた電文を用ひた例へば「父危篤」と云へば中央部危險との意味で之れを受けた黨員は直ちに證據書類を燒き棄て逃走すると云ふ樣な極めて機敏な聯絡、又全く無意味な電報で黨員の安否を確めてゐた、當局は書類を押收しても判讀に苦み參謀本部の專門家に依賴したり警保局司法省等で翻譯に非常な苦心をしたものであると云ふ

追はる身で紅燈綠酒を追ふ
淺草の待合だけで四千圓
巨魁連の豪遊振り

【東京六日發電】舊日本共産黨の佐野學、三田村四郎、渡邊政之輔、相馬一郎、鍋山貞親等の首腦連は四方八方に張られた警視廳の搜査網を潛りながら追はれる身の焦燥と自棄的な氣持から毎夜の如く紅燈綠酒の巷を追つてゐたが、檢擧と共に警視廳が丹念に調べ上げた遊興振りを見ると淺草の待合だけでも四千七十圓八錢の莫大な金錢がばら撒かれてゐる、三田村、渡邊、鍋山の三名が去年の四月九日千束町の待合住吉の門を潛つたのが最初で十月初めまで殆ど連日の如く遊んでゐる、中でも勝田と僞名した三田村は藝者菊五郎と馴染を重ね又小林、渡邊の如きは藝者二人を連れ西人で箱根一ノ湯旅館にドライブしたこともあり、後には佐野學、相馬一郎等も誘ひ豪遊を極め彼等の座に侍つた藝者は四十八名の多きに達してゐる

明春二月頃 第一回公判
三、一五事件

【東京六日發電】解禁された日本共産黨事件被告中大部分は豫審終結してゐるが三、一五事件の公判は明年二月頃第一回の開廷を見る豫定で全被告を四十名乃至五十名づゝ三部に分ちて開廷されるはずである

十年振りで懷しかつた思出
溝口次官の視察印象

二週間の日子を滿洲における軍狀視察の爲に費した陸軍省政務次官溝口直亮伯は豫定の目的を果し六日出帆はるびん丸にて歸京の途についたが、同船には本月中旬關東利根川べりで擧行さるゝ陸軍特別大演習陪觀の爲出發の關東軍司令官畑英太郎氏も副官村上宗治氏を伴ひ乘船した、此日埠頭は陸軍關係では三宅參謀長、二宮憲兵隊長其他現役諸星多く滿鐵よりは齋藤理事外多數顏を見せ、市中側も石本市長、高柳本社長等頗る賑はつたが特別室におさまつた溝口次官は語る

何分二週間といふ短時日で、此の間色々な人の話を聽き取つたに過ぎない、感想？別に取立て云ふ事もないが十年振りの滿洲だけに隨分懷かしい思出に浸る事が出來た、何分滿洲は土地柄重大性をもつてゐると云ふ事に對し充分自覺して貰ひたい、今度は船旅は畑君も乘つてゐる事だから賑やかだらう

畑司令官のケビンを訪れると

いや別に大した用事はない只大演習陪觀に行くだけさ、直ぐ歸る、十九日に演習が終了の豫定だからまあ廿五日頃迄には歸旅する豫定だ、土産話は其の時の方が多からう

重任を終へて故鄉へ
滿期兵の歸國

緊縮節約を各學校でも實行
州內校長會議で協議

州內中等學校長會議は四日、同小學校長會議は五日夫々關東廳會議室に於て開催生徒兒童に對し國體觀念を明かにし國民精神の作興を圖る方案、並に經濟思想鑒成の方案以上二件につき協議を遂げ具體的實行方案を得たが其大綱は初、中等學校共に敎科書に全力を注ぐ一方敎師自身の示範、神社尊崇、忠孝の大義を一層鮮明强調すること又各種の知的宣傳をなすと共に學用品の豫算實行、節約デー等を實施し更に勤勞習慣の鑒成、學費負擔の輕減と生徒も學校自身も此の充分の緊縮節約を實行することゝなつた

節約デーの方法協議
經緊委員會で

曩に滿洲公私經濟緊縮委員會では第一回强調期間たる全滿節約デーを十日（精神作興に關する詔書下賜記念日）より三日間と定めたので大連支部では何の節約を爲すべきか實行方法に就き七日午後二時より民政署に於て委員の協議を爲すことゝなつた

電燈料金の値下げ
滿電が明春一月頃から
全滿に亘る爲め近く支店長會議

南滿電氣會社では本店管內を初め全滿各支店を通じて電燈料金の自發的値下を斷行すべくその値下率の如きも既に大體の草案を作成し滿鐵に對しても了解手續きを得べく準備してゐるが、從來滿洲に於ける電燈料金ゝその土地の需要及經濟狀態を參酌して規定され奉天安東は大連、長春より比較的低廉な關係もあるので各支店との打合せも要することゝなり來る十一日常務取締役本店に支店長を招集し値下に就ての會議を開催するその實施時期は監督官廳たる遞信局の都合で一月一日附位の見込みである

遊廓のバーに反對の陳情
猛然と阻止運動を起し
カフエー側で對策

大連逢坂町遊廓の一部が赤い灯、青い灯のバーを併置し島田髷の姐さん達が白いエプロンをかけて戀愛戰線の陣頭に立つ、可く出願すると云ふ事は市中のカフエー界に大なるセンセーションを捲き起しカフエー側は實現せば由々敷脅威であると五日午後七時から飲食店組合事務所に有志會を開き深更まで之れが對策を協議する處あり、極力阻止運動に猛進すべく六日午前十時から山本組合長を始め實行委員八名は悲壯な面持ちで大連署に押しかけ高山署長を訪問し事情を聽取の上、反對の旨を力說陳情し格段の御考慮を拂つて貰ひたいと歎願する處あつたが、之れに對し高山署長は

まだ許可した譯ではない、他に例もあるから規則に觸れない程度に合法的に出願された場合は無碍に拒絕する事も出來ない、而かも逢坂町組合では總會の決議に基き出願しやうと云ふのだから、然し出願したからとて當署の考へ一つで許可不許可が決定する譯でない、出願意見を纏めて關東廳に具申しその結果方針に據つて決定する譯であるからその點篤と御諒解を願ひたい

と答へ態度を表明する處あり、同十一時十五分一同は引き下つたが近く正式に歎願書を提出する模樣である

大連神社境內擴張と大社敎の移轉問題
創立者松山珵三氏の提案で
神社側で再審議會

大連神社境內擴張新社殿造營に伴ひ神苑を整理して淸淨莊嚴ならしむる必要上同社前の大社敎を他に移轉せしむべき所謂大社敎移轉問題は、右造營計畫當初に於て年來の既定方針に基き根本的に解決すべかりしを大社敎信者總代と大連神社氏子總代との間に交涉の際大連神社側交涉委員に於て兩社創立以來今日まで持越された同敎移轉の既定の事實經緯に不注意なりし結果、大社敎側の所謂「廂を貸して母家を取られる」といふ主張をそのまゝに受入れて同情したのと適當の代地乃至移轉經費等の關係より現在の大社敎建物を向ふ側に移す條件で、大連神社より三萬圓を提供することで一應解決の形であつたが其後大連神社氏子中右の解決に異議を唱ふる者頗る多く、現に右交涉の任に當つた氏子總代の中にも神社と宗敎とを此際斷然區別し同時に大連市民全體の氏神たる大連神社の折角の擴張造營を機とし神苑の整理を徹底ならしむる必要上之を他に移轉せしめたいと希望する者あり、この輿論に動かされて蹶起した松山珵三氏は兩者創立者としての立場より移轉問題に對する從來の經緯を明かにし既報の如く前記協定の再審議を提案した結果、大連神社側では七日市社會館に於て愈々再審議會を開くことゝなり、當日は關東廳からも寺社係委員出張し大連民政署及市役所側よりも出席の模樣である

松山說に至極贊成
氏子總代談

神社氏子總代中の某有力者は語る

松山氏の提案は最も公平な見地に立脚した議論で至極贊成です何分主として交涉の任に當つた小澤太兵衛氏が人情に厚い人であるのと松山氏の提案にあるやうな移轉問題に關する從來の經緯に餘り關心しないため殆んど獨斷で決定して終つたので、實は氏子有力者中同じ境內の左から右に移轉するに三萬圓出すのは不合理、不當だと主張する人々もあり、協定當時民政署長からも注意があつた事を思合せ旁々困つてゐますが大社敎側が寄生的根性や小感情を棄て、大勢に順應する美しい態度を以て考へ直してくれゝば何んでもなく合理的な解決が見られると考へてゐます

豫定通り新築する
飯塚分院長談

又當の大社敎分院長飯塚佐呂久氏は鼎蓋の面持で大社敎としての立場より從來の經過を一通り陳べ最後に

大社敎が大連神社の前にあつて神社の神聖を汚すやうに云ふ人もありますけれど、冠婚葬祭は宗敎として分院の存在する以上致方ありません、淸淨な神社の入口で葬式をしては神を冒瀆するからいけないと云ふならお隣りの本願寺の葬式にも近くの慈惠病院の死亡室にも抗議しなければならぬ筈だと思ひます、兎に角大社敎の信徒總代と大連神社の氏子總代との間に一旦取極められ既に監督官廳の認承も得てゐる問題を今更松山氏が一個人の私見を提げて再燃せうとされたからとて、私の方ではそれに動かされてどうかうと云ふ譯には參りませんので、既に地鎭祭まで濟ました既定の向側敷地に來春解氷期を待つて經費八萬圓でどしく新築を急ぐ積りです

移轉するが當然だ
松山珵三氏談

最後に再審議提出者の松山珵三氏は語る

大社敎の移轉は私が大連神社々司であつた時代からの既定の事實で兵馬倥傯の兩者創立當時は已むを得なかつたとして大連市の發展今日の如き周圍の大勢に伴ひ神社と宗敎とを混用すべきでないといふ理想的地見からしても最早何時までも兩者を同一場所に置くべきでないので、從來幾度か既定の方針に基いて大社敎を他に移轉すべく計畫したのですが、何分經費がなつかたので其まゝになつてゐるうち世間から私は神社と宗敎を兩刀使ひする者だとの批難を蒙つた位で、旁々私は大連神社を辭すると同時に大社敎も辭した次第です、然し大社敎の移轉は創立以來の大連神社の記錄にも明記してある通りで決して大社敎分院が利權の上に蟠踞すべき筋合のものでない、大連市民崇仰の的たる大連神社の淸淨神聖を保つ上からと大社敎の將來の隆盛を希望する上から最近の內部的輿論に動かされ身を挺して起つた譯です

衛生運動を東三省に起す
米國醫學大會から歸國した
伍連德博士が南京へ

東省防疫總處總辦、國民政府衛生部委員伍連德博士は本年七月米國シカゴに開催された醫學大會に出席十月三十日橫濱經由歸哈、更に六日出帆大連丸にて南京へ向つたが、船中で語る

シカゴにおける醫學大會は主として外科學に對する研究が多く約千五百名の斯界の權威が集まり隨分盛會だつた、私も米國の留學生だつたんだが今度行つて驚を吃して來た、私も今度の南京行はその報告旁々支那における衛生設備の改善に努力して相當大きな運動を起さうと思つてゐるのである、その意味で最も不完全な水道設備を完成しペスト、コレラ、天然痘の撲滅に當る考へだ、何と云つても政府が金を出してくれなくては問題にならぬから一つ今度は此の點で政府に交涉する、まあ一個月位で歸哈する豫定だがあちらはまた時局でゴタついてゐるから案外長引くかも知れない

故井上侯葬儀
勅使を御差遣

【東京六日發電】故樞府顧問官井上勝之助侯の葬儀は六日午後一時半より麻布宮村町の自邸に於て佛式に依り執行されたが多數高官貴顯の參列あり、畏き邊にては勅使として牧野侍從を御差遣遊ばされ祭粢料並びに幣帛を賜つた

海事審判々決

昨秋東樺太海岸にて行はれた第一眞幸丸並びに第一長崎丸の衝突事件に關し第一眞幸丸船長[illegible]に絡る海事審判裁決は被告缺席のまゝ生野委員長より二ケ月の職務執行中止の言渡しを見た

露帝處刑指揮者の復黨懇請

【モスクワ五日發電】現ロシア政府反對の一人である前ソウエート內務人民委員なるアレキサンダーベロボロドフ氏は北部シベリヤの流罪地より政府に打電しトロツキー氏復黨の件は斷念するも初期過激派幹部の一人にて露國皇帝及びその一族の處刑を親く指揮したるコンパートテイ、ペロボロドフ氏の復黨を懇請した

二名の生徒に授業する
浦和高校の盟休交涉決裂

【浦和六日發電】浦和高等學校盟休事件は四日夜父兄及卒業生が調停に立つことゝなり調停委員二十六名は五日午前五時半まで學校當局と會見種々交涉したが、纏まらず遂に決裂狀態となり休校明けの五日朝授業を開始したが只二名の出席者有つたのみで學校では二名の學生に授業した

藤田謙一氏召喚
今朝檢事局で取調べ

【東京六日發電】某重大事件に關聯し豫て疑惑の目を以つて見られてゐた東京商工會議所會頭藤田謙一氏は六日朝八時檢事局に召喚取調べを受けた

郵便貯金增加

十月中滿洲內各郵便局で取扱つた郵便貯金は預入百二十七萬九千八百七十圓に對し拂戾し百十一萬百八十八圓、差引十六萬九千六百八十二圓の預入超過で前年同月の預入超過額十一萬二千八百二圓に比し五萬六千八百八十圓の增加である

中國人が獻金
日本の保護に感謝して

擧國一致愛國心の發露たる獻金は遂に隣邦中國人の心をも動かし關東報編輯部囑託范永才氏は、我々華人は州內に在つて貴國の保護を受け而も今日貴國の經濟國難に當り小中學生迄小使錢を割いて獻金する至情に動かされ日本國家の保護に對し感謝の意味に於いて金十圓貴國々庫に受納して頂きたい、と六日小崗子署を經て金十圓也を添へて市役所に送つて來た六日午前中の獻金者左の如し

△百圓 驛町四五 手坂攝三 △十圓 債券 西公園町八九 奥野ツメ子 △十圓 久壽街三六 范永才 △西圓 債券 大山通 德源屋

歐洲宛郵便物
西伯利を經由

露支國境封鎖以來支那發シベリア及歐露宛郵便物は本邦業務の媒介により敦賀浦鹽經由遞送してゐるので速達するが歐洲宛郵便物は總てカナダ經由で遞送してゐる爲著しく遲達するので過日支那郵政局から歐洲行郵便物もロシア宛郵便物同樣日本業務の媒介によりシベリア經由遞送のことに取扱を受けたいと申込んできたので當地遞信局では遞信省と協議の上この依賴に應ずることゝなり五日安東縣奉天間上二號便より郵便物の受託を開始したこの結果支那發歐洲行郵便物は著るしく速達されることになるであらうと

俳優足を出す

大連敷島町歌舞伎座で開演した喜劇奉秋座の俳優本籍山口縣阿武郡萩町熊丸秀吉（二七）は三日夜十時ごろ女優淸水トラの銘仙袷一枚時價三十圓を竊取し入質の上酒色に費消したが訴へにより六日朝歌舞伎座の樂屋から大連署に留置された

吉田部長遺族

去る九月三十日千代田廣場に於て兇賊の爲め殉死せる大連署吉田巡査部長の遺族は九日出帆のうらる丸にて鄕里に歸還するにつき六日泉警部同道各新聞社其他へ挨拶に廻つた

歸隊兵の魁
けふ百六十四名が離滿

滿期の喜びを胸に秘め「萬歲」「さよなら」の聲に送られて第十六師團工卒、事務卒の滿期兵百六十四名は第九聯隊特務曹長平岡勇三氏に指揮され六日出帆はるびん丸に乘船原隊に歸つたが、埠頭にはこれ等の重責を果した勇士を送る爲現役將校在鄉軍人會その他市中一般商人等の見送りがあり頗る盛大なものであつた尙この一行は本年度滿期歸隊兵の魁である

南滿學生雄辯大會開催

來る十一月十日午後一時より敷島町大連基督敎青年會に於て南滿學生雄辯會主催の第十四回大學及專門學校學生雄辯大會を擧行すると

殉職勇士の遺骸歸隊
八日葬儀執行

【大石橋電話六日發】五日午後五時湯崗子中所屯信號所に襲來した十數名の馬賊團と交戰し數名の賊を斃して左胸部に賊彈を受けて殉職したる大石橋獨立守備隊三大隊三中隊附步兵[illegible]飯島軍曹の死體は五日零時多數の戰友に護もられて大石橋に到着した、驛頭には悲しくも變り果てた勇士を官民多數が出迎へ、それより守備隊內に安置された葬儀は來る八日午後二時から同守備隊內に於て執行される

丹平の懸賞

頭痛、齒痛に服んでスグキク「アラミン」及び小兒專門かぜねつ藥「オイン」の愛用者優待の爲め本舖大阪、東京丹平商會にては本紙廣告欄所載の如く大懸賞募集をしてゐる考へ物は頗る平易で誰れにも解り易く面白く解答者の大半が受賞する、追々締切も切迫したので一日も早く解答したがよからう

次女勇子儀病氣之處養生不相叶本月五日午後七時十五分死去仕候此段辱知諸君ニ御通知申上候
追而葬儀は來る七日午後三時三十分自宅出棺同四時明照寺に於て執行仕候時節柄花環放鳥等は堅く御辭退申上候

父 谷信近
親戚總代 太田信義 恩田鐵彌 石本鏆太郎
友人總代 土屋信民 張本政 麗陸堂

沿岸貿易に於ける貧弱な在滿邦商の地位

石炭銑鐵等の特殊品を除いては殆んど華商が獨占

滿鐵商工課では最近南滿三港（大連、營口、安東）の輸移出貿易に於て占むる邦商の地位に就き調査したが、それに據ると昭和三年度三港輸移出總額は三億四千八百萬兩に上つて居る、其中約三割一億七百萬兩は支那諸港宛移出高であつて之を大正十三年度の移出高四千九百五十五萬兩と較べると約十二割方の激増を示して居り各港別支那諸港宛移出額（昨年度）及その比率は左の如くである

	萬餘兩	
△大連	七、二五二	六七％
△營口	二、七八九	二六％
△安東	七二四	七％

而して右移出品總量は二百四十萬米噸であるが右の中邦商取扱量は五一％百廿一萬噸、支商側四九％百十八萬噸餘で一見邦商側は可成優勢なるが如く觀られてゐるが之を品種別に見ると邦商扱移出品は其大部分が石炭、銑鐵等の滿鐵會社製品其他邦人會社製品のみで石炭を除けば南滿三港に於ける邦商取扱移出品は全體の約七％と云ふ貧弱な狀勢にあり、更にその九〇％迄は三井物產一個の取扱に係り、それも石炭が約八割を占めてゐるが一方重要物產の移出を觀ると總量百廿萬噸中邦商取扱の分は約八萬噸で殘餘は悉く支那商側の占むる所で全體的に見ると移出大豆の一％、豆粕の六％内外が僅かに邦商取扱に係るもので今後此の方面に如何にして邦商の商權を樹立し從來の商圈を擴張すべきかは邦商の將來の發展にとり重要なる關心事とされてゐる、試みに大連港の支那商側と比較して邦商の優勢な移出品目、數量・總量に對する割合を擧げると次の如くである

	米噸	
セメント	二〇、二九六	一割
銑鐵	一五、五六七	九割九分
山繭	三、九五六	六割一分
硫安	三、六一六	一割
硅石	五一六	同
棉花	四三二	九割九分
澱粉	一五九	一割
マグネサイト	一五〇	同
滑石	六六	九割七分

そんな聲明をするかせぬか無論言明の限りではないが、此際大本教式の想像を逞しては困ると一笑に附して居る、然し金解禁の周圍的條件は漸次整ひ最早や政府が何時解禁時期を明示するもその内外に及ぼす影響は殆んど

懸念すべき

ものが無い狀景を馴致すに到り、その實現可能性が濃くなつたのみならず今後起るべき圓爲替思惑を抑制する必要から云つても此際政府の態度を闡明にすべきであるとの說が有力に唱へられて居る、從つて明年度豫算決定後に於て近く政府が何等か具體的方針を明示するに至ることは一般に期待されて居るところで最近豫告付解禁聲明說が濃く色濃くなつて居るのもその爲めである、而して井上藏相は從來

豫告聲明に

寧ろ反對の意を表示して居るので果して豫告するや否やは尙疑問なるも國民一般の意向が豫告を望む以上强て反對せずと語つたことは此の豫告付解禁聲明說を著るしく有力に導いたものゝ如くである

豫告解禁聲明說漸次有力となる

豫算決定後明示か

【東京特電六日發】對外爲替は通貨膨張步調を辿り五日正金建値も又復一ポイント上げ四十八弗四分一となり愈々金解禁相場を示現しつゝあるが、斯く爲替の昂騰と共に一方貿易の順調、外國金利の低下等周圍の情況益々好化するにつれて

金解禁の

斷行を力說するもの最近漸く多くなり殊に昨今最も穿つた說として傳へられて居るものは政府は來る九日の豫算閣議終了後直に井上藏相より提出する豫告付解禁聲明案を付議して可決さるれば直にその實行の手續をとるとともに之を一般に發表すべしと言ふ說であるが、之は閣議が土曜日に開かれ而も同日審議すべき豫算案は既に各省に於て

了解濟と

なつて居るので別に紛議を生ずべき問題もなく僅々一、二時間の中に豫算案全部の決定を見るべく、從つて休日を控へ經濟界に激動を與へることの少い日にこれを決定するのではないかとの想像よりこの說が一部に出て居るものゝ如くこれに就ては井上藏相は

現金割引賣りは市中には響かぬ

消費組合のみ好成績

市中商人は益苦境に立つか

市内商店及び滿鐵社員消費組合は去る一日から現金賣五分以上の割引制度を實施したが未だ成績不明なるも消費組合に於ける第一日の二日は現金賣一千七百圓に達し總購買力の三分二以上に上つたと云はれ、その勢で進めば相當の成績を收め得るものと期待されてゐる然るに市中側の商況は平常と異つた景況も出現せず、全く現金割引は購買力に少しも影響を與へてゐない模樣である、尤も滿鐵消費組合の割引率は總平均に於て確實に五分以上の割引となつてゐるが、市中側の割引步合は各商店によつて異り、總平均に於て五分以上の割引は非常に疑問とされ、この結果消費組合の物價と市中小賣物價との間に從來より以上の開きを生ずるものと見られ、今後滿鐵社員の購買力の趨勢は漸次統一され市中商人は一層の苦境に陷るものと見られてゐる、依つて大連輸入組合に於ても之が對策に就き考究してゐるが、事實最近の市中景況は大賣出し以外は殆ど購買力なく、殊に高價な商品は全く賣行を絕たれたかの觀ある矢先、滿鐵社員の購買力が市中に散布せぬことになれば、死活に關する重大問題であるとなし、近く諸經費の節約、家賃値下、仕入改善これに伴ふ小賣値の低下等を主題として現下の苦境打開策を協議する筈である

十月中の對支貿易出超やゝ減少

一月以降は六百萬の出超增

【東京六日發電】大藏省發表＝十月中に於ける支那關東州及び香港等の貿易は（單位千圓）

輸出	四二、七五二
輸入	二二、七九一
計	六五、五四三
出超	一九、九六一

で昨年同期に比し三百六十八萬三千圓の出超減である、一月以降の累計は

輸出	四五四、〇〇一
輸入	三〇六、〇一〇
計	七五九、〇一一
出超	一四八、九九一

で昨年より六百三十五萬九千圓の出超增加である

經濟往來

◇…生き作・罐詰　牛肺疫は内地各方面で猛威を振つて居るが兵庫縣では殊に甚だしく縣當局では蔓延を防ぐため第一、第二の警戒線を設定し第一線では絕對に移動を、第二線では線外の移動を禁止し牛舍に罐詰にして仕舞つた稻の刈入期を控へて農家は頭痛鉢卷の體である、結局口にマスクをはめて使用を許すことにならうと

◇…柿の澁拔き　秋の果實を代表するものは柿であるがその澁拔き法には從來から理想的なものが無かつた、例へば熱湯や燒酎を用ひたものだが費用や日數を多く要する缺點はあつたが今回大阪市立衞生試驗所の下田技師がアルコール水と炭酸瓦斯を併用して理想的な澁拔法を發見した、これで澁い顏の果物屋も笑顏を見せるだらう……

◇…くたびれ儲け　百貨店の足袋ダンピングに對する小賣店の反對運動は早くも始まり先づ大阪足袋業組合が府商工課長の下に百貨店當事者に陳詰談判をなしたに對する値相說明の爲め百貨會書記長がやをら立上つたと月の前に二足三十錢で百貨店めて居る足袋商が並んで目でするので口をもぐ〳〵さして生、それと察して商工課長はあ〳〵この問題は研究の上にうと苦い〳〵留男を演じた……くたびれ儲けとはこれより始まるん申しはべる

華人と直接取引

大連輸組が第二回旅商團組織

大連輸入組合では州内支那人間に邦品の販路擴張を行ふ目的で、さきに旅商團を派遣し相當の成績を收めたが、將來は沿線支商と直接取引を行ふまでに進めたいといふ方針の下に第二回旅商團を派遣すべく數日前鶴田理事が各地出張下調査を行つた結果いよ〳〵本月二十日頃沙河口支部より十店舖、大連本部より三、四店舖が錦州、金州、瓦房店の各地へ約十日豫定で旅商するに決定した今回邦品の眞價を支商に徹底せしむる意味で時に品質の吟味を行ひ、價額の如きも各店舖の手に高價と思はれる物は省き支那人の嗜好に適した安くて良い商品を豐富に持ち宣傳を兼ねた旅商をなすと

錢鈔現物取引改善論再び擡頭

重役取引人意見一致

五日山崎所長の諒解を求む

五品錢鈔合併問題に禍されたる一部株主の反對意見に依り中止の儘に放置されてゐた錢鈔現物の取引改善問題は此の程再び擡頭して來り、錢信重役並に取引人側に於ても夫々案を練りつゝあつた處兩者の意見も大體一致したので更に山崎取引所長に對しても之が諒解を求めてゐたが五日午後三時錢信重役伊藤久太郎氏取引人組合長赤塚彌太郎氏は相携へて取引所に山崎所長を訪問、會社側並に取引人側の意嚮を

詳細說明

して應分の援助を求めたるに對し山崎所長もその意を諒として最善の方法を採ることゝなつた、卽ち錢鈔市場としては現內閣成立後の爲替回復に伴ふ金解禁氣構への濃厚なることや露支兩國の抗爭等の好材料の續出に意外の活況を呈しつゝあるので、錢信一部株主間にはかくの如く市場が好況なるに强て市場の改善を圖る必要を認めぬとの反對もあり錢信當事者も暫らくその意見を尊重して、その儘に放置することゝしたのであるが、要するに現下の市場の活況は

金解禁と

いふ目標があつての一時的變態的の繁榮に過ぎず早晚金解禁の實行の曉に於ける當市場に及ぼす影響に就いては事前に於て豫じめ備へ置くの必要ありそれについては直ちに改善の餘地ある現物取引を工夫するを可とする取引人側に於ても大體同樣の意見なるため愈々その實行運動に取りかゝることゝなつたものである、目下錢信專務高崎弓彥氏が上海の標金市場を視察中であり十二、三日頃同氏の歸連を待つて更に山崎所長との間に具體的に改善問題を進行する筈であると

第二回鮮米收穫豫想

第一回より減收

朝鮮總督府殖產局六日發表＝鮮米第二回收穫豫想は千三百七十九萬四千三百十七石にして第一回發表に比し二十九萬九千八百石の減少である、因に右は本月四日發表豫定の處咸鏡南道の報告不齊のため遲れたものであると

黃塵

◇…支那における工業用及裝飾用の金塊需用は年約三四千萬圓で從來米國より輸入されてゐたが解禁後は現送費の關係で日本金が引出されるものとみられてゐる。

◇…更に現在支那では地金の價値が約二割高を示してゐるから安い日本金は必然的に此方面に流れ出る可能性がある。

◇…解禁後日本、上海、大連の爲替上の三角關係を利用し鮮銀券を通じて反覆連續的な日本金の取付が初まらぬとは限らぬ。

◇…しかるに政府も一億圓近い發行券を有する鮮銀もこの方面については割合に無關心の樣だ。

◇…鮮銀は大正三年滿洲に進出しその兌換券が法貨として關東州及滿鐵沿線に認められたのは大正七年、卽ち日本の金輸出禁止後のことである。

◇…鮮銀が「自由兌換時代」の試練を經てゐないだけに心もとない氣がする。

叢談經濟

市營市場の改善問題

結局は四制度に盡く　その利益と弊害

（四）

〈通中央市場改善に關する言說は多岐を極めてゐるが結局單一制、複數制、自由制及び營利を目的とした市營單一制の四主張に歸納することが出來る、又一般に中央市場組織論より云ふも、以上の四制度並にその折衷說のほか想像さないものであつて、何れも一長一短の理由を有つが抽象的の比較論の成立は不可能のことに屬し當該地方の經濟的諸事情に基き制定することのみが許される、さればここに於ても當中央市場の實相に當嵌めて各主張の要旨とするところとその利弊につき以下概要摘記してみたい

◇…自由制　市が單に有料の市場施設を提供して生產者、商人、及消費者の自由な取引を爲さしめやうとするもので少數說に屬する、思ふに此の論者は經濟界の實狀を過信し一足飛に市場の理想的な自然的合理化を期待するものであるが現代の經濟界は尨大にして複雜を極めその間何等自覺的の統制がないから此の制度を採用せんとするも餘りに各種の條件を缺いで居り結局取引を原始的の昔に還すことに終り、而も紛亂と不合理化とを招來するであらう、例へば取引の各段階に於て關係者の勢力不均等のため値段の高低甚だしく需給は圓滑を缺き殊に邦商は忽ち取引圈外に驅逐されることは瞭安きところで此の一事を以てするも極めて實行性の少い論である

◇…複數制　中央市場に收容する卸賣人の員數を二以上卽ち複數組織にするもので現行制度は之に屬し既に試驗濟のものといつても可なかるべく如何に直面する缺陷を匡正せんとするも望まれ難き實狀にある、卽ち物價高きに失する一原因たる卸賣人の競爭を緩和しても卸賣人が高價に買付け不當利得を貪す買付や自己賣買の弊を除去するために兼業を完全に禁ずれば卸賣人は一齊に營業立行かずとし場外に走らんとする傾向があり、恐らく不徹底に終るであらう、元來大連に於ける蔬菜果實の取引は三業を兼ねてゐるもの大部分で分化されてゐない點が內地の各都市と大いに相違するところで根本的制度改變によらず複數制の下に卸賣か仲買かの一業を放棄せしめんとすることは行はれ難いのであるに現在の淸算事務が正明を缺く憾みが著しいので直接委託人に送金せしめんとすることも各卸賣人のなす集荷競爭のための手數料步引と委託販賣の通弊たるある種の詐僞手段は共通的であるから必ずしも不可能ではないが、仲々强硬な反對氣勢を持してゐる、かくて現制度の儘改善せんとすることは勞多くして殆ど功なきものと觀られて居り、組合側に於てさへ華商の競爭圈內に堪へ兼ねる邦商は昨年來極力會社單一制を强調してゐる位である、卽ち一般には單複兩制の論爭烈しく理論的に種々の比較優劣論が上下されてゐるに拘らず特殊經濟事情に基き當地では複數制の支持者が極めて少いので多く語る必要がない

市況

特產

各品保合

材料薄で

各品共に材料薄で大豆無味保合裡に大引、豆粕豆油高粱は小緩し出來高は豆粕二萬二千枚、大豆百九十三車であつた

（定期前場（銀建）・現物前場・定期喰合高等の相場表は細字のため一部のみ判読）

◇現物前場（銀建）

	寄付	大引
現保（袋込）	六六二〇	六六一〇
大豆（裸物）		
出來高	六十車	
普通大豆	袋物六五七〇	六五七〇
出來高	一車	
豆粕	一二二〇〇	一二二〇五
出來高	五百枚	
豆油	一八五五	一八五〇
出來高	二千箱	
高粱	四三二〇	四三二〇
出來高	六車	
包米（出來不申）		

定期喰合高（五日限入）

錢鈔

日米高を眺め鈔票弱保合

今朝の海外材料としての倫敦銀塊は二十二片八分の七と（十六分の一安）先物は二十三片十六分の一安）紐育は休み、米支休み、上海英米休み、米支休み、上海の三と（十六分の一高）米日休三十五錢、日米は四十八錢の一安）滙價は六十九兩分の三十二兩六〇、大洋は銀塊は五十二留比八分の三と滙申は七十二兩六〇、大洋は四百二十八兩とより廿八兩止め當市の銀價は弱保合を呈した

（定期取引・現物取引の相場表は細字のため省略せず判読可能部分のみ）

商品

前場

麻袋（低落）　產地青十六分の四分の一高なるも爲替四錢高と保合を傳へ當市又銀票乘らず三三厘方の低落を示し際氣配は現三十四錢七厘十二十三錢八厘十二月三十二錢三月三十一錢七厘二十二月三十錢匯見當

綿絲布（氣迷ひ）　米棉休

株式

內地保合乍ら當市靛り

今朝北濟大新短期の寄は六十錢高新東短期寄は四十錢安と區々を入れ當市も定期は氣迷ひ保合乍ら直に廻りて稍氣強く五品は二三十錢高錢鈔も一二千錢高新豆も三十錢高に引締つた現物の大新四十錢高新東七八十錢安鐘新同事出來高定期三百枚現物一千四十枚

◇定期　前場

株

今朝北濟前場寄け靛りながら新東短期の寄ボンヤリを入れて當市も寄鼻は氣迷ひに見えたが直に廻りて稍人氣強く五品新豆錢鈔共二三十錢高に引締つた▲新東は二三場續騰のアトとて高値警戒となり買屋の利喰急ぎからボケ氣味となつたが一服後は再度の騰勢を盛り返し相た氣配である▲積極的の買材料が出現したといふ譯ではないが貿易の好調とか外國銀行の利下とかいふことは長い間暗い氣分に閉じ込められてゐた株界の人氣を幾分明くした感がある▲地場にしても新豆錢鈔五品共底固い商狀を示し何とはなしに年末までには一相場吹きそうな氣流が漂つてゐる

豆

今朝の定期は各品共に差したる新材料もなく買氣一服で弱保で大引▲今日の大豆の出廻りは三百四十五車昨年の今日と比較すると約百四十五車の增加である▲從つて出廻り漸增につれ目先き弱保合を呈するものと見られてゐる▲十月下旬大豆及び豆粕の輸出數量は大豆の內地向け十二萬六千袋、支那向け四十萬袋、歐洲行き四十萬五千袋▲次に豆粕は內地向け九十二萬枚、歐洲向けは少なく三十二萬枚であつた▲大豆の重なる買ひ手は獨逸でことに近年は豆油等の加工品を買はず原料品を買ふ傾向を辿つてゐるので大豆の輸出は益々旺盛になるだらうと觀測されてゐる▲しかし豆粕の對歐輸出の不振は實に困つたものだなんとか振興策はないものだらうか。

銀

海外材料としての銀塊は倫敦十六分の一安、紐育は選擧日で休み、孟買は八分の一安と一齊に低落▲これに反し日米爲替は漸騰氣配で四十八弗八分の三と（十六分の一高）を入れ▲上海標金は四百二十八兩二と保合で寄り漸騰し廿九兩二と新高値に躍進し廿八兩丁度と止めた▲地場鈔票は以上の銀安材料を眺め昨後場の止めより十錢安で止めた▲しかし銀安材料より考へ地場鈔票は相當の高値を步んでゐるので目先き一段と下押を呈するものと觀測されてゐる▲當地某取引人は解禁の時期は明年二月十五日で豫告は今月の十六日に行はれると斷言してゐた▲もしそれが當つたら取引人の名を紙上に發表し大向ふの拍手を待つとする。

上海爲替情報

【上海六日發電】米安にロンドンは銀安値賣手より買手多しとの報あり寄鼻稍賣物あり大連筋圓少し賣り金二、三千本買つたア十圓十一月八十八兩丁度朝鮮銀行買ひ神戶は寄安と報を入れ源興永よく買

上海標金

寄付	四二八兩二
高値	四二九兩一
安値	四二七兩六
引値	四二九兩一

ひあす材料高見込み引アト氣配九兩二匁

爲替相場（六日正午）

正金（銀勘定）　日本向參着賣（銀買）　公圓三

正金（金勘定）

鮮銀（金勘定）

手形交換高（六日）

奧地市況（六日前場）

大阪株式

銘柄	前場寄	前場引
大株	一九〇	一九〇〇
大新	六六五〇	六六五〇
鐘紡	二九一〇	二九三〇
鐘新	一〇八六〇	一〇八一〇
日鐵	—	—
郵船	—	—
東新	一一六〇〇	一一六七〇

東京株式

銘柄	前場寄	前場引
東株	一三六八〇	一三七二〇
東新	一一六〇〇	一一五三〇

大阪期米

東京期米

大阪綿絲

大阪棉花

神戶豆粕

横濱生絲

印度麻袋

平安異香 (161)

葉多默太郎作 一彌畫

（中）

くゞつの群（四）

何時やつて來たのか、背後に男が立つてゐる。

四十年輩だが、毛の薄いたちか頰にも顎にも青い剃り痕はなく、女のやうな肌あひの男で、それが蛇のやうな陰忍な眼をして、じつとおつねを見下ろしてゐるのだつた。

何故か思はずぞつとしたが、此奴くゞつの手合らしいと思ふと、馬鹿にしてやがるといふ癇癪が先に立つて、おつねはフンと鼻を鳴らせてそつぽを向く。そして、あてつけの餘計やさしい聲になつて

「お前さん、話しておくれな。折角逃がしてやつたお前さんが、こんなことになつてゐるのは口惜しいぢやないか。どうしたんだよ」

幸の肩に手をかけて搖するのだつた。

幸はしかし、益々迷惑らしい樣子をして、物に怯えたやうに、おつねから身體を離さうともしながら、

「何にも知らないのです。どうぞ訊かないで下さい」

消え入るやうな聲だつた。

いぢらしくもありじれつたくもあり――だが、結局それが背後の男に向つて、

「何をしてゐるんだ、あつちへお行き」

怒鳴りつけてやらうと振り向くと、

「お前はなんだ」

それより先に頭から落ちた男の聲だつた。

先手をうたれておつねはかつとなつたらしく、くるりと眞面に向き直つて、

「おや、云つたね、變なことを――なんだとはなんだ。何がなんだ――大根の炊きなほしみたいな顔をしやがつて。知つた人に會つて話をしてはいけないのかね。そんなお布令が何時出たんだ。馬鹿にしやがる。あたしを誰だと思ふ。から見えても、今を時めく勸修寺の殿樣に可愛いのなんのと云はせたおつねだよ。向ふを見て物をおいひよ」

一つや二つ、蹴り飛ばされるのを覺悟で、一氣呵成にやつゝけたのだが、不思議な男で、この男眉一つ動かさず眼の色一つ變へず、石のやうに默つて聞いてゐる。が、幸の方が氣をもんで、

「おつねさん、そんなことを云つてはいけません。親方さんです、親方さんです」

云つておつねの袖を引いたが、かうなるとおつねには引つ込みがつかない。

「あゝさうかね。このくゞつの團長かね。なるほど變にお高く留つてゐると思つた、氣障な顔をして

「どうしてもかなはないので、砂の中で魚のやうにピチピチ暴れて「殺せ！畜生、大根の炊きなほし！殺せ！放つとかれてもどうせ餓死するあたしだ」

ひもじいので、聲が段々切なげになつて來る。

「おい、此奴に何か食物をやれ。一丸」

親方の陣十郎が云つた。

「あゝ、いゝよ」

見料集めから歸つて、立つて見てゐた十四五歲の少年が塗籠めの中から餅を三つ摑み出して、

「さあ、姐さん、これを食ひな」

ナー――では親方さん、少時あつちへ行つてゐて下さいな。この人には少し話があるのだから」

「いけない、話をすることはならぬ」

皮肉に云つて幸の方へ向くと、

「勝手にほざいてゐやがれ」

「ならぬのだ。一切ならぬのだ」

云つたかと思ふと、おつねの襟へ手が來た。

「あら、何をするんだい」

云つてゐる間に引摺られて、犬の子のやうに砂の中へ投げ出された。

「畜生、投げやがつたな」

おつねはもう正氣でない。今でいふヒステリーだ、キリキリと齒を嚙んで跳起きると、

「口惜しい！」

と絕叫して男の胸へかなぐりついた。

「あばずれめ！」

おつねは投げ倒される。

「畜生！」

突き飛ばされる。

映畫と演藝

學生映畫デー

大連滿鐵社員俱樂部主催の第十回大連中等學生映畫デーは來る十一日午後一時半（女學生）同六時（男學生）十二日午後六時（男學生）の三回開催し上映々畫は「新日本八景室戸岬」一卷「國難來」四卷「ジヤングル」七卷で會費は十五錢である

共鳴會納會

義太夫共鳴會では來る七、八兩日午後六時から岩代町遊樂館に本年の淨瑠璃納會を催す由、二日間の語り物順序は左の如し

▲初日　太十（紀國家正榮）合邦（同せつ子）鳴戸（壽美藏）戀十（大陸）本藏下屋敷（東玉）沓四（勇）儀作（浪速席仙之助）堀川（玉糸）

▲二日目　玉三（久子）八陣（紀國家蘭子）戀十（國子）安達三（柳枝）忠六（松風）合邦（美石）鮨屋（松若）朝顏（湖之助）三味線（東馬鶴、呂蝶、小勇）

羽田歌劇團 漫評 近來の觀物

▲廣島名物の羽田別莊歌劇團の初日を觀る、遲れて第二の支那風景「萬華路」の總踊になつてゐたが舞臺を一見して確かなものであることが直感される程、レビユウ風の演出は洗練されてその構成は從來來連したこの種の劇團のうちで斷然光つてゐる。

▲第三のダンス「アラビヤの想出」も矢張りレビユウ式の演出により第一、第二、第三景より成れる一幕物で第一景で沙漠に日が落ちて第二景となると背景なしのカーテンの前で古代アラビアの勇士が槍を持つ短い印象的な踊を見せて第三景に暗轉しクラシカルなオリエンタルダンスが背景照明と共に柔かに幻想的な雰圍氣を釀して堂々たる立派な舞臺である。

▲最後のレビユウ「舞踊風景」はこの歌劇團の呼び物であるだけ、本格的なレビユウ形式を踏んで前後十五景が多より始まつて春夏秋と約二時間に亘つて演出されるのであるが、米國式に巧みにカーテンを用ひて暗轉になつて次から次へとテンポを刻んで行くレビユーのスピードに成功し新日本舞踊やバレーやトーダンスにまた寸劇や小女歌劇風なものや獨唱を挿入した照明と背景によつて氣分を轉換しジヤズ氣分によつてレビユウとしての面白味や魅力を充分に發揮してゐる。それに衣裝の豐澤な點と背景及び舞臺裝置の良さにモダン味を盛つて訓練された團員の統制によつてピカ一的でなく、こゝにもレビユウとしての本領を發揮してゐる。その演出振付に時々デニシヨンを想起せしめるやうな點が散在するのも悧巧な行方で引つきりなしに眼前に展開される美しい場面の變化が快いものである。

▲一景づゝに就いての詳評は避けるが、ジヤズ氣分の豐かなものが大衆により以上歡迎されてゐるらしく看取された。それから寶塚の少女歌劇と同樣に比較的エロテイシズムに乏しい點がレビユウとして議論されるであらうが、その方が家庭的に一家擧つて觀るレビユウとしては適はしいものになつてゐる。この上に欲を言へば、より以上の豐富なコーラス團と近代的ナセンスが多分に盛られてゐたならばどんなに素晴らしいだらうといふことである。

▲總評として本格的なレビユウである事と共に近代的な演藝を渇仰する人々に是非推薦したい近來の觀物であることを特筆して私は敢て大々的提灯を持つ事を辭せないであらう。そして良き演藝は正しき理解と同情を以て之を支持したいものである（永賀生）

昨日大劇に初日を開けて素晴らしい好評を博してゐる羽田歌劇團が▲協和會館で二日開演すると傳へたがアレは全く誤傳で大劇以外には出演せぬから昨日の記事を取消し訂正する▲演藝館は秋のシーズンの掉尾を飾るべく目下頻りにいろいろな映畫を秘かに試寫してゐる▲大日活は着々と開館の準備を整へ既に落成記念興行のビラも內地から出來上つて來た▲その豫告ビラが街頭に出るのもそう遠くあるまい

日本地理風俗大系 第一回配本「東海地方篇」を見る

▼日本地理を目標として新光社から「地理風俗大系」の第一回「東海地方篇」を配本した。

▼總頁數五百餘頁、本文に全部アート紙を使用し各頁に寫眞版を挿入し、外に三色版、グラビヤ版、ダブルトン版等現代印刷技術の粹を盡したるもので、之れ丈けの內容と體裁を備へ一册二圓八十錢で、果して算盤が採れるか何うかと疑はるゝ程夫れ程充實した堂々たる出來榮である。

▼執筆者は、小川琢治、脇水鐵五郎、石橋五郎、喜田貞一の諸氏を初め今野靜岡、河村第八兩高等學校敎授、佐藤商大助敎授等其他學界各方面の權威者のみで東海地方の自然と人文とは近代地理學的立場より微に入り細に入り說かれてゐる。

▼又挿入された寫眞は其數無慮七百、何れも約半歲の日子と莫大の經費を拂ひ撮影したもので、東海地方產業狀況の紹介、景勝地の紹介の如きは在來の出版物の型を破つたもので、世界地理風俗大系以來の經驗ある新光社版の一大特色である。

圓卓一つ增加して 山なす議案を討議

滿洲問題討議最終日

【京都六日發電】滿洲問題最後の討議日たる六日は提出議案山積したために四つの圓卓を六つに增し

第一部 滿洲問題外
第二部 支那外交問題
第三、四部 滿洲問題
第五部 租界並に租借地問題
第六部 人口食糧問題

の六部に分れて討議された、先づ前日の日支調停機關設立に關する特別調查委員から「條約問題に就いて支那側の誤解が解けぬため遂に一致點を見出し得なかつた」と報告したるのち討論に入り

日本側 支那側の所謂二十一ヶ條撤廢要求即ち大正四年の北京條約は支那を壓迫して强制的に調印せしめたものであるから效力がないと主張したが、それは誤解も甚だしい條約締結に際し若し武力が加はつたとしても條約の效力に何等の關係がないことは國際公法の定むる處で、北京條約は嚴然として其の效力がある筈である

と述べて支那側の反省を求めたが

支那側 吾々は飽くまでも北京條約の正當なる事は認めぬ故に總ての日、支懸案を解決するためには暫く條約問題を保留して調停委員會が成立すれば之れに一任すればよい、日本は兎角條約萬能主義であるが吾々の希望する處は之れに友情を加味して欲しい、然らば現在の支那全體の排日感情は速やかに和らぐだらう

と答へ更に

日本側 對內閣の積極策と雖も滿洲に對する何等政治的意味は含んで居らぬ單に經濟方面に於て積極的に滿洲開發を圖らんとしたものに過ぎぬ、日本の希望する處は事態の實情に就て協議し度い、それが政府を離れて調停委員會を設置する必要ある所以である、日本は滿洲に於て何等野望のないことを示すため無條件で治外法權撤廢を承認してもよい、果して支那政府に於て不逞の徒を取り締る實力があるか之等を研究するのが即ち調停委員會の使命である

と說明し十時半一先づ休憩した

滿洲問題の討議 漸く無事終結す

【京都六日發電】太平洋會議十時四十五分再開大體左の如く意見の一致を見た

▲滿洲問題 日支兩國關係の現狀に就ては甚だ遺憾の點が多いから何等かの方法に依り双方の意思疎通を圖る必要あり之が解決手段として
イ、民間委員會
ロ、政府委員會
ハ、官民合同委員會
の何れかを設置し協定案を作ること
なほ滿洲問題に關連して東支鐵道問題が出たが支那側の說明ではその眞相を知る事が出來ずハルビン在住英米代表等の補足的說明も要領を得ず終る

▲支那財政問題 現在支那の財政上借款を許す事は各國とも不可能の事である

▲租界並に租借地問題
イ、專管居留地に就ては即時無條件撤廢の必要を認む
ロ、上海の如き共同租界に就ては支那人に漸次行政權を與へ徐ろに回復せしめる事を至當と認む
支那側はこれに對し極力反對したが列國の容るゝ處とならず

▲人口食糧問題 抽象的にして範圍廣汎なる爲め一般討論會議に持越すこと

として零時半閉會した、之で滿洲問題の討議は無事終結した

講武堂學生が 督戰隊編成

對露防戰のため出動

【奉天六日發電】最近露國側の態度愈々强硬となり露軍の支那領侵入頻々たるに鑑み奉天當局は一層國境の防備を嚴重にすべく曩に第二回の動員をなし一萬名の長槍隊を組織して之に當らせることにしたが更に今回對露作戰督戰隊のため講武學堂生三百名を以て督戰隊を編成、戰線に送ることにした、而して目下右三百名の選拔中であるが同隊の司令には講武堂々長鮑文越を任命され準備完了次第北滿に出動する筈であると

戰亂終熄の お祈り 奉天省民達が

【奉天特電六日發】打續く內憂外患に省民多數は重稅に苦み生活の道を失ひ他に流浪する者多く官憲地方有志の救濟も一時を凌ぐに過ぎずその禍根を斷つには戰亂を終熄せしめるにあり、戰亂の終熄は神の力によるものとし、城內廣濟寺では三日より向ふ一週間信徒を集め戰亂終熄の大祈禱を行ひつゝある

奉軍破損武器 北滿で修理

【奉天特電六日發】露支問題發生以來露支兩軍屢次衝突し其都度銃器破損し、一々奉天へ送り返し、兵工廠にて修理を加へてゐたが不便甚だしきため、城督辦は修理技師を北滿に派遣中であつたが人員不足のため四日更に技師五名を滿洲里、綏遠方面に派遣した

白系避難民 救濟問題 領事團は不問

【ハルビン特電六日發】ハルビン領事團會議は三日は地方において赤色パルチザンのため數百名の白系露人が慘殺された件に關し白系避難民の救濟、支那側への[illegible]免除、自警團組織のため武器の貸與等をアメリカ領事に交渉して來たしめ之が是非を討議したが問題は領事團として解決すべき性質のものでないとの理由で認めぬことになつた

吉黑兩省の 勞農財產調查

【ハルビン特電六日發】東北政權は吉黑兩省內の勞農の公私財產を調查するやう兩省に內命して來たので特別區管內ではハルビンを中心に調查に着手したが露支關係が現狀で進み勞農が積極的軍事行動を執る場合は該財產を沒收するものと觀らる

對露軍費捻出

奉天當局は露支抗爭ながびくと共に漸く軍備に窮し來り先頃來これが捻出につき腐心中、この程最高軍事會議の際右問題を協議の結果十八年度各稅金中より特別徵收をなし且つ普通田賦以外に對露軍費として十一月より明年五月まで一畝につき大洋二元を增徵することに決したと

英露復交の承認案 英下院を通過す

保守黨の修正案否決

【ロンドン五日發電】英下院に於て外相ヘンダーソン氏は「ソウエート露國との外交關係を完全に回復する事は此際望ましき事である」との意見を發表し且つ英政府が赤化宣傳禁止及び十月三日附議定書に其概要を掲げある露國の英國に對する債務に關する件を含む英露兩國間の懸案解決に就いて執つた手續を承認して可なりと云ふ決議案を提出したるに對し投票を用ゐずして決議案を可決した、右に對し保守黨首領ボールドウイン氏は修正案を提出したが百九十九票對三百二十四票で否決され外相案が可決されたものである

復交決議案 提案の理由

【ロンドン五日發電】ヘンダーソン外相は英露國交回復決議案提出の理由を說明し左の如く述べた

イギリス政府の對露政策ほど誤り傳へられたものはない、現政府は一見ロシアに讓歩したやうにも見えるが勞働黨政府の政策は絕對不變で十餘年來我黨は議院にてロシアと妥當なる關係を結ぶべきを高唱し來つた、多數のイギリス人がロシア人に殊に青年間にはイギリスを彼等の敵であると思惟するの念がある、前保守黨政府がロシアと斷交以來ロシアに對するイギリスの輸出は斷絕前の二分の一に激減したが、英國に於ける現在の失業者を救濟するためには英、露國交回復し貿易を從前通りとし榮えさすことが肝要である、然しロシア政府の公債に應募すべしと勸告する意思はない、又現政府は今日も依然イギリスの內政に干涉するを許さぬと共にイギリス帝國の安寧秩序を危險に陷らしむる如き行動を差控へるとの約束を勵行し且つ其人又は國家をしてイギリスの勞働並に政治團體を直接また間接に支配し又は財政的援助をなすを差控へるを依然主張するものである、これはロシア政府の赤化宣傳を何時如何なる所でも禁止するを意味しロシアをして其約束を勵行しめせんとするものである

核心に觸れず 聽衆失望す

マ英首相の下院における 米國訪問報告演說

【ロンドン五日發電】英國首相マクドナルド氏はロンドン歸着後、本日始めて下院に出席し左の如き演說を試みた、この日下院は期待されたマクドナルド首相の報告演說を聞くべく、議場は傍聽席に至る迄全く立錐の餘地なき滿員の盛況を呈したが、首相の報告は米國[illegible]に訪問の結果につき期待されたる如く具體的でなく、殊に英米兩國間に

龜裂を 生じてゐた巡洋艦三隻の最少限度の要求に關する重要問題が交涉の結果如何に解決されたかを發表しなかつた事は太く失望せしめた、マクドナルド首相が米國に向つたとき右の問題には英米兩國間に未解決の主なる問題であるとの信念を一般に鼓して行つたのであるが、本日壇上に立つた氏が本問題に言及するをさへ嫌ふが如き風あるに鑑み來るべき五國會議の形勢に對し早くも一種の不安を感ぜしむるに至つた、マクドナルド首相の演說の

大要は 左の如くである

ワシントンに於ける余とフーヴァー氏との會見中フ氏は交戰國の權利の問題、海洋の自由及び要塞並に海軍根據地等の問題を提議したが、我等はこれ等の問題に關し兩國の諒解に到達すべき希望を以て之を審議すべしと云ふに意見一致した、抑々余とドーズ大使との間に行はれた數次の會商に依り英米兩國間の意見の相違の結果、國際會議を失敗に歸せしむるが如き懼れは既に除去せられてゐたもので、今回ワシントンに於けるフ氏との會商に於ても海軍計畫に就ては綱縱の

勢力に 於て各艦種の用途及び其の噸數に於ても英米均等の原則を共に承認した、余のアメリカ訪問は之等の問題に對し何等秘密の協約を結ぶ爲めでなく、たゞ余は自ら米國を訪問してフ氏と親しく折衝し直接余の意見を表白し以て兩國間に共通の目的遂行の爲めのみならず同情の相違は相互に尊重すべしとの諒解を基調とする新らしき親交關係を樹立せんとする爲めであつた、余の訪米の結果に就ては今後其の果實の實るを待たねばならぬ

マック首相の 演說に感謝 保守黨首領

【ロンドン五日發電】マック首相の演說終るや自由黨首領ロイド、ジョージ氏起つて五ケ國軍縮會議開催に至つたことを賞揚し

マック首相が訪米の結果につき更に詳細且つ具體的に本日の下院に於て說明されたならば予は更に欣快としたであらう

と述べて英、米の諒解につき更に詳細なる點を質問しこれに對しマック首相は

交戰國の權利に關しては之を考慮することを約した以外何等の約束はしなかつた、また一般的軍縮問題はまだ話題に上らなかつた、なほ五ケ國海軍々縮その他に關しては總てそれぞれ專門家と充分協議して遂行するであらう

と答へた、次で保守黨首領ボールドウイン氏はマック首相の演說に對し鄭重なる歡迎の意を表し

マック氏今回の訪米は英首相としてゞあり、勞働黨首領としてゞはない、この點に於て予はマック氏に對し特に感謝するものである

と述べた

印度自治領問題

サノディング總督から 三ケ條の動議を提出す

【ロンドン五日發電】本日の上院に於て印度の自治領問題につき印度總督サノディング卿は政府に對して次の三ケ條を質問せんとの動議を提出した

一、印度總督アーウン卿が今回發表したる適當なる時期に印度に自治領の資格を與へんとする意味の聲明はサイモン氏を首班とする印度法制調查委員會と相談し右委員會の報告を得る事なく發表せられたのは如何なる理由に依るか

二、一九一七年英政府の宣言及び一九一九年の印度統治法の條項は尙ほ有效なるものであるか否か又右は印度が自治領となつた際にも適用するや否や

今回の聲明は政府が對印度政策に何等かの變更をなすことと又は印度の自治領の地位獲得の時期を明確に意味するものであるか否か

之に對し樞府議長パーマー卿は政府を代表して

一九一七年の宣言及び一九一九年の印度統治法は其儘全部效力を保有してゐる、今回の印度總督の說明は英政府の對印度政策の到達點に言及したもので政策の目的貫徹の方法を明確に示したものであり、余は總督の聲明に依つてサイモン委員會の權威には何等關係ないと信ずる

と述べなほ植民大臣パスフイールド卿も「印度總督の聲明は新印度政策を意味するものでなく從來の政策を反覆したのみである」と說明した

太平洋會議から

成人教育のつもりさ 松岡氏の氣焰

第六信 京都にて 一記者

◇…十一月一日から六日迄(內三日は日曜)が所謂「支那問題」の圓卓會議である、日本側の支那問題委員は、松岡、佐原、小田切、金井、小村、長野、蠟山と云つた人々である。

◇…松岡氏は都ホテルの四階で記者に向つて「成人教育のつもりさ」とタカをくゝつてゐる洒落た態度、事實滿洲問題に就いて氏と太刀打の出來る人は一寸無さそうだ。即ち外人に敎へるつもりでゐるのだ。

◇…蠟山政道氏は滿洲問題をシステマタイズして用意を整へてゐるあたり、みんなその精密さに驚いてゐる、アメリカの委員の中にはわが蠟山と匹敵の出來るウオルター、ヤングが居る、アメリカ側の持つ唯一の「滿洲通」として。

◇…支那問題は
(一)專管居留地及租界問題
(二)治外法權問題
(三)滿洲問題
と云ふのである、しかし問題は滿洲である。

滿洲問題

▲十一月四日
(一)「滿洲の歷史的關係(一九〇五年以降)」この中に於ては、支那との關係及び諸外國との關係を分類し、日本との關係に於ては(イ)旅大租借地、(ロ)滿鐵、(ハ)開港、(ニ)雜居問題、と云つたもの
(二)「滿洲の經濟的價値及び經濟的政策」この中に於て(イ)滿洲の富源、(ロ)商業と財政、(ハ)鐵道と云つた分類、日本との關係では、滿鐵の企業及びその他の企業と云つたもの

▲十一月五日
(三)「條約關係とそれによつて起つた諸問題」この中に於て日本との關係では鐵道守備、附屬地行政、經濟政策等々、
(四)「諸外國の政治行動とそれによつて起つた諸問題」
(五)「雜問題」この中では(イ)在滿鮮人問題、(ロ)東支鐵道問題が論ぜられる

▲十一月六日
(六)これが解決方法と云つたやうなものである。

伊外相佛大使協議

【ローマ五日發電】伊外相グランデイ氏は數日來當地駐在佛大使と非公式交涉中であつた、右は明年一月開催の五國軍縮會議に關する瀨踏みの協議と察せられる、右はフランス內閣更迭に依り一時中止となつて來た協議が新內閣成立し其政策も決定發表されるやうになつたので豫備交涉が再開されたものであると

佛新內閣の 前途多難

【パリー四日發電】タルデュー氏のフランス新內閣の前途如何は疑問の種であるが外務長官ブリアン氏が六日の議會で新內閣の政策附議に際し右黨の不興を買ふに至れば穩和派議員約三十名は社會黨及び急進社會黨と手を合せタルデュー內閣を顚覆せしむるやも知れず斯くては直に議會解散に至る模樣で然し議會解散は却つてタルデュー氏の位置を鞏固にする結果にな[る]

海軍會議の暗礁

佛伊勢力の均整問題が

【ロンドン五日發電】當地消息通はドウズ米大使とマック首相との會商と同樣に英日、英佛、英伊の豫備的交涉が行はれるであらうとの報を非常な興味を以て迎へてゐる佛伊兩國海軍當局は既に二週間前佛伊間の勢力均整問題につき交涉し不成功に終つたと傳へられ此佛伊均整問題は潛水艦全廢問題と共に海軍會議の前途に極めて危險な暗礁たるものと信ぜられてゐるアメリカより歸英したマクドナルド首相は間もなく松平大使と非公式商議を再開するものと見られてゐる、尙英佛、英伊間の非公式會商は既に爲されて了つたと稱するものもある

回避運動を一蹴し 斷然解散を行ふ

有利なるチャンスの到來に 民政黨內の意向一致

【東京特電六日發】政府及び與黨幹部は最近主として政友會方面より擡頭し來りたる解散回避氣運の動きに深甚の注意を拂ふと共に第五十七議會根本對策を講じつゝあるが、目下のところ黨出身閣僚を初め民政黨最高幹部の意嚮は

斷乎と して五十七議會は解散をなすべしとの方針を以て進み、解散回避運動の如き不純な策動には耳を藉すの必要なしとしてゐる、即ち純理論よりせば組閣直後臨時議會を召集し重大新政策を指示し、信を解散により國民に問ふべきであつて、來る通常議會をまつて解散するは寧ろ遲きに失するとなしてゐる、殊に濱口內閣唯一の創痍たる

減俸案 も濱口首相が輿論の趨勢に鑑み率直にこれを撤回したにより却つて世の同情をかち得てその打擊は豫想外に微弱で、その後行はれた地方選擧にても民政黨は依然優勢を示してゐる、しかも政友會の醜疑獄事件はなほ停止するを知らず國民の反感は最高潮に達してゐるかゝる有利なチャンスに解散せざれば他になしとの說漸く黨內外に起りつゝあり、結局

野黨の 解散回避策動を一蹴し解散の一途に向ふものとみらる

明年度豫算

十六億一千萬圓見當 きのふ最後の大藏省議

【東京六日發電】明年度豫算編成に關し大藏省では六日午前十時より井上藏相、小川、河田兩次官等參集し最後の豫算審議を開催したが、右の決定に依ると一般會計豫算總額は十六億一千萬圓見當に達するものゝ如くである

既定經費の節約 一億三千餘萬圓

新規要求は七千萬圓

【東京六日發電】齋藤、永井、髙田各政務次官は五日午後相次いで大藏省を訪問し當局と既定經費節約の復活につき交涉の結果內務、陸軍の一部を除き全部解決を見た其結果既定經費節約額約一億三千五百萬圓、新規要求承認額約七千萬圓、義務教育費國庫負擔增額一千萬圓と云ふことに略決定した

義務教育增額と政府の方針

【東京六日發電】義務教育費國庫負擔一千萬圓增額案に對する政府の方針漸く決定を見、右豫算案を來議會に提出することになつてゐるが來議會解散されその結果、不成立となれば政府はこの案を追加豫算として特別議會に提出する方針である、而して右增額案にして通過せば國庫負擔增額に伴ふ地方負擔輕減額は當然これを地方稅輕減に充當すべきもので、その場合は內務、大藏、文部三相の名に於て訓令を發し地方豫算の更改を命じる事となつてゐる

日米酒類輸送條約委員會

【東京六日發電】日米兩國間に於ける酒類輸送取締に關する條約案御批准の樞府精查委員會は五日午後一時半樞府事務所に開會原案を無修正で可決した來る十三日本會議を開き附議するはずである

朝鮮米の收穫豫想

【京城特電六日發】一日附第二回米の收穫豫想高の調查に據ると全鮮的に早冷であつたゝめ、稻熱に多大の障害を及ぼし加ふるに中部以南の各道は九月下旬以降々雨少く旱魃を持續したるを以て折角の高溫も效果なく一般に稔り充分ならず第一回豫想に比し減收を示す、總收穫豫想水稻、一千三百五十五萬六千六百四十石、陸稻二十三萬七千七百七十石、計一千三百七十九萬四千三百十七石にして一回に比し二十九萬九千八石を減じ前年の實收高に比し二十八萬二千五百九十二石の增收を示した

商工會議所令の

草案なりきのふ審議す

關東州及滿鐵沿線に施行する商工會議所令の制定に關しては今般殖產課商工係に於て草案大體成つたので、本廳では六日右案を審議會に附し日下文書小川殖產、三浦外事、源田財務各課長並に各審議員出席のうへ熟議した、而して右は大體に於て現行內地商工會議所法と同樣のもので、商工會議所を公共的團體とし强制加入權や任意脫退を許さず又會費の强制徵收等が出來ることゝなるので會議所の權威保持や統制上必ずや從來より面目を一新し會員の蒙る便利も增大さることゝなるが、なほ右制定の上は議員の選擧法等も改正さるゝが正副會頭の役員は從前通り認可主義を採ることゝなる模樣である

東鐵滿鐵聯絡改善

【ハルビン特電六日發】長春における南滿、東支聯絡技術上の打合せの結果六日圓滿調印された、之によつて長春では從來より一時間早く午前五時から午後六時半までに聯絡することゝなり東鐵は前日發送貨物を滿鐵に通告することになつた

滿鐵東支の 連絡調印 哈市で行ふ

長春に於ける南滿、東支連絡輸送技術會議の結果、調印はハルビンに於て行ふことに決し遠藤配車主任は二日田中滿鐵所員と共に來哈したが、五日午前十時より東鐵側と會見し協定を成立せしめると

豫想さるゝ 長春の活況

馬車輸送の 特產物殺到

東行杜絕の結果本出廻期に於ける北滿貨物の南行數量は約二百五十萬屯と看做され例年に比し約百五十萬噸の增加である、この內大部分は連絡輸送で通過するものであるが東鐵のローカル運賃換算率が依然百七元を維持してゐる關係上寬城子打切りの貨物も一日荷馬車千車が長春市場に殺到するので兩鐵道協定の結果多少衰微してゐた長春特產界並に一般市況は之が爲め本多は活氣を呈すだらうと見做されて居る、更に東鐵の貨車配給難の結果は續々南部線各地から大量貨物の荷馬車輸送も想像され、從つて輸入商品も之が爲めに奥地に供給され長春市場にとりては好景氣來の空氣がたゞよつてゐる

運賃を理由とし交涉の下心ある

外國船員會館に補助

年額千二百圓

海務協會では五日午後六時より協會內に於て役員會を開き本月二十日竣工すべき外國船員會館の經營に關する役員並に會則其の他を附議決定する筈である、仄聞する所によれば滿鐵側に於ては大連港の發達並に宣傳の必要上より右會館の利用に就て多大の援助をする所あり外國船員優遇接待のため月額千二百圓を補助するに決定したといふ

東北モンロー 主義表現

【ハルビン五日發電】支那官憲は機關紙を通じ東北四省に關する外交問題は國民政府の諒解の下に總て自ら解決を圖ることに決したと發表した、右は一旦國民政府に移管された外交權が事實上還元したもので張學良氏の東北モンロー主義の實質的表現と見られてゐる

正金建値引上

【橫濱五日發電】正金銀行にては本日又復左の通り建値を引上げた

對米 四十八弗四分の一 八分の一高
對英 一志十一片四分の三 十六分の一高

鮮銀券發行高

二日現在朝鮮銀行券發行高左の如し(單位圓)

發行總額	九八、五三七、四二七
正貨準備	四八、五七二、一二九
保證準備	四九、九六五、二九八

商議定例委員會

十一月中の大連商工會議所定例委員會の日割は左の通りである
△八日午後三時理財部委員會△十二日同工業部委員會△十三日同交通部委員會△十四日同貿易部委員會△十八日正午委員長會

一月現在の 內地殘存米

四百八十六萬石

【東京六日發電】十月末現在全國における殘存米高は各府縣に於て調查中で、十日頃農林省より發表される事となつてゐるが、七月一日調查の殘存米ならびに其の後の輸移入出狀況消費概算等より推定せる十一月一日現在の殘存米は大要左の如くである(單位石)

供給 二五、七六九、〇三四
一、內譯 七月一日現在殘存高 二三、六六八、三六一
其後の外米輸入高 三二三、八七六
同鮮米移入高 七五〇、二五六
同臺灣米同 一、〇二六、五四一
需要 二〇、九〇三、二七四
一、內譯 七月一日以降十月末迄の輸移出高 一二〇、六六八
同消費高 二〇、七八二、六〇六
△差引殘存米高 四、八六五、七六〇

即ち四百八十六萬餘石となる譯である

白米小賣低落 各等二三十錢方

端境期に直面し一時鰻上りに昂騰した白米の小賣値は、先月末から漸々新米の出廻りを見、値段も漸次低落の氣構へにあるが、本月五日現在の大連米穀同業組合發表による小賣標準値は左の如く朝鮮米滿洲米共に各等二、三十錢方の低落を示した(單位一叺四十三瓩、一袋三十瓩入)

朝鮮米[一叺]	一一・九〇錢
檢查特等[一袋]	八・四〇錢
滿洲米檢查特等一叺	八・六〇錢
同普通特等一叺	八・五〇錢
同檢查一等一叺	八・四〇錢
同普通一等一叺	七・九〇錢

割戾金の 撤廢問題 東鐵側より圓滿解決を希望

【ハルビン特電五日發】第七回長春會議による東支割戾金撤廢問題に就き東鐵側より交涉を開始の希望あり圓滿解決したき旨の意を表明してゐるが今回東西兩線の[illegible]

石橋正隆總務部長

正隆銀行石橋總務部長は上京中の高橋常務の招電に依り六日出帆のはるびん丸にて上京した同氏は豫ねて安田保善社に復歸することになつてゐるので、之に伴ひ正隆の整理事務打合せ其他によるものと見られてゐる

關東廳辭令(六日付)

奈良女子高等師範學校教諭兼附屬小學校訓導 田中太郎
任關東廳公立高等女學校教諭敘高等官七等八級俸下賜 大連彌生高等女學校勤務を命ず

安樂椅子

京都における太平洋問題協議會における日本側委員は一樣に實力をもつて臨みむしろ外人連に敎へてかゝると云つた有樣であり▲新渡戶、小田切、蠟山、堀原、松岡級の頭株や粒のよい學者を揃へた上奈良と京都と云つた景品迄取り揃へてゐるので支那委員に比べて斷然優位にある▲滿洲問題に關して日本は決して滿洲に於ては少しも惡いことをしたのではなく寧ろ非常によい事をしてゐるとを世界に闡明し得、日本に都合よく進展してゐる▲圓卓に於ける英語でも日本委員は外人に何等遜色なく、これに反し支那は顏惠慶氏のやうな英語の天才が顏を見せなかつたことは殘念であるらしい▲余日章氏のクセのない英語も評判がよいが斷が低く新渡戶博士には迚も及ばないと會議を見て來た人の土產話

本日廳報及廳報附錄を添ふ

特產

定期後場(銀建)

▲大豆(混保)(單位厘) 限月 寄付 高値 安値 大引
十二月末 [illegible]
十二月末 [illegible]
一月末 [illegible]
二月末 [illegible]
三月末 [illegible]
出來高 百二十三車

▲普通大豆 出來不申

▲豆粕(强調)(單位厘) 限月 寄付 高値 安値 大引
十一月限 [illegible]
十二月限 [illegible]
十二月末 [illegible]
一月限 [illegible]
二月限 [illegible]
出來高 一萬枚

▲豆油(保合)(單位錢) 限月 寄付 高値 安値 大引
十二月限 [illegible]
一月限 [illegible]
出來高 千箱

▲高粱(軟調)(單位厘) 限月 寄付 高値 安値 大引
十二月末 [illegible]
十二月末 [illegible]
一月末 [illegible]
二月末 [illegible]
三月末 [illegible]
出來高 六十一車

▲包米 出來不申

現物後場(銀建)

	寄付	大引
混保大豆(袋込)(裸物)	六六二〇	六六三〇
出來高	四十車	
普通大豆	出來不申	
豆粕	二二二〇	二二二〇
出來高	二萬枚	
豆油	一八四〇	一八四〇
出來高	五百箱	
高粱	四三二〇	四三一〇
出來高	五車	
包米	出來不申	

錢鈔

定期後場(單位錢)

	寄付	高値	安値	大引
近期	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
遠期	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高(近期 七十八萬圓 遠期 百七十九萬圓)

現物後場(單位錢)

一時半 [illegible] 銀對金 銀對洋 金對洋
二時半 [illegible]
三時半 不申 [illegible]
出來高(銀對金 七萬五千圓 銀對洋 一萬圓)

商品

後場

麻袋 保合 銘柄 約定期 値段 枚數
濠筋延 十一月末 [illegible]
同 [illegible]
同 出來高 三萬枚
綿系布 出來不申
麥粉 出來不申

神戸特產(六日)

大豆現物 六七〇 先物 五七〇
豆粕現物 二〇五 先物 四二三
滿洲小麥 [illegible]
豆油現物 [illegible]

東京株式(長期)

銘柄 後場寄 後場引
東新 [illegible]
東株 [illegible]
... [illegible]

東京株式(短期)

[illegible]

大阪株式

[illegible]

東京期米

[illegible]

大阪期米

[illegible]

滿洲日報

現はれた滿洲問題の論究

太平洋問題會議

京都における第三回太平洋問題會議は、その討議事項を一切公表せぬ事になつてゐるので、これが内容を精確に知ることは出來ないが、本會議の重心問題たる滿洲問題に對し、支那側委員は大分鋭い論調を以て日本側委員に喰つて掛つたやうに思はれる。彼等の言分は要するに日本の滿洲進出を以て侵略主義であるとの獨斷から出發してゐる。日本がロシアより還承した權益以外に郵便局や領事館警察を設置し、支那側の鐵道敷設を妨害し、滿洲を特殊地域として支那の統一を妨げてゐるのは、是れ侵略主義に外ならぬと言ふのであるが、斯やうな議論の取るに足らないのは勿論である。

◇

滿洲における日本の權益は、ポーツマス條約以外、支那との間に取結んだ諸種の條約、協約、協定等より成つてゐる。支那側委員がそれを無視して勝手な熱を吐くのは、彼輩千萬といふべく、彼等は日本が支那の鐵道敷設を妨害するといふも、實は日本の正當なる權益に屬する鐵道敷設その他の事が支那側の妨害によつて阻止されてゐると云ふのが事實であつて、彼等の言分は鷺を烏といひくるめる側の詭辯に外ならぬ。猶ほ支那側委員の詭辯的論議の一ッに、在滿日本人には質の惡いものが多くて支那人の權利を侵す、と云ふのがあるが、質の惡いものは支那人側にも之れあり、支那官憲は條約を無視し又は蹂躙して勝手氣儘な事をするから、權利侵害の罪はヨリ以上支那側にあると謂はねばならぬ。馬賊その他の兇匪や排日騒ぎを起させる不逞の徒は、皆悉く支那人であつて、在滿日本人にはそんな惡質の者はゐない。

◇

支那側委員の詭辯的論議は、日本側委員の大所高所よりせる明確なる論議に依り、既に擊破された事であり、支那側委員も多少省みる所ありたるものゝ如く、他の各國委員も是非孰れにあるかを了解したであらうから、吾人はこの上多くを言ふまい。唯こゝに顧みて自ら考へたい一事は在滿邦人の優越感である。好き優越感は勿論持たねばならないが、惡き優越感は支那人の誤解を招ぎ、その反感を助長し、日支提携の下になすべき滿洲開發事業の上に幾多の暗影を投げる事になる。支那側委員の言ふた質の惡いものが在滿日本人に多いといふことが、若し日本人の惡い優越感から起つた言動を指したものとすれば、日本人としては大いに反省すべき事であつて、他を責むる前に先づ己れを正しうすべきであると思ふ。

◇

彼の利權屋の跋扈や、その無頼(?)的行爲は、在滿日本人の品位と價値を落すばかりで、百害あるも一利はない。斯んな事から日本人には質の惡いものが多いと見られるのは殘念ではない乎。沿線における日本人小學校の生徒が汽車の中で支那人を馬鹿扱ひにするといふ事は、今でも聞く話だが、これはその父兄の支那人に對する平素の言動を反映したものと謂つて可なるべく、之が畢竟する、惡き優越感の致すところである。支那人にも質の惡いものが多いのは言ふ迄もたけれど、異民族と接觸する場合、文化の優つた民族はその異民族を大きく包容し、これを化導し啓發して行くといふ好き優越感を持つべきで、我れより劣れるが故にこれを輕侮し凌辱するといふは、惡き優越感である。我々日本人は正直なると共に短氣であり、僅かの事にも直ぐ立腹し、馬鹿野郎と怒鳴つたり拳骨を飛ばしたりするが、之れも好くない事である。この點は在滿日本人の深く反省を要する所である。

◇

太平洋問題會議は滿洲問題について猶ほ幾多の論究をなす事であらう。この問題は主として日支人委員間の論爭となるも、互ひに忌憚なく所見を開陳することは、解決事項の多い滿洲問題の上に益する事となるから、十二分に所見を闘はすべしである。吾人が今こゝに一言したのは、滿洲問題論究の片鱗を捉へての所感に過ぎざるを以て、極めて不滿足のものであるのは勿論で、恐らく間違ひもあるだらうと思つてゐる。唯吾人の喜ぶところは、日本人側委員の論議が飽くまで正々堂々たる事で、支那側委員の詭辯と比較して千里の差があるのは、他の各國委員も必ず認めた所であらう。

撫順炭礦の火藥自給策

二箇所の工場完成

【撫順發】一年間八百萬噸の採炭をなす上に於て絶對缺くべからざる火藥は護照其他小面倒なる手續を要し、且つ法外の高價と知りつゝ輸移入してゐたが、その全部の自給は炭礦多年の懸案なりしも今回漸く解決した、撫順(?)……

絶對安全地帶

に總經費八萬二千圓を投じて工事中であつた硝安火藥工場の諸工事は勿論内部諸機械の据付工事まで全く完了し來る十日落成式同十五日から愈々實作業に移る事と決定したのと、一面古城子黒色火藥工場の陣容全く整ひ兩工場相呼應して撫順炭礦に要する一切の火藥類を自給自足し得ることになつたのである、新設された硝安火藥工場の一年間生産高は二十五萬キロ、主要機械は混和機三臺、塡藥機二臺、一室三千キロ乾燥室等まで

備はらざるな

きまでに完備してゐる、古城子火藥工場は黒色火藥及び雷脂藥を專門に製造することとなり一年間の生産能力黒色火藥のみ四百萬キロを産出し、從來屢々火藥移入上の紛糾の爲採炭休止の如き支障も今後は全然起る心配のない事となつた、因に雷管その他の附屬品は同炭礦に新設される山上吉藏翁の經營する南滿火工品株式會社より供給される事となり、採炭用の絶對必需品全部が撫順山元にて完全に自供され得る體制悉く茲に完成した譯である、同事業擴張に伴ふ

必然の配置と

して柳井三之助氏は古城子火藥工場長として軍部となり、陸軍部内で硝安火藥製造の權威者たる清宮外記氏硝安火藥工場長として新任することになつた

撫順炭礦の工業用水

設備完成す

【撫順發】總經費十一萬六千圓を投じて工を急いでゐた工業用水地の諸設備が十一月三日完成した、給水能力一日二萬三千立方米突、その内發電所系統へ八千立方米突、製油工場へ五千立方米突送水する計畫である、從來上水を使用してゐたが今後は全部工業用水地から送水される斷水騒ぎなどは斷然なくなつた、設備の主なるものは五百馬力、一分間揚水能力十八立方米突のポンプ二臺(一臺二萬二千圓)ポンプ室一萬七千圓、取水工事五萬七千圓等で、ポンプの試運轉を行つたが成績は極めて良好であつた

守備隊

馬賊を擊退

【撫順發】一日午後十一時三十分撫順驛西方百メートルの地點に彌力なる馬賊が現はれ沿線警備中の撫順獨立守備隊兵六名に挑戰する結果交戰數十分の後賊團は大官屯北方に逃走した

三殿下お揃ひて帝展お成り

成り久米幹事の御先導にてお睦しく場内隈なく御熱心に御覽あらせられた

秩父宮同妃兩殿下並に高松宮の三殿下には二日午前九時半お揃ひで帝展にお

鮮農に對する苛酷なる壓迫

遼寧省より發令

【撫順發】南北滿洲に在住する鮮人は約二百萬と稱せられその九分通りは中國地主より土地を借り農業を營みつゝあるが、全般的に中國官憲の壓迫は極端化し南日前撫順縣は勿論各縣に宛て遼寧省政府より水田開墾耕作に關する取締辦法に就て左の如き意味の殘酷なる省令が發布されたと傳へられ、さなきだに虐げの底に喘ぐ鮮農は現在、將來の水田耕作上に受ける壓迫の大なるを思ひ生色なき現狀である

省令の一部

一、中國地主が水田經營に當り省政府は各地主が鮮人を雇傭することのみは特に許可するも、田地を耕作せしめ私に契約をなすこと

一、鮮人を雇傭するは只田畑の工作のみに限定し耕耘以外他の何等に從事せしむることを許さず

一、今後は鮮人の來往を自由に任かせず朝鮮駐在の中國領事の發給する「護照」所持者に非ざれば中國管轄内に立入る事を許さず

右違反者は中國官憲内に於て豫期せざる災禍に逢ふも中國當局は保護の責任なし

右の外發表し難き數項に亘り等しき東亞民族としては默過し難き酷令を發したるものゝ如く、撫順縣下在住鮮農はもとより在滿鮮農及び將來日支提携滿蒙開發の爲渡滿の希望を有する鮮人一般はその暴令を憤慨し、今や重大問題を惹起せんとの空氣が濃厚になりつゝある

問題の土地富錦

ハルビンと關係が深い

【ハルビン發】露支兩軍から占領されたり奪回されたりしてゐる富錦はどう云ふところで經濟的の價値は如何、ハルビンから五百九十露里(富錦拉哈蘇々間八十露里)輪船で二晝夜を要する地にあり、依蘭道管下三縣よりは遙かに優勢で虎林

黒河方面へ

別に直通航路を有し同地方との商取引中繼地となつてゐる、住民は支那とトルコ族の雜種で三萬の人口を擁し南は樺川、東南に汪清、北東に同江縣あり、一、二流商店は約二百餘戸、二、三階の家屋あり糧棧は七十五軒其のうち流動資金十萬元以上のもの十戸、五萬乃至十萬は四十戸、一萬から五萬のものは七十戸で總商會は自警團を組織してある、軍隊は依蘭鎮守使の部下二連が駐屯し電信局、税局、郵便局あり、東鐵商業部代理店も有し特産市場として著名である、從つて製粉工場としては東鮮東の十二萬布度、東吳徳六萬五千の二工場に

舊式の油房

燒鍋福興棧に工場二軒あり、埠頭には二十萬布度を積込める倉庫を有してゐる、ハルビンの出張所としては永和源、永和盛、盛昌徳、東成昌、寶隆、同江(デパート)義成の數軒あり、取引は盛んである、其他ロパート東亞煙公司の代理店に保險會社の代理店等かなりハルビンとは關係の深い土地である、外商筋ではワッサルド、シビリーユキー等の出張員が特産出廻り期には出張し買付をする、和洋雜貨の大部分も富錦が消費地として松花江下流では第一位にあり近來は頓に其の勢力を增して來た、結氷期後はハルビンより三

日本人は女が多い

滿洲里の現狀

【ハルビン發】滿洲里、ボグラの國境は勞農軍は結氷期に際し猛擊計畫中であるから在留邦人は安全地帶に撤退して欲しいと支那側から交涉あり動搖してゐるとの報がハルビンに傳はつたが、特別區行政長官公署は未だ斯かる公式の通告は領事團側に發してゐないといつてゐる、滿洲里現住邦人は田中領事以下約二百名で、ハルビン日本商工會議所の昭和四年度(十月)の調査によると、内地人戸數四九、男六四、女一〇一、計百六十五名、鮮人四戸、男三、女二五名で、雜貨商九、内濾網取扱商六藥種二、理髮三、醫師三、木材商一、旅館一、料理店六、飲食店一大工一、菓子商一、風呂屋一となつてゐる、本年は時局の影響を受けて輸出入業者は屛息しタルバカン狩獵、ダライノールの漁業も振はしくなく、外蒙古貿易のために設けられた自動車、荷馬車は全然休止し昨年十月から本年四月に至る外蒙行自動車數は九十輛、馬車は一千五百廿三車で六月以降影を沒した、因に露支人の人口數は左の如くである(本年六月末現在)支那人三四戸、五一七二名、内男四一八七、露化露人一二戸、九七二名、白系露人一五六四戸、九一九、其他外人二七戸、八〇名で合計二八三二戸、男九三二八、女六八三五、合計一六二六三、日本人のみが女子が男子より三七名多い

約一週間で

到着する、姓を經由して荷馬車が貨物の運送に當り

土地が都市として開拓されたのは三十年前で二、三年前までは一寒村であつたが俄に立派な大街となつた、ロシヤ人も船員其他を合して數十名居住してゐる、いづれかと云へばロシヤの勢力は帝政時代の方が盛であつた

南征雜錄 (27)

難波勝治

コロンビヤ(上)

南米といへば直ちにブラジルを說き、秘露を語り、アルゼンチンを論ずる世人は、久しくパナマ運河の鼻先きに肥沃未墾のコロンビヤある事を忘れて居た、尤も歐洲には夙にこの大域と富源とが知られて居て、英國の如きは鐵道、鑛道、河船、鑛山、石油坑及び製糖工場に

二億圓の

資本を投じ、綿布、麻布に煙草、眞珠、アイボリイナッツ等を輸入して居たが、斯した對外關係は直にカリビアン海に鍵を發した爲に、太平洋を隔てゝ遙かに相對峙する東洋人とは殆ど交涉であつた、此間に運河開通後のパナマ移住邦人に依つて、漸次同國の內情が日本に傳へられ、最近海外興業會社の手でカウカ河谷への移民を募集するやうになつたのに就いて面白い話はカリ市に住居する田村君の成功談である、同君は山口縣出身で、十數年前妻君を同伴してパナマに渡航したが、數年間各種の經驗を積んだのちコロンビヤ入りを思ひ立ち、ボエナヴエンツウラ港から百五哩を距るカリ市に落留き、

夫婦共稼

ぎで水屋を始めたのが大當り、僅か一ヶ年餘りで一萬近く儲けたが不幸にして病に罹つた、それは嘸人引續いての長患ひであつて、折角貯めた利益の大部分を費消した爲めに全快後は食堂と旅館との兼業に方針を改めたが、水屋時代に贏つた人氣を其儘に非常に繁盛して居る、勿論こゝの人氣を得たまでの田村君の苦心は容易でなく、勤勉と親切とは言ふに及ばず、毎年の誕生日には市長を始め各方面の有力者を招待して、一擲千金の祝賀會を開くなど土地の人々との融和に努めて居るが、之が爲めにカリ市中で田村君の名を知らぬ者なく、其世話で市の郊外に農業を營む

植民學校

出身者も數名ある、それは興業田村君努力の賜物ではあるが、亦同時に該地方に於ける邦人歡迎熱を語る者で、昨年私と同船した秘露通の小林良助君も沁み〴〵コロンビヤ人の好感を體驗したさうである、小林君がカリを訪問した當時は、恰度田村君の年中行事たる誕生祝ひが接近して居たので、是非とも同席してテーブルスピーチをして與れとの事であつた、その夜の會場は狹いながらに行屆いた裝飾が施され、市長始め二十餘名の來賓が盃を舉して

勤勉なる

日本人の手に開きたいといつた小林君の苦言は滿場の出席者に非常な感動を與へ、中には涙を流して自國民の惰怠と無關心とを說き、之が啓發者は勤勉なる日本人だと主張する者さへあつたといふ、斯した感情の迸しる處には勿論種々複雜な理由があつて、直に日本人のみを愛好する者だとは受取れぬが、コロンビヤの綿獸と最近の對外關係等を概觀すれば、富源の開發自國か叫ばれるのも無理はない、それ程同國の總ゆる利權は歐洲人の手に掌握され、それほど土人は無智と怠慢とに安んじて居つて、比較的遲く歐洲文明の進入した太平洋岸に於て殊に甚だしい

カリ市は

人口約八萬、カウカ河谷の上流に位する海拔三千四百呎の高地で、一千五百三十六年以來約四百年を經過する舊都だが周圍の山脈には各種の礦物を埋藏し、北方に展開するカウカの流域には深林と平野とが續いて居るカウカ州の所在地はボパヤンにあつて、カリ市を南に距ること八十四哩、海拔五千七百呎の高地にある人口約二萬餘の小都會だが、その附近には金銀、プラチナ、及び銅の礦脈が頗る多い、カウカ州の要港はボエナベンツウラ港を控へて居る事で、パナマを距る僅に四百海里、之を他の南米諸州に比すれば日本からも非常に

近距離に

ある試みにその比較を左に掲げて見やう(橫濱起算海里)

サントス(南阿經由)	一二、八六五
同(パナマ經由)	一六、一九一
ベノスアイレス	一四、二三三
カイヤオ	九、二一九
ボエナヴエンツウラ	約八、〇〇

以てコロンビヤ移民の將來をトすべきである

弱者の叫び

大連乃木町　江原六合

導く者と導かれる者、使ふ人と使はれる人、夫れらには同じ色をした、赤い血が流れているのだ「幼兒を早くより紳士として取り扱はば兒童は早くより紳士たり」此の古い昔日の言葉を思ひ出しても如何に現在の世道が弱肉強食の思潮に流れつゝ在るかゞ偲ばれる、余は曾つて二十數年前、血汗の川を踏み越へて、皇國の爲めに貴い一命を荒れ野にさらした、我が愛國の戰士に對し、現在の不仕歡耀を如何にして其の靈に傳へ様、かりそめにも赤心を抱いて渡滿した多くの青年をあたら罪人として日蔭者に爲す、滿蒙特有の思想がうらめしいではないか、罪人の惡名を有する者は、凡く俺れ落ちより、以上に悲しみを胸にする哀れな、同胞である事を知る時、成る丈け夫れ等の人達を愛せねばならないと思ふ、只でさえ日蔭者は、失業し生活苦に襲はれて居るにもかゝはらず、其の上前科者の番號を胸に大道を歩まされる時、何うして其の人の心が眞人間として快く働かれやう、例へば社會能く宿泊する失業者がその摑み社會に發表されて、夫れで快く職業に就けるや否や、斯かる時、導く者は從ふ者を心から愛し、凡てを善人として取扱ふ事に依つて始めて甦るものと思ふ、余の思ふには、愛の目に依つて見られる世界には一人の惡人も罪人も居ない、只取り扱ふ人々の手に依つて、罪人を製造して行くものと思ふ、願くば我が同胞よさむ、滿蒙の荒野に眞の同胞愛、弱き者を心から愛し寒風の吹きすさむ、滿蒙の荒野に眞の同胞愛、眞の汗に依つて築かれた、黒土を耕し、弱強高低の差別なくお互ひに仲良く生きて行く事を望む。

投書歡迎　新聞行數五十行以內のこと　中傷を目的とするのは採らず

滿日地方版

旅順

交々起つて熱辯を振ふ
四日昭和園における 第二回學生辯論大會

旅順工科大學辯論部主催本社旅順支社後援の第二回學生辯論大會は四日午後六時半から昭和園に於て開會、本科生藤崎君開會に當り一場の挨拶をなし豫科吉賀俊甫君は「帝國憲法の特質」本科渡邊孝君は「甦生の道」林六郎君は「現代日本の惱」福増正勝君は「眞の日本人たる自覺を持て」と題し

交々壇上に 立つて現代日本社會の缺陷、不當を指摘して之が改造、覺醒に正義と純情の熱辯を揮ひ、次いで辯論部長伊藤教授より司會者としての挨拶あり、かくて森永卓弌君滿場の拍手を受けて登壇「斯く考へる」の題下に率直簡明に現下の世相とその對策に就き論述する所あり、續いて「大和民族の自我」と題し後藤三郎君「人文發展の原動力」と題して三井武雄君相次いで同樣拍手裡に登壇、前者は自我の重要性と急務をとき世界の發達は各人の眞の自我自覺にありと結び、後者は過般の工大事件から解き起して同胞愛と

人文發達の 因果を論じ滿場の拍手を受けて降壇、かくて最後に津田師範學堂長より「大學生活」の演題下に大學と外遊土產話とを織り混ぜて老巧なる講演あり、錦上花をそへたがかくて同十時半大盛會裡に閉會した、當夜は聽衆頗る多く稀に見る盛會であつた

緊縮氣分が市場に響く
官吏町であるだけに

緊縮——緊縮の聲は吹く冷風と共に一層の緊張味を漂はせ、月餘に迫る歳の暮れの姿が一しほ各家庭をして或る種の歎想を深まらしてゐる事は一通りでない、減俸案が撤廢されたと云ふても世は經濟國難、償還獻金である今日此頃官吏町である丈一層此間の空氣が濃厚である、旅順も本月に入つてから市況は漸く目に付く影響を齎して來た、呉服類や雜貨類も現在品は一割強の値下げを示してゐるにも拘らず購買力は依然一割見當の減少を示し結局二割方の低價率と購買率を來してゐる譯である、猶又上等物やハデ模樣の商品はパッタリと賣れ足をにぶらしめあらゆる氣配はたとへ減俸案の消滅があつても形を變へて何等かの影響が來しはせまいかと云ふ懸念を市中一般の商人が抱いてゐる

經濟緊縮の實行項目を協議
委員會幹事會にて

滿洲公私經濟緊縮委員會旅順支部では來る七日午後二時より民政署に於て第一回委員會を開くことゝなつたので、まづ五日午後二時から同じ民政署に於て幹事會を開き藤原支部長以下、増田、蔭山、恒吉、西原、吉川、東畑、入江、齋藤、寒河江各幹事、齋藤、佐藤、山崎各書記出席藤原支部長から去る十月十二日及び同二十四日の關東廳及び大連で催された本部委員會の經過並に結果を報告し、殊に其決定に係る實行項目に就いては詳細な説明あり、總つて其實行項目實行の方法並に時期及び旅順支部として特に努力すべき事項等に就き協議の結果、大體來る七日の委員會に附議すべき原案の一致を見て五時散會、尚金銀相場の差異により在旅邦人の損失尠からざること及實行項目の一たる「物價の周知方に關し適切なる方法を講ずること」の趣旨を速かに實行する爲、日用品の毎日の相場を民政署及市當局に於て調査の上、これを新聞紙上に發表することゝなつた

冬に入つて圖書館が大賑ひ
舊市街のは振はない

關東廳圖書館に出入する讀書子連は昨今寒冷の候に入ると共に俄に増加しつゝあるので館でも目下「全國圖書館週間」開期中でもあり此際一層讀書子連を吸收すべく、閲覽室には今を盛りの美しい菊花などを香らせて遺憾なき携手響して讀書子連の來館を待つてゐる、一方館外貸出もこれにつれて一日毎に増加する一方であるところから禁貸出等の書籍等も可成貸出を許す等の便宜をはかりつゝあるといふ有樣であるが、更に從來全く讀書の振はぬ舊市街の讀書子を吸收する爲めには現在の東洋協會語學校に併置せる派出所の改善等を講究しつゝあるので、何れ何等かの改善を見ることであらうが、舊市街派出所の貸出狀況は左の如く創設以來七ケ月間僅に百十九人で、平均一ケ月十七人といふみぢめさである

△四月二九人△五月二四人△六月二五人△七月七人△八月一六人△九月九人△十月九人

新舊合して 尚十月中の貸出書籍は二百七十二冊となつてゐるが、書籍の種類からみると

△文學語學一〇六△數學理學醫學五七△歷史、傳記、地誌二五△宗教哲學二三△工學軍事一八△美術一一△教育一〇△政治、法律、經濟社會一〇△產業二等の順序である

獻金者
四日以後の分

本月四日以後旅順市役所に對して獻金取扱方を依頼した者の氏名は左の如くである

▲二十圓 朝日町須知康▲三圓 新市街工大アカシヤ寮學生有志▲二十圓東鄉町笹出榮壽▲二十圓青葉町龍心寺住職井上富山

市會を招集

旅順市に於ては來る八日午後一時三十分より市會を招集左記の議案を附議する由

一、旅順市舊債償還金借入の件
一、敎育資金繰替の件
一、簡易公益市場設置の件
一、旅順市起債の件

鐵嶺

性病豫防の講演と映畫會
種々の模型をも陳列

當地滿鐵醫院大西博士は本社衛生課並に社會課の援助を得て今七日と明八日の二晩六時より鐵嶺小學校を會場として性病豫防の講演會を開催する事になつた同時に滿鐵衛生課秘藏の花柳病映畫を公開し又性病の爲に崩れ行く人體の模型などを多數陳列すると、但し衛生講話とは言へ右の如く映畫や模型など性病に關するものゝみなるを以て特に二十歳以下の未成年者並に婦人及支那人の入場は斷ると

小學生から獻金申出

各地ともに赤誠溢るゝ獻金の續出に鐵嶺にも四名の獻金者現はれて多大の感動を與へてゐた折柄、五日午後鐵嶺警察署を訪れた鐵嶺小學生徒四五名、高等科一年生を代表して出頭した旨を述べ金四圓三十三錢獻金を申出たので署長は大いに喜び早速其手續をとつた

旅商團
十日に出發

馬賊水害等の爲め延期に延期を重ねてゐた鐵嶺輸入組合主催の遼西地方旅商團は協議の結果愈々來る十日出發と決定し目下準備中であるが、參加者は僅かに八軒に過ぎず第一回に比し頗る寂寞の感がある、因みに一行と共に地方事務所からも農務主任御園生氏商工會議所からも栗原書記が奥地視察に赴くと

中垣一等卒病死

當地駐剳步兵第三十八聯隊第六中隊一等卒中垣繁雄君は豫てより病氣の爲め衛戍病院に入院中であつたが四日午後容體急變肺炎を起して午後四時三十分遂に死亡した、鄉里は奈良縣高市郡船倉村字市尾葬儀は六日午後二時より本願寺に於て嚴肅に行はれた

市川局長出張

市川當地郵便局長は來る十日より往復三日間の豫定で管内法庫門の視察に出張する豫定であると

鞍山

消防隊員の表彰を申請

去月三十一日製鐵所ベンゾール工場が出火の際消防隊が決死的活動に依つて大孤山椿事の二の舞を惹起すべきを未然に防ぎ鞍山全市民をして感激せしめて居るが、滿鐵本社に於ても今津消防隊長、桑原伊藤兩消防長外消防手數名の勇敢なる行動に對し模範消防隊として近く表彰するとの事である、當時の模樣に就ては既に報導したが隊員が死を覺悟の上聞くだにも戰慄するベンゾールの猛火中に飛込んで活動し、奇蹟的に大事を食ひ止めた事は消防歷史の一頁を飾るに足るものである

撫順

機械を狙ふ强竊盜が跳梁

近來炭礦の諸工事現場の高價なる機械に目をつけ奪ひ去る强竊盜跳梁しつゝあるが四日午前二時頃五名組の怪盜永安橋暖房係修理工場の表鐵柵を破壞侵入番人の恐怖に震へてゐる間に悠々一個百三十圓のネヂ切六個、同百四十圓のパイプカッター其他コーミヨータン二個、ネヂキリタップ二個、防寒胴着十二着總計金一千圓のものを奪ひ逃走、又三日午前五時頃製油工場東方五十突突の地點セール轆送線工事現場に數名の賊忍び異型鐵目板三組時價四十四圓九十一錢外十七點計五十三圓六十四錢のものを竊取、尚引續き同日午後十時頃製油工場東南端運輸係支那人詰所に約六名組賊忍びウヱデアトレール四個時價八十圓のものを竊取逃走、犯人何れも不明

辻强盜逮捕
巡警上りの若い奴
勝山校長を襲つた賊

舊市街と新市街との唯一の交通頻繁なる通路に於て去月二十四日午後六時は勝山補習學校長を同二十九日は同樣炭礦社員阿部金丸氏夫妻を襲ひ洋車を止め警察風を吹かし交通繁き路上で身體檢査を行ひ所持の金品百數十圓を强奪したる怪犯人は爾來杳として行先を晦ましてゐたが、四日午後七時頃大山坑南路上に於て通行中の婦人の帶をとかしめけしからぬ振舞に及ばんとし、尚金品を强奪しつゝある一怪漢を密行中の刑事連に依り漸く逮捕された、右は遼寧省生れ現支那町鐵道南無職もと巡警をしてゐたと自稱する洪殿敏(二一)と言ひ五日午前九時勝山校長の出頭を需め首實見を行ひたる結果動かし難き確證を得たもの、如く目下餘罪その他に就き嚴重取調中である

公會堂
開場式擧行

撫順公會堂は内外の諸設備全くなり來る二十日目下來滿中の羽出歌劇團を迎へて大々的に開場式を擧行する事と決定した

無燈火自轉車

近頃夜間無燈火の儘で自轉車を乘り廻す者が多くなつたので警察では嚴重取締つて居るが敷島町本山某外三名は規則違反者として五日科料に處せられた

豚肺疫が發生

北一條町久野龜雄の經營せる鐵道西豪豚場に豚肺疫が發生し三日四頭斃死したので、三上獸醫立會ひの上燒却したとの由であるが蔓延の兆候があるので嚴重警戒中であると

長春

優勝刀 商業甲組へ

既報全長春劍道優勝刀爭奪戰は三日午前十一時から行はれたが、第一回戰は商業乙組對商友軍にて十一對四にて商友軍の勝、第二回戰は商業甲組對商友軍にて十對八で商業甲組の勝、結局商業の甲組對地事軍にて優勝刀は遂に商業甲組の手に歸した

生徒の獻金

國債償還金として獻金するものその後續々増加したが、既報三名の外更に長春警察署に獻金したものは左の通り

長春高女一年二組三名金三圓、中央通基督教會日曜學校生徒一同金一圓、匿名金五圓

住宅難は緩和

長春に於ける建築界は警察、滿鐵軍隊等の新宿舍が續々新築され滿鐵及び警察各三十八戸は既に略完成し三八聯隊の將校宿舍五十七戸も茲數日中に竣工する豫定なので愈々長春住宅難も今冬は緩和される見込みである

臺灣植樹の現狀
撫順炭礦農林課 ◇……木村氏の視察談

臺北に於ける大日本山林大會に出席の序に二十日間に亘り臺灣全島の林業狀態を視察せる炭礦農林課木村孝智氏は五日朝歸任したが語る

臺灣全島に於ける造林熱は凄いもので、その總面積二百六十一萬三千九百五十七町で、その過半が

人工植栽に 依るものである、一體同島は過去三百年に亘り潮の如く渡來せる支那民族の爲森林は濫伐されつくしたが日本領となりてより造林熱が盛んになつて來た、同島を南北に分けて見ると地勢の關係上中部以南が造林に適し、その造林も現在は四種類に分たれてゐる、殊に「チーク」「鐵刀木」の如き熱帶有用林木を試植成功現在既に七千七十九町歩に達してゐる、「チーク」は二百尺以上にのび幹の周り十九尺以上にも達する巨木である尚最近は同樣の特質ある「ダルベルギアシツソ」と云ふ巨木の造林熱がさかんである、次に盛んなのは樟樹の造林で

特產樟腦の 原料たるは勿論、盆、鏡臺、卓子、簞笥等が製造される、竹の造林も三萬五千町歩位あり國有竹林まで出來桂竹、莿竹、長枝竹等は現在竹材中最も重要な位置を占めてゐる、尚成長の早いのを利用して純粹建築用材たる「ベニヒ」「明治神宮用材」と云ひ樹齢三千年以上に及ぶ樹や廣葉杉、櫸、椎、「ウラジロエノキ」等が大なる期待を以つて造林されてゐる最も興味をひいたのは「阿里山」を利用し林木の廣汎なる見本造林を作つてゐることで、その麓には前記「チーク」「ダルベギアシツソ」等の南洋產の巨木が鬱蒼としてゐるかと思ふと

少し上ると 暖帶の櫧、椎、次が溫帶のベニヒ、廣葉杉等頂上が寒帶植物たる唐檜、樅等が繁茂してゐる狀態で、半日の登山に依つて世界一周をした氣がした(寫眞は木村氏と生蕃)

奇特な婦人

國を擧げて經濟的國難を救はんとする特志家は撫順に於ても既報の如くであるが、三日附四日撫順大林署長宛五圓の小爲替券入次の如き書面を寄越したけなげな婦人がある

大海も滴る水の一しづくよりと申します、これはお恥しい位僅かではありますが妾のお針仕事をして貯めたものです、その萬一にもお國を救ふ一滴ともなれば幸ひであります

大林署長樣 かつ子

經濟緊縮委員會役員決定

昨報の如く滿洲公私經濟緊縮委員會撫順支部は設立したが、幹事及び委員四十名各方面の有力者を網羅下記の如く決定役員會は七日午後二時中央事務所樓上に於て開催する事となつた

△支部長中野忠夫△委員撫順驛大尾袈裟助、庶務山田湊、經理高井恒則、運輸土生琢介、工務長尾清、發電所增永省一、機械工場佐々木實造、古城子人見雄三郎、大山坑小田敬三、東鄉坑佐藤哲雄、楊柏堡、青木剛、東岡中澤博則、老虎台宮澤維重、龍鳳日高爲三郎、調査役室高島一水、製油山崎吉郎、研究所片山嵩、女學校八木壽治、病院越智通明、大官屯驛飯村憲五、消費組合切山三郎、警察大林太久美、憲兵隊有賀啓二、郵便局草野友次郎、新聞關係窪出利平、在鄉軍人山口武吉、城島德壽、青年團瀨田修造、青年聯盟佐藤正秀、實業協會山上吉藏、地委寺西奎之、社員會渡邊寛一、婦人會平部シツ子、草野スマ子、區長福田寅一、川路喜平、大江維實、小林益造、松井佐兵衛、中原祥光、中學校後藤基次、小學校前出彦衞△幹事竹中學文字杉町勝次郎、森山環

防火で表彰

去る二十七日北斗寮の失火の際火元の四十號室鶴田茂吉は自ら火災を起しながら他人の室の布團の中にもぐり込み知らぬ顔の半兵衛をきめこんでゐたに反し同三十二號室の水木君は敢然立つて消火に努め十數萬圓の同寮の罹災を防止したるのみならず人命を救助したる故を以つて一日附表彰された

ピンポン大會

大衆的ウインタースポーツの粹ピンポン大會は三日午後〇時半より斯界の梟雄實力伯仲の間にある鞍山チームと撫軍との大接戰を演じたが十四對八にて撫軍快勝、閉戰五時

安東

獻金者續々現はる

國債償還の獻金は四日迄左の如く累計二百十二圓六十錢に達した

金百五拾圓齋藤才太郎、金貳圓植圓土建協會安東支部、金三十圓安東染色同業組合、金十圓沖津正次、金五圓六十錢中島呉服店々員一同

商議の常議員會

安東商議の常議員會は二日午後三時より會議室に於て開催し特別議員の推薦に關する件、ゴム組合委託事務費の件の二件について決定の後放行單問題に關する輸開題並に製鋼問題は秘密會議として議事を進められ其他の重要問題は孰も小委員を選任して同委員會に一任される事となつた

金州

大成功を納めた防火宣傳と消防演習

五日の消防演習及防火宣傳は來賓多數の參列を得て午後正一時非常用のモーターサイレンの合圖に依つて開始された、先づ總指揮官三浦警務課長の點檢を終へて參列者を始め消防員、警務課員五十餘名消防自動車及び客車トラック六臺に分乘組頭の乘るサイドカーを先頭に物凄き消防自動車のサイレンに、一心に家内に在つて仕事をする人々の耳を驚かして宣傳ビラを撒きつゝ城内を隈なく一巡新市街に至り、内外概を一巡して東門外を經て徹底的宣傳に努むると共に金州南門に至つて城壁を假裝火事場とせる消防演習を花々しく終へ警務課に歸つて三浦總指揮官の講評あり大成功裡に終了したが、集合、動作の點に於て特に日頃の訓練も足らぬにかゝわらず敏速であり且整然として目立つて居た、尚午後四時より警務課内に於ける消防員の慰勞會に參列者一同を招待して支那料理に舌つゞみを打つたが、續出する各自持前の隱し藝に一層の興を添へて和氣靄々裡に午後六時終了した

消防組の發展

當地消防組は設立以來三年の短日月の裡に組合の月々受取る手當を其の儘貯蓄したる金員が千餘圓に上り今後之れを有意義な使途に振り向けると共に、尚消防組其のものとしても警務課或は青年團等とも連絡を圖り一朝有事の際に率先して之れに當るべく基礎を固め益々其の發展振りは見るべきものがある

新市街城内間の道路近く改修

近時著るしき金州の發展と交通網完成とに依り最も交通頻繁なる新市街、城内間の道路は爲めに碎石露出し其の損傷甚だしきを以て豫て當局に於ては之れが改修を計畫中の處、此の程漸く施工豫算を得て近く民政支署土木係の手に依つて工事に着手する筈であるが、今年度は單に該道の凹凸箇所を修理の上全體に亘り萬遍なくコールタールを流す程度に止め年を追つて漸次根本的改修を行ふ筈である

開原

火災豫防に努力
五日消防隊と警察署の盛んな宣傳と演習

地方事務所消防隊、警察署にては既報の通り防火宣傳並に消防演習を擧行せるが、五日午後一時消防隊に於て人員器具其他の點檢あり終つて警察署の自動車オートバイ消防隊の自動車馬車國際の自動車に防火宣傳と赤書せる旗を樹て市、隈なく巡廻して、火の用心防火宣傳のビラを撒布したる後地方事務所に休憩中午後三時普通學校東側に失火あり同校危險なりとの電話に直ちに出動し、舊守備隊跡空地の柳樹間に假設の二個の火の玉を二本のホースにて各別の消火栓より消火を終り同三時半消防隊に引揚げ前田署長、川崎所長の講評訓話ありたるが、同日は市中各戸に火災の豫防と出火時の心得書を配布し又人力車客馬車等は火の用心防火宣傳と書せる小旗を識へして火の用心、火要小心の趣旨徹底に務められた

特產組合總會

開原特產物商組合及び日商取引人組合にては四日午後四時よりニコニコに於て總會を開催し庶務會計の報告並に役員の改選をなし左の諸氏當選、總會後牧野取引所主事相良信託專務を招待し懇親宴を催した

▲特產物商組合役員 組合長川島定兵衛、副組合長津田善松、評議員增谷定一、大重篤、松尾直次、大下寅吉、安田佳藏

▲日商取引人組合役員 組合長川島定兵衛、副組合長增谷定一、評議員大重篤、松尾直次、交易會社

青年聯盟臨時總會

開原青年聯盟支部にては六日午後七時より公會堂に於て臨時總會を開催のし支部長改選を行ふと

人事

▲磯田信之助氏(關東廳技師)山林立毛品評會審査要務を帶びて來金
▲村木經夫氏(旅順苗圃主任)同上

遼陽

經濟緊縮の遼陽支部
設置に決定

關東廳内務局長を會長とし遼陽では見坊地方事務所長が支部長になつて居る公私經濟緊縮委員會は八日午後一時から公會堂に於て委員會開催の事に準備中である

工兵隊の爆發演習
壯觀を極む

遼陽駐剳工兵隊では六日午後一時から同隊作業場に於て鐵條網及び鐵道軌條破壞等の大爆發演習あり在住者の參觀も許され極めて壯觀であつた

團隊長會議

遼陽駐剳第十六師團管下の團隊長會議は五日師團司令部會議室に於て開催遼陽以外の駐剳地から出席の團隊長は中村柳樹屯、香月鐵嶺旅團長、河村海城野砲、村田鐵嶺步兵第卅三聯隊、安藤公主嶺騎兵、德永長春步兵第卅八聯隊長で會議終了後偕行社に於て晩餐會があつた

第五回 滿日勝繼碁戰(湯淺氏二回勝 三回目)

先相先先番 湯淺唯二氏 乙部勇氏

イロハニホヘトチリヌルヲワカヨタレソツ

一二三四五六七八九十十一十二十三十四十五十六十七十八十九

●六一カの十九 ○六二カの十三
●六五タの十三 ○六六カの十二
●六九ルの十一 ○七〇ヌの十二
●七三レの十八 ○七四タの十九
●七七ホの十三 ○七八ヲの十一
●六三ワの十二 ○六四ヨの十二
●六七ワの十一 ○六八ルの十二
●七一タの十 ○七二レの十七
●七五レの十九 ○七六ワの十九
●七九ワの十 ○八〇ヲの十

▲國崎四段講評 黒四七見損じの爲め白より七二と切斷せられ復た施すの策なく未だ滿局に至らず崩壞するの已むなきに終れり

【4】

哈爾賓

油房業の半數は操業短縮か
金融難に祟られて

ハルビン油房業者は豆油運賃改正で打撃を受け、ダリバンクの引揚げで金融の道が杜絶し本年は到底採算立たず操業を停止するもの續出せんとする傾向である、外人側銀行も時局不安定と金解禁の前途を考慮し貸付手控へに出てゐるので一層油房業者は金融難に陷り公會として團體的に金融の道を講じてゐる、正隆、鮮銀は從來の取引關係者に多少の金融をしてゐる、然し一般に現狀の儘で行けば廿數軒中半數以上は操業を半減せねばならぬであらうと大恐慌を來してゐる

軍人誠志會 總會盛況

在郷軍人誠志會總會は三日午後六時から明治節をトして公會堂に於て開催された、來賓は澤田特務機關長、松島總督府事務官其他二十有餘名に誠志會員百數十名の來會あり式は岡本會長の軍人に賜りたる勅諭及勅語を一同起立のうちに捧讀し次いで大澤副會長の會の經過報告あり顧問に高橋民會長、名譽顧問として澤島滿鐵所長、鈴木民會理事荒木の諸氏を推薦したる旨を述べ、誠志會に補助金を交附されたる其他小川署長から金一封を寄附されたる狀況を説明した後有功章及表彰狀の授與式あり、横田輸入組合理事は在郷軍人としての功績顯著なるものありとして有功章を授與され、横田氏は感激し「益々義勇奉公の赤誠を盡さねばならぬ」と簡單な熱のある誓ひを述べて挨拶し永山久馬氏は滿洲在郷軍人聯合會支部長三宅參謀長の表彰狀を授與され一同天皇皇后兩陛下の萬歲を三唱し、夫より澤田中佐の十一月三日明治節に關する所感の講話あり、一同盃を傾け時にこの日を記念するため軍部から寄贈になつた牛肉罐詰とカタパンに舌鼓をうち和氣靄々裡に八時半散會した

秋季武道大會成績

三日午前十時からハルビン小學校講堂に於て擧行された秋季武道大會は軍司會長の挨拶に次で優勝刀返還式あり柔道部紅白試合に始まり午後から銃劍道及び劍道の對抗試合を行ひ午後五時終了したが成績は左の如くである

△柔道紅白試合は紅軍の大將岩永二段が奮闘し白軍の河邊副將、山田大將を美事に倒して紅軍の勝

△個人優勝戰では岩永、齋藤、山田、河邊の順位で入勝し

△銃劍術では長山、中村、松平の三氏入勝し劍道個人勝負の後

△各區對抗勝負に入り左記成績で協會學校が大勝した

警察四―埠頭區軍三
學校七―新市街〇
警察五―新市街二
學校五―警察二
學校五―埠頭二

で優勝刀の榮冠は十七點を勝ち得たH露協會の手に渡されたがリーグ戰は息づまるやうな場面を表し拍手は時々場を壓した

濱江雜俎

商議の滿洲里商工概覽は内容充實で好評、それにハルビン案内のパンフレットも體裁よく編纂され受けがよい

◇

北滿旅行季節が過ぎたので日本人各旅館は寂寥、支那人旅館は軍隊の移動で將校連で賑つてゐる

◇

小學校の擴張案は結局解決し校長が近く大連から歸哈するので總て判明する

◇

事制式自治體の市政局に本年から房捐を納付せねばならぬ、邦人は「ツマラぬ」と不平を漏らしてゐる問題ではある

◇

明治節をトして午前七時からマラソン競走が零下十度のハルビンで開催された、スタートは新グラウンドで志士記念碑を往復、宗像金吾マラソン王を先發に太田、梅津(成發東)松平(哈驛)石原(滿鐵)山内(陳列館)西岡(東發隆)の諸氏

松江餘滴

ボロ屑を拾つて歩く支那人小孩が通行のロシヤ婦人に惡戲した▲小孩は女の臀の方から外套をチヨッと突いたのである▲驚いたのは二人のロシヤ女でふりかへりさま「チユシカ」と怒鳴つたが▲小孩の群は赤眼をむいて冷笑した▲ロシヤ人に對する反感は乞食の小孩にまで浸潤してゐる▲人種的時代の變遷と傍觀してよいことだらう?▲乘合自動車の群衆中異彩を放つてゐるのは支那軍人と巡警▲無賃乘車は天下御免であるから料金を拂つて乘車してゐる者よりは意張つてゐる▲ロシヤが憤慨することは普通ぢやない▲偏見の軋轢はいつかは爆發する時が來るだらう▲日本小學校入口の泥除け蓋は半分網蓋がないので有害にして危險▲小學兒童のために取除いた方が安全である泥除だ▲宏壯な學校の建築物に對比して美觀を抹殺する

奉天

赤誠あふるゝ手紙を添へ
小學校の兒童が献金

奉天における献金として五日午前中迄左の通り奉天署に申込んで來た

▲十圓春日小學校尋常科三年生月川君▲三十圓宇治町警察官舍的場かね子さん外二名▲二圓葵町二十四番地池上武雄氏▲二十圓稻葉町十一番地高橋みよしさん外二名

●

春日小學校三年生月川君は現金の外警察のおぢさんへとした赤誠溢るゝ左の如き書信を同封して來た

あゝ國家、かう思ふと僕はじつとして居られません、多くの借金を持つて、これでも五大强國の一つかと思ふとはらわたはちぎられるやうに思ひます、遠い滿洲にゐる吾々は一層天皇陛下の御恩を被つてゐます、然し僕等のやうな小さなものにはどうして御恩に報いることが出來ませう、さうです、明治天皇の御勅語に「一旦緩急アレハ義勇公ニ奉シ」とこの御言葉に從ひ僕は今のこの國家を救ひ祖國の御恩に報いたいと思つてほんの僅かばかりのお金を献金致しますこれは僕の小使の餘りです、どうかこのお金で國家の危難を救つて下さい、御國のために

町の便り

奉天滿鐵倶樂部では今回新に購入したピアノを利用して洋樂部を設け西洋音樂の研究練習をなし音樂趣味の向上を圖ることになつたと

◇

奉天當局は四日各縣から徴發した馬車一千二百輛騾馬四千餘頭を打通線經由で北滿に輸送したと

◇

北平滯在中の佐分利公使は來る八日頃同地發奉天經由大連に直行し一兩日滯在の上再び來奉安奉線にて歸京の豫定である

◇

張學良氏は邊防軍の多營のため工兵第三團を打通線經由滿洲里方面に輸送した

◇

奉天青年訓練所の教練査閲は八日午後一時から練兵場に於て施行される

◇

熊本縣玉名郡賢木村北山小學校長

◇

松原氏は三日夜九時頃十五列車が奉天驛に到着せる際同列車の三等寢臺車内に於て百五十圓の金側懷中時計を何者かに掏摸取られた

◇

五日午前十時頃大石橋生れ住所不定無職張慶源(五四)は稻葉町五番地丸山氏宅に入りメリヤスシヤツ三枚を竊取し逃走せんとする處を發見され洞庭春に於て逮捕された

◇

大連森洋行主森捨三氏は四日午後五時から新聞記者を金六支店に招待し離別の挨拶をなした

人事

▲西山關東廳警務課長一行六名四日四平街より過奉歸旅
▲三宅關東軍參謀長　四日安東より來奉
▲坪鄕第十六師團參謀　同上
▲村田駐奉第卅三聯隊長　同上
▲小牧海軍大佐　三日鞍山へ
▲渡邊獸醫部長　四日連山關より來奉
▲下津奉天鐵道事務所庶務長　五日歸奉
▲テイルホ氏(フランス陸軍大佐)　三日安奉線にて內地へ
▲森島奉天領事　五日旅順より歸奉
▲原田奉取信事務　四日歸奉

瀋陽駄話

一難去つて又一難會計獨立後の醫大從事員の給料問題はやつと解決したかと思へば又も今回始めての年末賞與問題が眼前に横はりその局に當れる森幹事は之が解決に頭を痛めてゐる▲賞與を受ける方では今度は滿鐵の規定よりも多く少くともその一倍半は確に貰へるとかいや二倍は貰れるとか▲既に之を豫算に入れ年末の仕拂はチヤンと差引なしで出來上つてゐるさうでさしも森幹事も大變な人氣▲一方當事者ではいやそんな豫算はないしかも世上一般緊縮の折柄そんなことはとても出來ないよ……との事だ▲餘り的にしてゐると首も廻らなくなる稻葉學長も小兒の診察往診などでテンテコ舞ひの有樣でトテもネヂ鉢卷では濟みさうにもないとの事だ▲道理で節季々々には人に云はれぬ面ヤツレの感がある

營口

浚渫船入港

遼河工程局に於て購入せる浚渫船は大連に於て修繕中であつたが同工事も終了したので去る三日當港へ入港したが明春解氷後に於て就役することゝなろうと

殉職者義捐金

他山に於て殉職したる澤幡巡查部長に對する弔慰義捐金は關本地方事務所長、松本地方委員會議長、小川滿新社長發起の下に目下募集中であるが四日までに受付けたる金額は五十五圓に達せりと

歐洲大戰記念

來る十一日の歐洲大戰休戰記念日には當地在留歐米人は同日午前九時からニコラス教會内に於て記念祝賀會を催し日支官民有志を招待すと、尚午後六時よりは牛莊倶樂部に於て戰歿者の遺靈弔慰並に同遺族慰安の舞踏會を催すよし

水谷氏童話會

滿鐵社會課主催にかゝる水谷まさる氏の沿線巡講童話會は九日午後一時から小學校講堂にて開催の筈

營口道院發展

元神廟街東商會内に奉安しある營口道院は他に適當な土地を買收して移轉する筈であつたが、適當なる土地がないので該道院關係者間に寧ろ同商會を適當な價額にて讓り受けては如何との議起り商務總會に對し交渉中であつたが、該道院内に附設せる紅卍字會が當地の慈善事業に努力すること少からざるにより三萬元にて讓り渡すことゝなり、一萬元は道院關係者に於て出金し殘り二萬元は商務總會が寄附の名目を以て該家屋を贈與することゝなつた

公主嶺

在郷軍人會記念式
盛況を極む

帝國在郷軍人會が創立されてより本年で二十周年となり明治節の佳辰をもつて創立記念日と定められたので、公主嶺分會は三日午後三時公會堂に於て祝賀式と武技大會を開催會員百數十名と來賓三浦守備隊長以下步騎兩隊の將校その他多數參列、澤田分會長の開會の辭ありて勅語及總裁宮殿下の令旨捧讀、本會設立の趣旨並に宣言朗讀後分會長は本會創立の意義を説明し降壇三浦支部長の訓示あり、大隈公學堂長の指揮で勇壯なる會歌を合唱し式典を終り武技大會に移り、憲兵隊加藤氏の居合術、會員の武道擧行當日優勝者は銃劍術農事試驗場關口劍術警察署阪田の兩氏にして阪田氏は銃劍及劍道の三本勝負にかち、三宅聯合支部長よりの賞狀及賞牌を授與され五時開宴盛況裡に七時閉會した

加藤氏離任

公主嶺郵便局長加藤氏は開原に榮轉四日十一時二分發の南行列車にて離公後任として吉藤太郎吉氏來公

文藝

女性主義者 菊池寛氏の檢討

大庭武年

フエミニストの作家は澤山あるが、先づ菊池氏程、それで特徴を發揮してゐる人はないやうに思ふ。氏に對しては、戲曲家として短篇小説家として、特別に論議される必要はあるが、何が菊池氏を今日程に有名にさせたか、と言ふ事を考へれば、どうしても長篇通俗小説作家としての氏を、第一に考へに上せなければなるまいと思ふ。で、此處では氏の長篇小説を檢討してみるのだが、それでみると全部が全部と言つていゝ程、氏の作品はヒロインに依つて中心づけられてゐる。嚴密に言つて氏はヒアロを持つた事はなく、常に男性はバイプレイにまはしてゐるのである。わづらはしいが頭に浮んでくる氏の作品を並べてみると、僕の讀んで覺えてゐる範圍で即ち眞珠夫人の主人公、新珠の三人の姉妹、不壞の白珠の姉妹、第二の接吻の二女性、受難華の三女性、陸の人魚の三女性、新女性鑑の三女性、結婚二重奏の二女性、火華の令孃、明眸禍の主人公、東京行進曲の二女性、それから現在國民新聞連載中の新戀愛全集の主人公――全く氏の作品には男性の影なぞ薄いものになつてゐる。なほ慈悲心鳥だとか、又其他失念してゐる作品があるかも知れないが、それ等は僕は未讀だから何とも言へない。然し、それらも乾度、前掲のものと同様なものだらうと考へていゝと思ふ。

かう考へてみると、氏の女性主義は全く文壇に比をみない特徴と言はなければならぬ。試みに同じレベルに立つ長篇通俗作家、三上於菟吉氏、加藤武雄氏、中村武羅夫氏、其他に就て、考へてみれば思ひ半にすぐるものがあるであらう。然かも、驚くべき事は氏の恁うした作品がすべて一方ならず成功し、世人に、殊に女性の間に讃仰されてゐる事である。此處に氏の異常がなければならない。僕たちは英國に於てトマス・ハアデイの多くの作品の中に、浮彫にされた女性を見る。そして日本に於ては、スケールこそ問題でないとしても、菊池氏の小説にそれを見ると言へはしなからうかと僕はこゝで思ふのである。女性でない僕は、果して氏のペンの先に躍る女性が、どれ程リアリーフされたものであるかは知らないが、それでもアピールされた女性たちの支持の姿を見ると、なんでもよつぽどよく書けてゐるに相異ないと思ふ。勿論氏の長篇小説は解りやすい面白い現代的だと言ふ三拍子をそろへてゐるからでもあるが、氏が特に女性を描く事にのみ努力し、そしてそれに對して女性讀者の反應が熱狂的だと言ふ事實は、當然根本をそこに歸納しなければならない。

恁うした所からみて、僕は確に菊池氏は日本の持つ一人の偉大なフエミニスト（女性主義者）だと思ふのであるが、又一方から逆に見ると、氏は或は非フエミニストであるかも知れない。氏は女性に對して、可成り冷眼を持つてゐる。女性に惠まれなかつたと言ふ青年時代の心理が、隨分原因になつてゐるだらうと思ふが、要するに氏の常識的物の見方も手傳つて、氏は至極、嚴格な眼で辛辣に女性を見るやうである。だから、大甘な女性禮讃家なぞでは及びもつかないやうに、氏のメスにかゝると、つまらない女は遠慮なく紙の上でやつゝけられる。氏の作が型式の如何によらず、どれも古風な勸善懲惡になつてゐるのも、女性を鋭く見る、決して女性の魅力に引づられない、と言ふ氏の立場が何はれるものである。即ち僕は氏が女性に一種の反撥感情を抱いてゐる事が察せられると思ふ。鋭く相手を見極めやうとする者は、常にその者の身方ではあり得ないのは當然である。恁うした意味の事は氏の日常の生活の樣子をみても、それから、氏の常に說く戀愛觀をみても十分裏書きされるであらう。

では氏はフエミニストなのかフエミニストでないのか？勿論僕は始めに言つた通り氏は偉大なフエミニストだと言ふ。それは氏はどの作品にも必らず型にはまつた程氏の好みに從つた理想的（必らずしも世俗的意味に非ず）女性を燦然と光らせて存在させてゐる。それは氏が多くの女性に恨みがましい心を抱いてゐながら、たつた一人の憧憬的女性偶像を、心の中にひそめてゐる事を物語つてゐるのである。それは氏が人一倍熱情的女性渴仰者である反證である。いやむづかしい事は兎も角、一體女性にあれ程關心すると言ふだけでも立派なフエミニストでない筈はないではないか。

―一九二九、一一、四―

マダム「X」と語る

津無字曲

第五夜

―こんなに暗い路を二人きりで歩くなんて、まるで吾々は戀人同志みたいですね。

―だつて、今日はとても妾出られさうもなかつたの。うちはねあなたとさう度々會ふのを喜ばないらしいのよ。戀人同志ではなくても、多少はそんなつもりを、妾持つてゐるかも知れなくてよ。

―奧さん。今日は僕は何だか暖かくなつて來た樣です。もつと傍に寄つて歩いて下さい。

―えゝ。妾の手はこんな冷たくかぢかんでゐますのよ。

―では、僕が手を暖めて上げませう……なんて、まるでまゝ事ですね。はははゝゝゝ。

―ほほ……。芝居は止して、この前の話の續きをし樣じやありません？

―××子氏の一件ですか。

―さうよ。あの方の結婚の事決まつたと言ふの、あれほんとう？

―さあ、先日僕は協和會館の映畫の夜に顏を合はしたんです。この前、あんたと無駄話をした翌日の事なんで、すつかり面喰らつちやいましたよ。

―どう？そんな素振りでもあつたの。結婚するらしい……。

―さあ、あの人も相變らずのお跳さんでさあ。わが親愛なる滿鐵社員君にとつては、この話は噂だけにしても不幸ですね。願くはこれは噂だけで、やはり×子氏は單身飄然と故國へ歸らした方が好さ相ですね。

―妾もさう思つてよ。だけど滿洲の人は案外物好きが多いからこの噂も實現し得る可能性が多分にありさうよ。

―と言ふのは？

―ほら、△△△子さんなども甘く收まつてると言ふじやないの？

―さう、あの人も時々見かけますね。何でも隨分幸福さうですよ。いつだか高木新平の一座で始めてこゝらの土地を踏んだ時、僕はポムペイアで會つたんです。あれが△△△子だよ、と僕は教へられたんですが、あの時は隨分顏の色つやも悪かつたですな。多少營養が不足してたんでせう。所が最近見るとすつかり肥つて、まるで別人の樣なあでやかさです。この間、そんなに月日を經つてゐないんですからね。

―まあ、お口の悪い。

―噓だと思つたら誰にでも聞いてごらんなさい。滿洲と言ふ所は人の肉づきを良くする健康地だか、又は滿洲の人は割合に喰ひものが好いのだかは判りませんが……。

―確に喰べものは好い方じやないかとも思ふけれど

―兎に角、△子氏は幸福さうですよ。それにこつちの男は女優だなんて言ふとまるで神樣扱ひにするんですから、愉快なもんですよ。

―で、あなたの結論は？

―結論は、つまり×××子氏もこの股鑑によれば、多分結婚しても幸福だらうと言ふんです。

―では、×××子さんよ。安心して結婚なさいませ。妾たちがご都合で月下氷人の勞をとつても好い事よ。

―僕がさしづめ×子氏の過去を華やかに來客に向つて語り、決して巷間傳ふるが如き情的生活が×子氏に限つてなかつた事を辯護するんですな。

―まあ、ごあいさつね。

雜誌の編輯と經營 月刊「響」に就いて ―横澤宏氏の批評に答ふ―

木村莊十

―承前―

横澤君が「響」を評して、新聞の出店の様だといふのは適評である、しかし私が新聞の殼を脫し得ないのは、新聞を（殊に滿洲の）輕蔑してゐるためではない、未だに誰かゞ新聞の編輯をさせて吳るなら取材方面と表現方法をカラリと變へて編輯して見たいといふ色氣さへあるが、現在のそれには多分の不滿を持つてゐる。それが「響」を「あゝ編輯させる」のである、滿洲の新聞の「政治面」は電通と帝通と聯合の電報掲載面である、尻切れトンボの全然ローカラー無いと云つていゝ無價値たる存在だ。

「經濟面」は、資本家と生產業者のためにのみ作られたといふも過言でないほど、一般消費者を無視してゐる。それは、會社の重役か當業者でなければ見る必要のない記事を滿載して、誰にも必要な生活必需品に關する記事（消費經濟記事）に一向無關心でゐることでもわかる「社會面」は切り捨御免だ、興味一點張りで血も涙もない。

恁ふ云つたら昔の僚友たちは木村の野郎新聞を出ると直ぐあれだと憤慨するかも知れぬが、之は私の持論である、新聞は事件と加害者を發表して、世に警告するに留めず、罪もない被害者まで麗々しく發表して一生を葬るのを意に介してゐない、辱しめをうけた、人妻や孃たちの名を平氣で發表するのが、その最も甚だしい生きた實例である、被害は勿論罪悪ではない、過ちでさへない、全くの災難である、それをやつゝけるのが何んでもないとは、何といふ素晴しい丈夫な感情であらう、其他、書くべきで書けぬ記事、書かぬ記事も、澤山葬られてゐる、それの萬分の一でも補ふことは、補はぬことより良いことである。そこで「月刊響」の機微鏡的存在も多少の意義が生れて來ようではないか。

× ×

「響」は新聞の書けない中でも面白いが小問題過ぎて書けぬところを書こうといふのが第一の狙ひどころである、滿洲の新聞が多く地方の問題に冷淡で日本の大事件支那の大事件のみを掲載し、大連の或は奉天の市民の生活に即せず地方色を失つてゐるその隙に這入つて、もつと市民と密接に利害興味を共にしようといふのが第二の狙ひところである。

其他の理想としては、出來れば新聞の尻切れとんぼの報道の結論、新聞に切り捨てられて泣いてゐる人の擁護、不正に葬られてゐる事實の發表、誤報の訂正等をやりたいと思つてゐるが、かゝる理想を持つからと云つて、私は歐洲の所謂紳士週が自分達の不始末を隱蔽するための、新聞道德「私的生活は書かぬ」などといふくだらないお上品振りを眞似ようとは思つてゐない、少しでも書くといふ事に社會的の意義を見出したら遠慮はしないつもりだ、私は自分の墮落事件を新聞に書かれて、イヤだつた時「それほど後悔する位の墮落ならしなければ良い」といふことを教へられたのだ、滿洲の紳士も新聞や雜誌に書かれて後悔する樣な安價な私的生活ならおやりにならぬが良いと考へてゐる。

この頃この事 冬日閑居その一

横澤宏

僕は最近「倶樂部」のようなものが一つ欲しいと思ふ。

何所か自由に出入りの出來るビルヂングの一室を借りて、其所を倶樂部員のために開放する、そして倶樂部員は相當文藝に關心を持つ人々によつて組織するといふような――そんなものを一つやつてみたいと思つてゐる。

僕の理想を謂へば――倶樂部員の經濟的負擔は任意とする、だから經濟的に餘裕のある人は一萬圓位出して吳れても決して辭退はしない、その變り經濟的に餘裕を持たない人は一厘も出さないとしても決して苦情は言はない。それに倶樂部員の資格なんて事も極度に自由でありたい。要は、趣くも此の大連といふ街に共存して「同じ道」に關心を持つ者同志が一つ處に集り一緒に煙草をのみお茶を喫してみたいといふ輕い心持だけの話である。若し斯うした事に同意して吳れる人が相當あるとしたなら僕は積極的に此の計畫を進めてみてもいいと考へてゐる。

△ ▽

近頃日本の文壇や劇壇に頻發する發禁と上演禁止――ひどいのになると上演中に檢束したり中止を命じたりするといふ事である。

先日本郷座でやつた心座の「全線」など警視廳の興行係で許可したものであるのに係はらず愈よ上演となつて特高課が中止だ、檢束だと騒ぎ出した相である。結局興行係では「特高の連中は理解力もない癖に色眼鏡で物を見るから困る」と特高をコキ下せば特高課では「興行係の連中は脚本のみを觀て其蔭に潛むものを見ないから物騷だ」と、返つて内輪の不統一を曝露したりしてゐる。

それは兎にかく、最近の日本の文藝上に於ける左傾派の活躍とエロチシズムの横行は驚くに堪へたるものがある。頃日フランスから歸つて來た柳澤健など「世界の何所を探しても日本ほど左傾流行の國はあるまい」と驚いてゐる。驚いてゐるといふより暗に嘲笑して居るようだ。

柳澤健のいふように、それがパリー帽のやうな流行であるとするならば、暢氣なものである。

然し趣くとも今日「流行の左傾派」の活躍は眼醒ましい事は事實である、或はパリー帽のそれよりも廣汎であるかも知れない。更にこれがエロチシズムのそれの如く本能的なものだつたりすれば恐るのは柳澤健ひとりではあるまい。

文藝投稿募集

▲文藝美術に關したもの（特に滿洲に關係あるものを歡迎）
▲一回十五字詰百行以内のこと
▲滿日文藝係り宛て毎週月曜日締切

映畫展望臺 新館經營問題 ―電園下のアーケード―

暎賀仁

電園下のアーケードの中に演藝場が出來ると言ふのは、もう決定した事實ださうだが、これは多分來春完成するものとして、この新館が主として映畫に對して開放せられるものとして、目下映畫街で何館が首尾よくこれに手をつけるかゞ大分問題になつてゐる。

日活は近く磐城町に大日活が竣工するから問題はないそして他の三館は何れもその小屋の改築と言ふ事に押當配を惱ましてゐる。僕が思ふ所では、大日活が開館して浪速館がつぶされた時、從來のお客様がこの新しい館にどれだけ馴染むであらうかを具さに研究して然る後におもむろに計畫に取りかゝらうと言ふ魂膽かも知れぬ。何れにしても金が問題だらうが、つまりその資本主も、館主同樣大日活に興味を抱いてゐるであらうと思ふ。所で他の三館の館主は大日活の成功の眞實如何に拘らず、出來るだけ濡れ手で粟と言ふむもちから、この新しいアーケードの新館をねらつてゐるであらう事は想像に難くない。一朝、このアーケードそのものが豫定の如く繁昌を見れば、この新館は地の利から言つても、少し位の權利の高さなど問題にはならない。

そこで當地映畫業者がその爭奪戰に掴み合ふ事になる。吾々は少くとも映畫人の末端を汚してゐるものから見れば、この災は先づ未然に防ぐ方法があればそれから考究したいと思はざるを得ない。

僕はそれに對して一つの案を提出する事にする。この館は若し映畫に對して主として開放せらるゝものならば、一つこれを市内各館の共營館とする事にする。その方法に就いてはその關係者に於いて適當な談合をすれば好いが、お互の館がこの共營館によつて、多少とも經費を上げて目下の悲境時代を切抜けることだ。そうしてこの館に上げるものは各館とも自重して優秀な映畫をピックアップする事にすれば、そして市民の信用を獲得すれば、協和會館など少しも恐れる事はない。由來各館主とも協和會館に對しては餘計な幻像を描いてびくびくしてゐた樣だが、そんな事は實際つまらない事だつたのだ。各館が多少信用を落してゐてもこの共營館の經營にさへ、自重すれば、協和會館の客は皆とれるぞ、とさう言つて僕は激勵する次第である。

この案に對して、大方諸君の贊同を望み度い。アーケード經營者もこの共營館主義は、アーケードそのもの、繁榮にも多少影響する事と思ふので、權利金の問題にこだわらずに、再三の勘考を願ひ度い。

新聞の不配達其他の故障は電話四七六六七番へ

大社教移轉地の物色は困難でない

貸下料問題は考慮の餘地がある　石本大連市長語る

出雲大社教分院が大連神社神苑の一角を占めてゐるとは神社の尊嚴を毀損するとの議起り、兩社の創立者たる松山珵三氏が再議を提唱するや愈々市民の視聽を集むるに至つたことは既報の通りであるが右につき石本市長は語る

私は大連神社の氏子總代で大社教分院の移轉問題に就ては當初より双方の世話人として參與したが結局神社より三萬圓を提供し現敷地の向側に移轉して並樹や高欄により神苑の

風致を害せぬことゝし千家管長來連の際地鎭祭を行つたものである、然るに昨今大連市民の氏神たる森嚴を護るため移轉說が擡頭したとは分院が冠婚葬祭を行ふ結果やむを得ざる事に屬するが、大社教側としても元をたどれば今日の大連神社の繁榮に貢献するところ少からず

現に敷地は初め六千餘坪のものが神社に無料奉献した結果、今日僅に殘されたもので、且つ遠隔の地に移轉すれば自ら經營維持の困難さも思はせられるもがあるので反對するのも無理がない、然し私見を以てすれば先に

移轉說が起つた五、六年前と違つて今日では適當な移轉先が少いのは事實であるが、宗教たる同社は必ずしも山麓に造營せねばならぬといふことはなく、廣大な敷坪を要する譯でもないから必ずしも移轉先の物色は困難でない、又神社側でも先にも話があつた樣に移轉先貸下料負擔に就ては相當考慮する餘地があるだらう、兎もかく斯樣なことは兩者の世話人が胸襟を開いて懇談し無理の行かぬ樣解決つけたいもので又解決の出來るものと思ふ

圓滿な解決期待

吉野民政署地方課長語る

文に田中民政署長不在につき吉野地方課長は左の如く語る

私は移轉問題の最近の經過は存知しないが神社に對する關東廳の方針は原則として神苑近くに宗教團體の存置を希望してゐないのは事實であるそれで大社教分院が向側への移轉協定當時署長からも注意があつた位である今起つてゐる移轉論者の希望も尤もな次第であるが、大社教側にも言分があるので本署としてはかゝる問題に立入るべきものでないと思ひ當事者間の打とけた圓滿な解決を期待してゐる

若槻全權神宮參拜

【東京六日發電】若槻全權は六日午後九時五十分東京發宇治山田に赴き七日神宮參拜したのち京都に西園寺公を訪問する筈

我大演習に陳儀氏派遣

國民政府から

【東京六日發電】外務省入電によれば國民政府は今秋の陸軍大演習に軍政部長代理陳儀氏を派遣する旨申込んで來た、同氏は軍人にして政治家なれば來朝と共に日本官憲との間に政治的にも活動するもの

問題を起した大社教分院

首相海軍將官招待

【東京六日發電】濱口首相は六日正午官邸に東郷元帥、加藤軍令部長を始め目下海軍將官會議に出席中の財部海相、兩次官、各艦隊、鎭守府、要港部司令官等五十六名を招待午餐會を催し軍縮につき懇談した

州内小學校長打合

州内小學校長事務打合會は六日午前九時半から旅順第一小學校に於て開會珠算教授細目その他學校事

のと見られてゐる

學校映畫も檢閱する

大連署の新方針

最近大連の各小學校にも映畫熱が普及され教育、體操の兩方面よりも教化事業の一端として重要視され時折活動寫眞の映寫が行はれてゐるが、多くの場合未檢閱のフヰルムをその儘上映するので中には教育映畫と銘打つたものゝ中にも教育上兒童に公開して支障を來すもの尠しとせず甚だ遺憾とされてゐるので大連署では之れ等小學校で上映公開するフヰルムに對しても普通活動常設館で上映するフヰルムと同樣、今後は嚴重檢閱する事に方針を決定六日各小學校長に出頭を求めその旨通達した、之れと同時に映畫上映の場合は必ず大連署に檢閱願を提出しその許可を受ける事になつた

務に關する協議を遂げた

藤田謙一氏ついに收容さる

きのふ市ケ谷刑務所に

【東京六日發電】今朝八時東京地方裁判所檢事局に召喚取調を受けた藤田謙一氏は午後三時市ケ谷刑務所に收容された

殉職勇士へ敍勳奏請

五日夜湯崗子に於て馬賊と交戰殉職した獨立守備隊大石橋第三大隊第三中隊飯島軍曹(二七)は即日陸軍曹長に進級同時に軍司令部は敍勳の奏請をなしたが勳八等白色桐葉章或は特に勳七等青色桐葉章に敍せらるゝ筈である、因に飯島軍曹は

島根縣簸川郡原に生れ大正十三年十二月一日步兵第二十一聯隊に入隊し、大正十四年十二月上等兵、十五年一日伍長、昭和二年十二月一日軍曹に昇進と同時に滿洲獨立守備隊大石橋第三大隊第三中隊附を命ぜられて來滿、三年五月より八月まで支那動亂に從軍し、本年十月三十日湯崗子分遣隊司令として派遣せられたものである

海難事件を連絡報告

水上署が海務局へ希望

大連水上署にては最近船舶上に起きた諸種の事件に對する報告が遲れがちであるが元來海難等の報告は船側では海務局にのみ報告すれば足りる慣習で殊に第二埠頭において行はれた登久丸と北山丸の海難事件も水上署では時を經て知る樣な事が多いので六日海務局に對し今後は互に連絡を執られ度しと申込むところあつた

植民地の獻金

目下大藏省で研究中

結局國庫に納入されやう

關東廳では目下州内及び沿線各地に陸續として集りつゝある在滿人の獻金に關し各民政署地方事務所又は警察署等より屢々その處分方に就き照會を受けつゝあるので果して如何に取扱ふべきものなるかにつき目下大藏省に電報を以つて照會、その指示を待つてゐるが、六日在京中の西山財務部長よりの返電に依れば植民地に於ける獻金に就ては目下大藏省に於て研究中とあり不明なるも、內地では既に國債償還資金として國庫に受納する旨各縣に訓令してゐるので植民地はその延長に外ならぬので結局同樣の意味で國庫に受け入れらるゝこととなるであらうと

四等船客の切符騙取

現行中に逮捕

原籍山東省沂州府沂水縣生れ住所不定王義九(三七)は今日まで連續的に上海青島航路船に入り込み無智な四等支那船客の間を言葉たくみに誤魔化して乘船切符を詐取してゐる事發覺、六日出帆大連丸にて苦力體の支那女から切符を捲き上げ同じく乘客支那人に小洋三圓八十錢で賣却交渉中、かねて目星をつけられゐた事とて直ちに水上署員に逮捕され現行犯として七日送

バー式遊廓の實狀を調査

既に實施してゐる臺灣、朝鮮に照會

大連逢坂町遊廓の一部がバー併置を計畫し近く出願すると云ふので市中カフエー側は之れに對し猛烈な阻止運動を開始したが、之れに刺戟された大連署では六日バー併置を實行してゐる朝鮮臺灣の各警察署に對し

一、遊廓貸座敷の戶數
一、バー式採用の貸座敷戶數
一、バー式の營業方法
一、バー式採用貸座敷に對する取締方法
一、その他警察取締上參考となるべき事項

の照會を發した。遊廓側の希望が容れらるかカフエー側の阻止運動が成功するかは關東廳の肚一つにある事である、警察までも眞劍になつて研究し出したのは纔かに拔し難い時代の反映と見られる

萬國工業會議

きのふ最後の部會

【東京六日發電】いよ〳〵七日閉會式を擧げる萬國工業會議は六日午前九時半から最後の部會を開いた

▲第五部　イタリーのトロシュコ氏よりイタリーの鐵道電化の現狀につき報告あつた

▲第六部　遞信省雜波技師から電波や波長の雨潤期の設定、フランスのワルニエ博士より無線通信に於けるピエゾ結晶の應用等の發表あり、更に松平東北帝大助教授は水中電話の實驗成績を報告し三キロメートルの距離までは通話可能で實用化の時代近附いた旨を報告して注目を惹いた

▲第十一部　近重京大教授より銀亞鉛及銅より成る新銀貨の合金につき研究發表あり、之は從來のと異り分析に依らず單に熱のみで簡單に眞僞を檢し得るものであると述べ、又アメリカのアルミニユーム會社の技師ジエフエリー氏はアルミニユームの合金につき詳細發表し氏の考案に依るアルクラッド合金は海水等に依る腐蝕を防ぎ飛行機材料としても價値あり盛んに用ひられてゐるものであると

練習艦隊歡迎會

【メキシコ、シチー四日發電】日本練習艦隊淺間、磐手の乘組員は本日當地に於て大統領ポーテス、ヒル氏の歡迎午餐會に出席した

專門檢定試驗の申込み

關東廳に於ける第八回專門學校入學資格檢定試驗は廿五日から施行の筈で十日願書の受付を締切るが六日までの受驗志願者は內地二名大連九名、旅順一名、都合十二名うち男子九名、女子三名で頗る少いが前回は五十餘名の受驗者があり毎回增加の傾向にあるので締切

對露外交を中心に思想取締りの對策考究

我政府が日本共產黨事件に鑑み國際問題として注目

【東京特電六日發】今回の日本共產黨事件の裏面にはモスクワの第三インターナショナルが密接に作用せる事實が充分認められるが、大正十四年日露間に締結した「日本ソウエート社會主義共和國聯邦間の關係を律する基本の法則に關する條約」の

第五條中には公然又は隱密の何等かの行爲にして苟も日本國又はソウエート社會主義共和國聯邦のいづれかの部分における秩序安寧を危殆ならしむることとあるべきものはこれを許さず、且つ締約國のため何等かの政府の任務にある一切の人及び締約國より何等かの財的援助を受くる一切の團體をして右の行爲をなさしめざることの希望及び意欄を嚴肅に確認す

とあり卽かに日本における赤化宣傳の禁止を條約してゐる、しかるに

モスクワの第三インターナショナルはいふまでもなく、ソウエート社會主義共和國聯邦の思想的母體で二者は異身同體であるから日本共產黨に運動資金を供與したる事實が瞭かなる以上、右條約違反といふべく、內地における思想運動の取締り上よりいふもこれをこのまゝ放任するときは將來に重大な禍根をのこすことになるので、この際對露外交を中心に適當の

方法を講ずべく、目下我政府はその對策を考究してゐるが國際問題として注目すべきである

迄には尚增加するであらうと

「阪本龍馬傳」銅像建設資金に

院に送る筈だと

維新中興の際海南土佐に產した奇兒中の傑阪本龍馬及び中岡愼太郎兩志士逝いて六十年の今日、其勳功を顯彰し英風を千古に傳へ以て國民精神の啓沃に資す爲め二人と最も緣故深い洛東圓山公園內に銅像を建設する事となり已に竣工近きにあるが今回傑阪本龍馬と題する全編五百五十餘頁見事なる傳記を完成したるを以てひろく希望者に頒布し以て銅像建設の擧に供する事となつた、傳記に納むる寫眞あり當時の奇傑烈士の小照數葉得難き當時の實情正に手にとるが如き詳細を極め座右におさなるには正に好仰の良書たるを失はない、殊に維新當時の詳細を究むる篤學の士にもまた絕好の書にて定價十圓なるもこの際二十冊を限り特價五圓にて分與すると、希望者は旅順婦人病院內(電話三八番)濱田楠太郞氏まで照會されたいと

消防自動車衝突

一名即死、九名重輕傷す

埼玉縣で出動中の出來事

【東京六日發電】六日午前十時十分ごろ埼玉縣下川口町に失火ありこの消火應援のため市外岩淵町第三消防部自動車ポンプに數名の消防夫が乘つて同町本宿八六〇七番地先にさしかゝつた際同町第二消防部のオートバイと正面衝突をなし消防夫一名即死九名重輕傷

警戒する必要あると

交通訓練デー

來る十二日に

大連署今月の交通訓練デーは來る十二日前例によつて施行するに決定した

大平副總裁の迷惑

十一月三日內地新聞紙上に「十月二十八日大連出帆のうらる丸が門司へ向け航行中稅關吏が婦人船客所持品の檢査中大平滿鐵副總裁の姪が藝妓と間違へ罵倒した云々」とあるは全くの事實無根で、大連には副總裁のみで家族や親戚も來てゐないから內地へ赴く姪などのゐやう筈もなく何人かの詐稱か新聞記者の聞き違ひかではないかと副總裁は甚だ迷惑してゐる

奉天電車が借金

奉天電車會社では事業缺損及び諸支拂の爲め今回大倉組より一萬四千圓を借入することゝなつた

地均しローラ支那人を轢殺

【安東特電六日發】六日午後二時四十分ごろ安東大和橋通りにおいて、折柄地均し中のローラのため當地陸軍療病院副大董王忠(二七)は前方より自轉車にて疾走し來つた朝鮮人と衝突、顚倒して轢かれ左手掌全部をグタ〳〵に碎き右腰部に重傷を負ひ應急手當の甲斐なく約二十分後遂に絕命した

玄關泥棒出沒

大連千歲町二四電氣遊園圖書館員中原五郞氏は四日午後七時半ごろ敷島町青年會館事務所横玉突臺の帽子掛けに置いたオーバ一着及び帽子一個時價三十三圓を何者かに窃取された、北風が吹き出して寒氣加はつた昨今はこの種玄關泥棒が增加する傾向があるから大いに

操車係奇禍

五日午後六時頃大連埠頭操車係大連市日州町九番地小谷盛治(三八)は東鄉橋上り二番貨車の引込作業中過つて墜落右腕を車輪のため切斷され直ちに滿鐵病院にかつぎ込み生命は取止めた

自動車に衝突

五日午前十時四十分ごろ大連播磨町十四番地前に於て同番地浪速タクシー運轉手李淵根(二八)の自動車に自轉車で疾走し來た榮町一徳盛長かた店員張希恒(二八)が衝突顚倒した際自轉車のハンドルで左肋骨一本を折りその他二ケ所に擦過傷を負ひ慈惠病院に收容應急手當を施した、全治まで約十日を要する

孝子に同情金

餘賣りして一家を扶けてゐる大連松林小學校六年生小野芳子姊弟に同情金

▲金一圓步兵第九聯隊六中隊一兵卒H生▲五圓信濃町二一前田セツ子

人力車損傷

五日午前九時十分ごろ大連濱町東鄉橋北詰において八幡町車夫合宿所內車夫李呈祥(二二)の人力車と白雲山馬車收容所馭者李佩祥(二五)の客馬車と衝突し人力車は車輪を破損され四圓五十錢の損害

水谷課長嚴父

關東廳水谷地方課長嚴父嘉藏氏は五日郷里愛知縣海東郡神守村に於て逝去享年六十二歲

けふのラヂオ

昭和四年十一月七日(木曜日)
自午前十一時　相場(特產、錢鈔株式、各地相場)
自午後〇時三十分　相場(特產、錢鈔、各地相場)ニユース
自午後三時三十分　相場(特產、錢鈔、株式各地相場)ニユース
自午後七時
一、ニユース
二、講話(火災豫防に就て)今井民造
三、映畫物語(さんざ時雨)解說千代田嶺月、伴奏帝國館管絃部員
四、箏曲(秋風)箏富森大檢校　同高木夫人、尺八牟田龍風
五、長唄(新曲大森盛長)唄三味線杵屋六寒次
六、料理獻立
七、天氣豫報
八、ラヂオ體操

愛慾の窓 (150)

戸川貞雄 作
淺枝次朗 畫

處女夫人(一〇)

英太氏の顏は云ひやうもない苦惱の表情に蔽はれてゐた。彼はよろ／＼と蹌踉く足を踏み占めて、一旦は立ち直つたが、直力無なく長椅子の座席の上にくた／＼と頽折れるやうに腰を落してしまつた

「……英輔、倭文さんのいふことは本當なのぢや！わしこそ友永さんを殺した犯人なのだよ！」

と、英太氏は沈痛な聲で吐息のやうに洩らした。

「本當ですッて？本當に、お父さん、あなたが……」

英輔は今更のやうに驚愕に打たれて、おろ／＼と叫んだが、矢庭に床に膝を突くと、父親英太氏の膝に縋りつかんばかりにして

「話して下さい！事情を包まず話して下さい！だが、僕にはそんなことは信じられない！何うしても本當だとは思はれないんだ！」

と、物狂はしく叫ぶ。

「……話さう！すべて話してしまはう！話せばいくらかわしの苦痛も薄らぐぢやらう……わしは長いこと、良心の苛責と慚愧の念に胸を締めつけられてきた！息もとまりさうぢや！わしは何度自殺を考へたらう……」

英太氏は兩腕を胸に組んで、火のやうな吐息を洩らした。

「倭文さん！あんたも聞いて欲しい。いや、あんたにこそ聞いて貰はなければならないことなのぢや！」

英太氏の語るところによると、英輔と倭文子の結婚當夜、おそく彼は友永をホテルの一室に訪れて、かねてから相談を持ちかけてゐた或る事業に對する共同出資の件に就いて內談を交した。その時、友永の態度は、何故か冷淡で、口約ではあつたけれども、それまではほゞ承諾してゐた金額を、急に肯じないやうな素振りを見せた。で、一言二言、云ひ爭つてゐるうちに英太氏はかつとなつて――尤もその晩は晩餐の宴席に新婚者達に闖入されたりして、ひどくむしやくしやしてもゐたのだが――卓上の[illegible]を取るや否や、發矢とばかり夢中で友永の腦天に一擊を加へてしまつたのである。すると、友永は低くうんと唸つたりきり、がつくと頭を垂れてしまつたのではじめて英太氏も我に返つたのであつたが、もう後の祭だつた。

「……わしは友永さんを殺さうなぞとは、ゆめにも思つてはゐなかつた！友永さんとは今後いよ／＼親しくして頂いて、わしの仕事に後援して貰はなければならぬと願つてゐたのぢや……しかるに、一時の激昂から我を忘れてかつとなつてしまつたのぢや……わしは若い時分から、ひどい肝癪持ちでな、亡くなつた母親に、お前はその癇癖を矯めんことには成功せぬぞ、成功しても破滅をもたらすやうな日に會ふだと、よく云はれたものぢやが……全く今やその通りぢや……しかし、わしは咄嗟にふだんの冷靜さを取戻して、今、この謝つて犯した罪のために、今日まで築き上げてきた小森英太を滅ぼすのは心外ぢやと思ふた……よし！罪の暴露する日まで、恬然として素知らぬ態度を裝うてゐてやらう！さうわしは氣を取りなほしたのだ！が、今にして知つた、わしはこの恐ろしい秘密が、日を經るまゝにいよ／＼深くわしの心臟にその目に見えぬ牙を立てゝ來ることを……友永君の葬式の日、葬場でわしが輕い腦貧血を起したことは、倭文さん、多分あなたの注意を喚び起したことぢやつたらう……あんたはいよ／＼わしに對する疑惑を深めたにちがひない……はゝ、それももう疑惑ではない、事實ぢや。事實をわしは告白してしまうたのだ！いくらか肩の重荷が輕くなつたやうな氣がするぞ……」

英太氏は吃り／＼ではあつたけれども、情熱的な調子でそれだけの事實を告げ終ると、ごほ／＼と苦さうに空咳をした。

部屋には、不氣味にして悲愴な沈默が氷のやうに張り詰めた。たゞ、眞赤に灼熱した瓦斯煖爐の、ヂ、ヂ、ヂ、といふ音のみが、耳につくばかりであつた……。

滿日文藝

滿日俳壇　島田青峰選

紅葉

○ 大連　大羅　路葉
演習に參加して
一隊を秘めし林の紅葉かな
行軍や路傍の紅葉見てすぎし
遠乘の蹄の音や夕紅葉
霜白き練兵場の紅葉かな
奉納の分捕砲や宮紅葉

○ 大連　吉元　汀雨
溪底に霧立ち登る紅葉かな
山腹に雲の懸けたる紅葉かな
紅葉映えて下行く水や神樂堂
蔦紅葉生ひかぶさりし住居かな

○ 大連　阿部　天鶴
公館や石垣めぐる蔦紅葉
彩門のほの／＼見ゆる紅葉かな
石燈をのぼる人あり紅葉山
山鳩の翔ちたる崖や夕紅葉

川柳十一月課題

「鳥」長谷川百穴選
「結」森　牛桑選
「落」高橋　月南選
△十一月十五日締切△一題五句限
△用紙はがき各題別記のこと
滿日社文藝係

新刊紹介

▲少年倶樂部(十一月號) 立志出世號でどうすれば偉くなるか、どうすれば出世するかは本號に詳しく示してある外例號の通り面白い讀物滿載附大日本全國と東京大地圖の二大附錄もあり定價五十錢(東京市本郷駒込坂下町四八大日本雄辯會講談社發行)

▲短唱(十月號) 定價三十錢東京市芝區君塚町一八短唱社發行

▲民衆時論(五十五號) 定價金二十五錢、廣島市竹屋町八民衆時論社發行

▲佛蘭西語雜誌(第三年第十九號) 定價金四十錢、東京市小石川區下富坂町八番地佛蘭西語雜誌社發行

▲世界美術全集(第十卷) プレ、ローマネスク中央亞細亞南米晩唐及弘仁時代、コレクシヨン(平凡社版豫約出版)

夕刊 滿洲日報 十一月六日

支那側最大難點を讓歩 奉露單獨交渉を希望
日本を通じ駐日露大使に通告 全權は大連勞農領事

【ハルビン六日發電】[illegible]支那側が日本を通じ駐日ロシア大使トロヤノフスキー氏に對し露支正式會議開催と同時にロシア人管理局長を任命するに異議なき旨を述べ最大難點につき讓歩することゝなつたのでロシアも[illegible]長期に亘り國境に大部隊の軍隊を[illegible]駐屯中のところ、折柄奉天當局が單獨交渉を希望すること、なつたので[illegible]し、ロシアは大連領事シエロベ氏をして奉天當局と交渉せしめる模様である

忍耐と努力を覺悟
本國から何等通知がない―と シエロベ露領事語る

右につき大連勞農領事シエロベ氏は語る

私の方にはまだ何も通知がありません、通信社の電報は本國政府の決定以前に決定を豫想して電される場合が多いと思ひますから何とも云はれませんけれどもそれが事實とすれば豫め私の方にも多少何等かの知らせがある筈ですが……多分それは事實ではないと思ひます、よし事實としても何分まだ本國政府から何も云つて來てゐないので露支交渉に對する當事者としての意見ものべられませんが問題が紛糾した難問題ですから何人が交渉の任に當るとしても相當の忍耐と努力を覺悟しなければならぬ事だけは明かです（寫眞はシエロベ氏）

支那全權は顧氏
對露强硬論の張景惠氏辭職せば 交渉前途一縷の望み

【ハルビン特電五日發】東北政權が[illegible]顧維鈞氏を[illegible]起用し蔡運升氏を補佐役として南京政府の名によつて對露交渉を開[illegible]勞農軍が同江、ポクラ、滿洲里の國境に於けるアノ威嚇的の軍事行動を停止すると聲明しない限り單獨交渉は全く望みない、東北政權としては勿論南京政府同樣、平和裡に交渉を解決したい希望は十分あるが勞農の誠意が何等かの形式に於て具體化されない間は前途遼遠であると言明してゐる、從つて今後屢々單獨交渉の可能性あるを支那側も宣傳するものとみられてゐるが、注意を惹いてゐるのは對露問題に强硬論者であつた張景惠行政長官が辭職する說有力となつたことで若し張氏が罷免されることになれば露支交渉に一縷の望みあるものと觀測する向が多い

在旅大支那名士の趣味（二）
名墨の魅力（下）
任見禪氏談

「御墨と云ふのは皇帝の工場で製作された墨のことで御墨のうちでは宣德御墨と乾隆御墨とが有名でありますが、殊に勝れてゐるのは乾隆御墨で普通の墨は桐油烟三百斤を使用するのにこれは六百斤を使つて居ります。明朝の名墨と乾隆御墨とは品質に大した變りはありません。

墨の良否は烟と膠と調合の如何によつてきまるので、右の兩者を比べると明墨は膠に於て勝り乾隆墨は烟が優秀であります。墨はどうしても桐油烟で作つた古いものに限るやうで、現在は松烟の墨もありますし酷いのになると石炭烟で作つたのがあります。日本でも上等の墨は桐油烟を使つてゐると思ひます。

桐油烟の墨で書いたものは何時まで經つても墨色が變りません。松烟の墨は書いた當座は極めて鮮麗ですが時が經つに隨つて墨色が惡くなります。現在支那の墨は主に安徽省の徽州と上海とで作られて居りまして徽州の曹素功と上海の胡開文とが名を知られてゐますが何れも粗惡で使用に堪へません。曹素功で良いのは初代のだけで現在は十數代の孫の世になつてゐるのです。今の墨はとても使へませんので私は古墨の破損品を使つてゐますが、これも容易に求められません」

「日本の墨はどうでせう。奈良の古梅園と云ふのが有名ですが」

「私はまだ御國の墨を精密に研究してはゐませんから確かな事は申されませんが、敝國の新墨と大した違ひはないやうに思ひます。私が調べたところでは古梅園よりも寧ろ鳩居堂の方が優れてゐるやうです。朝鮮の墨はお話になりません。日本の墨は烟料は上等ですが膠法がよくないやうですから、これを改良したなら立派なものになりませう。私はそのうち御國へ參つて、よく研究して見たいと思つてゐます」

序に名墨の相場を聞いて見ると明の羅小華、方正、邵格之等が各二千元前後。程君房、方于魯が五十元乃至一千元。宣德御墨が一千元前後。吳去塵が百元前後。清朝の乾隆御製墨が二十元乃至三百元、曹素功（初代）が二三十元、汪近聖や汪節庵なぞはそれ以下で求められるとの話。

名墨の鑑別はもとより素人には困難であるが第一の特長は書いて見ると書體が恰も彫刻したやうに浮き出ることである。

墨は質が脆いものであるから取扱には細心の注意を要し餘り乾燥した處に置いたり、風にあてると直に傷む。で展覽會を開いて世の愛好者達に見て貰ひたいのは山々だが容易に決心がつかないと氏は語つてゐた（本項終り）…寫眞は任氏所藏の乾隆御墨…

國境在留邦人の保護不可能
支那側が引揚を通告

【ハルビン特電五日發】露支國境の形勢切迫に滿洲里ボグラの邦人に對し支那側は生命財產の保護不可能なるを以て引揚げを乞ふ旨通告し來りたるやに傳へられてゐるが行政長官公署では否認した

蔣馮爭鬪は政治的解決へ
閻氏、調停に起たん

【北平五日發電】最も確たる消息に依れば何應欽、方本仁兩氏は閻氏の態度が一向煮え切らざる爲め貴下の主張する和平維持の具體的方法は如何と反問せるに閻氏は先づ第一歩として停戰し然る後余が調停に起つべしと答へた、之に對し停戰は重大問題なるを以て即答するを得ずとて許昌に在る蔣介石氏の訓電を仰いだが政府の面目と馮軍を國賊呼ばりしたる爲め無條件停戰は不可能と見られ愈々閻氏を中心とせる政治的解決の域に向つた事は確である

日支條約交渉は年內に開始困難
佐分利公使の意見

【北平五日發電】佐分利公使は本日記者に左の如く語つた

日支條約改訂交渉は必らずしも日本が列國の先頭を切るとは限らず、イギリスの如き既に豫備交涉を開始してゐる、治外法權撤廢問題も同樣である、只列國は非常に困難な問題なるを自覺し同じボートに乘つた感じを抱いて來たことは確實でこの點は從前と餘程變つた現象である

なほ公使は本月末東京歸省の上條約基礎案を作成し南京に赴く豫定であるから年內の交涉開始は困難な模樣である

荻川放談（116）
太平洋（其二）

日本を强者と立てゝ、相對に支那を弱者と爲し、其强者が弱者たる支那に無法を働きつゝあるなんかの觀察は、もう過去の誤錯となつたかに思ふ、併し斯うした誤錯は世界から除かれたにせよ、支那としてはまだ此迷妄から覺め得ぬらしいが、察々そうした迷妄は、多益有望なる支那市場に活動せんとし、其處に邪魔なす日本を除かんとする、列國の或者によつての術策に乘つたからによる點も少くはない。然らば支那を迷妄に落らしたものに、是非とも其覺醒に就ての努力を望まざるを得ず、亦こゝに至らしめた根源をも絕つて欲しい。

◇

根源とは乃ち列國の或者が、通商自由の主義を無視し、支那で獨占的利益を占有せんとし、而も此目的を達する爲め、虛僞により他を排擠せしことで、支那は之れで迷妄に陷り、現在ではそれが、支那をして習性たらしめたかの感もする、そうして日本のみならず列國は、今後支那から此習性によつて惱まされはすまいか、幷は其迷妄に基く排外運動で、當今に於ける支那の國權喪失が、歷史あり因緣あるを顧らず、其恢復を此排外運動によつて達成せんとする如き風潮あるがそれである。

◇

幸ひこゝに太平洋問題調査會あつて太平洋の平和が祈誓さる、せひとも其思ひを之に運ばせて貰ひ、何んとあつても現代太平洋の平和は、支那問題に繫がるとして、列國の何れもが、支那を迷はし、支那を妄らすなきを前提に、支那を悛悟に導きたい傳ふるところによれば、還次京都の太平洋問題調査會に出席した一二支那委員の鼻息は、最初鄙々に荒かつたようだが、會議に入つて、其態度は極めて穩當に、充分自國の缺點を認容し、償に外國側の同情を引くこと多しと。

◇

そうなくちやならぬ、是も畢竟參列委員の公平無私によるべし太平洋に利害を有する諸國が、若し本會議參列委員と同じき心を以て心とせば、將來は太平洋に問題は起るまい、此點に對し本會議を謳歌す、而して參列委員は本會議にて得たる資料により、各當該自國の太平洋政策に關し、平和的貢獻こそ願はしく且本會議が回を重ぬるに從ふて愈々其面目を發揮するに鑑み、第三次よりは第四次、それが米國に開かるゝと云ふに於て、其場合こそ更に一層の收穫あらしむべく、今よりの準備を希ひ、今より之に希望を繫いで置く。

加奈陀の海軍根據地撤廢問題
英米交涉新規蒔直し

【パリー五日發電】確聞する處では英首相マクドナルド氏が米國訪問中、十月七日ラピダンの山莊に於て米國大統領フーヴァー氏は戰時に於ける中立船舶及び中立貨物の不可侵の原則を主張し遂にマクドナルド氏も賛成したが更に加奈陀のハリファックス、エスキモー領海軍根據地の撤廢にも賛成し兩巨頭の意見一致を見た諸點を綜合し發表せんとするに際しマクドナルド首相は英本國に內容を報告した處首相留守中の首相代理スノーデン藏相は直にマクドナルド首相にロンドンより電話を以て「英國の權利を拋棄するならば寧ろ辭職せん」と言明し更に其後カナダ政府間にも非難の聲を發し此結果兩巨頭の意見の合致は遂に具體化されずマクドナルド首相は單に同問題に就いては更に新規蒔き直しの交涉を開始すべき事を約する以上何事も出來なかつた

赤化宣傳は明かに條約無視
近く某國に嚴重抗議

【東京六日發電】政府は五日の閣議に於て協議の結果共產黨事件に關し某國に對し更に愼重講究の上抗議をなすことゝなつたが政府は大體某國の條約無視の事實につき抗議するはずであると

義教費增額
正式決定

【東京六日發電】大藏省の豫算省議は五日午後三時より開會義務教育費國庫負擔一千萬圓の增額實施を愈々正式に決定し、九日の豫算閣議に提出の大藏省案に計上することゝなつた、之が財源は後年度財政計畫上恒久財源の必要あり陸軍との折衝折合はざるため六日更に省議を開き最後の決定をするは一

ずで八日夜までには各省に內示する豫定であると

統計會議に補助

【東京六日發電】明年九月東京に開催される事に決定した萬國統計會議の補助費として十萬圓を支出することに五日の定例閣議で決定

拓務省明年豫算
五百六十五萬圓
本年實行豫算より百萬圓減

【東京六日發電】松田拓相は五日閣議散會後井上藏相と會見して拓務省の五年度豫算に關し最後の折衝を遂げた結果、要求總額九百十五萬五千圓に對し三百四十九萬八千圓を削減され結局經常費八十九萬六千圓、臨時費四百八十六萬一千圓計五百六十五萬七千圓と確定した、之を本年度實行豫算に比すれば百萬圓、成立豫算に比すれば百六十五萬圓を何れも減じてゐる

中學入學試驗制度
舊制度を復活か
文部省原案の內容

【東京六日發電】中等學校入學試驗制度改正問題につき文部省では五日午前十時より中川次官、篠原普通學務局長、小笠原學務課長等集合協議の結果、普通學務局原案として學科目には制限を加へず筆記試驗を行ふと共に小學校長の成績內申も參考とし且つ體格操行等を綜合して入學せしむる事に決定したが右案は舊制度の復活を意味し相當反對を見る模樣である

大本營內に
臨時內閣出張所

【東京六日發電】天皇陛下は十四日陸軍大演習御統監の爲め水戶へ行幸につき大本營內に臨時內閣出張所を設け島田內閣書記官出張を命ぜられた

理事部長の合議制を採用か
滿鐵の職制改正方針

滿鐵職制改正並びに人事異動については滿鐵當局に於て相當研究されてゐるが山本前總裁案の如き大改正大異動でなく單に局部的改正を見るものゝ如くである、然し從來の理事合議制（部擔當制）は責任感を殺ぐ憾みがあつたので之を廢し理事部長制とし甲部から乙部に關係を有する場合其の擔任部長の合議（打合了解）を行ふやう改正を見るやうである

顧問官の補缺顏觸
大演習前決定か

【東京六日發電】濱口首相は五日閣議散會後江木鐵相と共に樞府顧問官補缺問題につき意見の交換をなすところあつたが、缺員四名の內樞府側と諒解の附き得る人物を取敢ず二、三名大演習前に推薦し殘り二名乃至一名は大演習終了後愼重に考慮することゝなつた模樣であるが、候補者としては岡田良平、阪谷芳郎、大井成元の三氏有力視されてゐる

國防調查機關設置提唱か
公正會の態度

【東京六日發電】貴族院公正會は五日幹事會を開き陸軍々縮問題につき協議の結果來る十三日總會を開き本問題に關する意見の交換を行ふこと並に政友會に對し來る十日以後國防の經濟化の所見を聽くことを決定した、右に依り公正會の國防問題に對する態度は益々强硬を加へ來つたもの、如く陸海軍當局、貴衆兩院議員、民間識者を網羅せる國防大調查機關設置の新提唱を爲すべしとの論さへ一部に唱へられてゐる

火曜會例會

【東京六日發電】貴族院火曜會は五日午後六時より華族會館に於て例會を開き特に若槻全權を招待して送別の晚餐を共にした後之又特に出席の井上藏相より金解禁を中心に一般經濟界の現狀につき說明を聽取した

官有地拂下げ

大連市內泰山街及王陽街所在官有地五十六筆二千四百五十坪の競爭入札は豫て公告の如く四日午前九時より民政署に於て藤井財務課長志賀主任其他係員立會ひの上開始されたが該土地が支那人向なる爲主として支那人の入札者多數を占め締切時刻たる午後四時迄の全入札數千二十枚に達し翌五日午前九時より同所に於て開札したる結果豫定價格より相當高價なる三十二

閣僚に敍位

【東京六日發電】濱口內閣々僚に對し位階令の定むる處に依り敍位の御沙汰あり七月十五日附を以て五日發表された

正四位子爵 渡邊千冬
正四位勳二等 俵孫一
正四位勳二等 井上準之助
正四位勳一等 安達謙藏
正四位勳二等 町田忠治
正四位勳三等 松田源治
正五位勳三等 小泉又次郎

一力氏に特旨敍位

【東京六日發電】長き邊では五日逝去した河北新聞社長一力健治郎氏に對し生前の勳功を思召され五日特旨敍位の御沙汰があつた

敍從三位（各通） 一力健治郎
敍勳四等授瑞寶章

劉珍年氏の聲望失墜

芝罘に於ける劉珍年氏の機關紙膠東新聞は反蔣運動に關する記事を登載せる廉に依り去る三日より發行停止處分されたが肝腎のお膝元の新聞が此有樣で珍年氏の山東に於ける勢力の失墜せるを表示してゐる

[illegible]を最高としそれ〴〵決定した

勞農革命記念

當地勞農領事館にては一九一七年の十月革命の十二周年に際し七日午前十時より同十一時迄の間に於て同所にてレセプションを行ふと

滿蒙權益研究
滿研と青聯協議

滿蒙研究會にては五日理事會を開き各理事出席特に事情說明の爲め出張せる奉天總領事館員大石喜伊藤武次郎兩氏列席午後三時より我滿洲に於ける既得權侵害に對する研究に入り幾多の實證を調査し大に輿論に訴へることを決議し更に滿洲青年聯盟幹部十四名と會見し將來滿蒙問題並に國策の遂行に就て提携して善處すべきを約し時事問題に對する意見の交換をなして午後七時散會した

青聯の平島氏歡迎

元滿鐵地方課長より轉じて臺灣總督秘書官たりし平島敏夫氏の來連を機として青年聯盟創立當初の母體たりし第一回議會の議長たりし同氏に乞ふて懇談の夕を來る九日午後六時より青年會館に於て開催すべく一般會員の來會を希望する由

うらる丸
七日午前八時港外着の豫定

人事

▲濱口有亮氏（陸軍省政務次官）六日出帆はるぴん丸にて內地へ
▲畑英太郎氏（關東軍司令官）同上
▲鈴木敏行氏（陸軍砲兵少佐）同上
▲村上宗治氏（步兵大尉）同上
▲大石萬壽氏（皇道會長）同上
▲坂口祿三氏（海軍少佐）同上
▲白川友一氏（實業家）同上
▲ヘンリーフロイヤライフマン氏（ポーランド公使館附陸軍參謀少佐）同上
▲橫須賀海兵團一行卅五名 同上
▲大淵三樹氏（滿鐵上海事務所長）六日出帆大連丸にて上海へ
▲鷲澤與四二氏（東京大阪兩時事新報顧問）五日夜陸路內地へ
▲中島常次郎氏 五日午前八時飛機にて大阪へ
▲菊池有隣氏 同
▲山本湛輔氏 同平壤へ

大觀小觀

太平洋會議に支那委員徐淑希氏の感情的暴論に對し我が松岡氏の事實に卽したる反駁は大出來。

◇

けふ六日圓卓會議に愈々滿洲の日支紛議調停案提出、會議の興味クライマックスに入る。

◇

共產黨員の通信暗號飜譯に當局大苦心、たまには探偵小說も讀んでおくことだ。

◇

外交權東北四省に還元、風向が變ればまた中央政府に還元か。

◇

大連神社氏子と大社教信徒の睨み合ひ、神樣曰く「おれ達は局外中立だぞよ」

◇

今度は支那人までが獻金の相談

◇

もう誰か百萬圓くらゐ投げ出す富豪が現はれさうなもので、現はれさうにもない。

天氣豫報

七日 南の風晴れ後曇り
日出六時廿六分 日沒四時四十八分
滿潮前一時十分 後一時廿分
干潮前八時十分 後七時廿五分

沿岸貿易に於ける 貧弱な在滿邦商の地位
石炭銑鐵等の特殊品を除いては 殆んど華商が獨占

滿鐵商工課では最近南滿三港(大連、營口、安東)の輸移出貿易に於て占むる邦商の地位に就き調査したが、それに據ると昭和三年度三港輸移出總額は三億四千八百萬兩に上つて居る、其中約三割一億七百萬兩は支那諸港宛移出高であつて之を大正十三年度の移出高四千九百五十五萬兩と較べると約十二割方の激增を示して居り各港別支那諸港宛移出額(昨年度)及その比率は左の如くである

	萬餘兩	
△大連	七、二五二	六七%
△營口	二、七八九	二六%
△安東	七二四	七%

而して右移出品總量は二百四十萬噸であるが右の中邦商取扱量は五二%百卅一萬噸、支商側四九%百十八萬噸餘で一見邦商側は可成優勢なるが如く觀られてゐるが之を品種別に見ると邦商扱移出品は其大部分が石炭、銑鐵等の滿鐵會社製品其他邦人會社製品のみで石炭を除けば南滿三港に於ける邦商取扱移出品は全體の約七%と云ふ貧弱な狀勢にあり、更にその九〇%迄は三井物產一個の取扱に係り、それも石炭が約八割を占めてゐるが一方重要物產の移出を觀ると總量百卅萬噸中邦商取扱の分は約八萬噸で殘餘は悉く支那商側の占むる所で全體的に見ると移出大豆の一%、豆粕の六%內外が僅かに邦商取扱に係るもので今後此の方面に如何にして邦商の商權を樹立し從來の商圈を擴張すべきかは邦商の將來の發展にとり重要なる關心事とされてゐる、試みに大連港の支那商側と比較して邦商の優勢な移出品目、數量、總量に對する割合を擧げると次の如くである

	米噸	
セメント	二〇、二九六	一割
銑鐵	一五、五六七	九割九分
山繭	三、九五六	六割一分
硫安	三、六一六	一割
硅石	五一一六	同
棉花	四三二	九割九分
澱粉	一五九	一割
マグネサイト	一五〇	同
滑石	六六	九割七分

豫告解禁聲明説 漸次有力となる
豫算決定後明示か

【東京特電六日發】對外爲替は連日昂騰歩調を辿り五日正金建値も又復一ポイント上げ四十八弗四分一となり愈々金解禁相場を示現しつゝあるが、斯く爲替の昂騰と共に一方貿易の順調、外國金利の低下等周圍の情況益々好化するにつれて

金解禁の 切迫を力說するもの最近漸く多くなり殊に昨今最も穿つた說として傳へられて居るものは

政府は來る九日の豫算閣議終了後直に井上藏相より提出する豫告付解禁聲明案を付議して可決さるれば直にその實行の手續をとるとともに之を一般に發表すべし

と言ふ說であるが、之は同會議が土曜日に開かれ而も同日審議すべき豫算案は既に各省に於て

了解濟と なつて居るので別に紛議を生ずべき問題もなく僅々一、二時間の中に豫算案全部の決定を見るべく、從つて休日を控え經濟界に激動を與えることの少い日にこれを決定するのではないかとの想像よりこの說が一部に出て居るもの丶如くこれに就ては井上藏相は

そんな聲明をするかせぬか無論言明の限りではないが、此際大衆の想像を逞しては困る

と一笑に附して居る、然し金解禁の周圍內條件は漸次整ひ最早や政府が何時解禁時期を明示するもその內外に及ぼす影響は殆んど

懸念すべき ものが無い狀景を馴致すに到り、その實現可能性が濃くなつたのみならず今後起るべき圓爲替思惑を抑制する必要から云つても此際政府の態度を闡明にすべきであるとの說が有力に唱へられて居る、從つて明年度豫算決定後に於て近く政府が何等か具體的方針を明示するに至ることは一般に期待されて居るところで最近豫告付解禁聲明說が漸く色濃くなつて居るのもその爲めである、而して井上藏相は從來

豫告聲明に 寧ろ反對の意を表示して居るので果して豫告するや否やは尚疑問なるも國民一般の意向が豫告を望む以上強て反對せずと語つたことは此の豫告付聲明說を著るしく有力に導いたもの丶如くである

現金割引賣りは 市中には響かぬ
消費組合のみ好成績
市中商人は益苦境に立つか

市內商店及び滿鐵社員消費組合は去る一日から現金賣五分以上の割引制度を實施したが未だ成績不明なるも消費組合に於ける第一日の二日は現金賣一千七百圓に達し總購買力の三分二以上に上つたと云はれ、その勢で進めば相當の成績を收め得るものと期待されてゐる然るに市中側の商況は平常と異つた景況も出現せず、全く現金割引は購買力に少しも影響を與へてゐない模樣である、尤も滿鐵消費組合の割引率は總平均に於て確實に五分以上の割引となつてゐるが、市中側の割引步合は各商店によつて異り、總平均に於て五分以上の割引は非常に疑問とされ、この結果消費組合の物價と市中小賣物價との間に從來より以上の開きを生ずるものと見られ、今迄滿鐵社員の購買力の趨勢は漸次統一され市中商人は一層の苦境に陷るものと見られてゐる、依つて大連輸入組合に於ても之が對策に就き考究してゐるが、事實最近の市中景況は大賣出し以外は殆ど購買力なく、殊に高價な商品は全く賣行を絕たれたかの觀ある矢先、滿鐵社員の購買力が市中に散布せぬことになれば、死活に關する重大問題であるとなし、近く諸經費の節約、家賃值下、仕入改善これに伴ふ小賣值の低下等を主題として現下の苦境打開策を協議する筈である

華人と直接取引
大連輸組が第二回旅商團組織

大連輸入組合では州內支那人間に邦品の販路擴張を行ふ目的で、さきに旅商團を派遣し相當の成績を收めたが、將來は沿線支商と直接取引を行ふまでに進めたいとの方針の下に第二回旅商團を派遣すべく數日前鶴田理事が各地出張下調査を行つた結果いよいよ本月二十日頃沙河口支部より十店舖、大連本部より三、四店舖が參加し、金州、瓦房店の各地へ約十日間の豫定で旅商するに決定した今回は邦品の眞價を支商にハッキリと印象せしむる意味で特に品質の選擇を行ひ、價額の如きも各店舖は省き支人の嗜好に適した安くて良い商品を豐富に持ち宣傳を兼ねた旅商をすると

經濟往來

◇…生き乍ら罐詰…◇ 牛肺疫は內地各方面で猛威を振つて居るが兵庫縣では殊に甚だしく縣當局では蔓延を防ぐため第一、第二の警戒線を設定し第一線では絕對に移動を、第二線では線外の移動を禁止し牛舍に罐詰にして仕舞つた稻の刈入期を控へて農家は頭痛鉢卷の體である、結局口にマスクをはめて使用を許すことにならうと

◇…柿の澁拔き…◇ 秋の果實を代表するものは柿であるがその澁拔き法には從來から理想的なものが無かつた、例へば熱湯や燒酎を用ひたものだが費用や日數を多く要する缺點はあつたが今回大阪市立衞生試驗所の下田技師がアルコール水と炭酸瓦斯を併用して理想的な澁拔法を發見した、これで澁い顏の果物屋も笑顏を見せるだらう……

◇…くたびれ儲け…◇ 百貨店の足袋ダンピングに對する小賣店の反對運動は早くも始まり先づ阪足袋同業組合が府商工課長立會の下に百貨店當事者と懇談談判をなしたが之に對する價格說明の爲め百貨店の會計課長がやをら立上つたところ目の前に二足三十錢で百貨店に納めて居る足袋商が並んで目で合圖するので口をもぐもぐさして立往生、それと察して商工課長は「まあまあこの問題は研究の上にしやう」と苦い留男を演じた……くたびれ儲けとはこれより始まるとなん申しはべる

十月中の對支貿易 出超やゝ減少
一月以降は六百萬の出超增

【東京六日發電】大藏省發表=十月中に於ける支那關東州及び香港等の貿易は(單位千圓)

輸出	四二、七五二
輸入	二二、七九一
計	六五、五四三
出超	一九、九六一

で昨年同期に比し三百六十八萬三千圓の出超減である、一月以降の累計は

輸出	四五四、〇〇一
輸入	三〇五、〇一〇
計	七五九、〇一一
出超	一四八、九九一

で昨年より六百三十五萬九千圓の出超增加である

鐵鈔現物取引 改善論再び擡頭
重役取引人意見一致
五日山崎所長の諒解を求む

五品鐵鈔合併問題に禍されたると一部株主の反對意見に依りて中止の儘に放置されてゐた錢鈔取引改善問題は此の程再び擡頭し來り、錢信重役並に取引人側に於ても夫々案を練りつゝあつた處兩者の意見も大體一致したので更に山崎取引所長に對しても之が諒解を求めてゐたが五日午後三時錢信重役伊藤久太郎氏取引人組合長赤塚彌太郎氏は相携へて取引所に山崎所長を訪問、會社側並に取引人側の意嚮を

詳細說明 して應分の援助を求めたるに對し山崎所長もその意を諒として最善の方法を採ることゝなつた、即ち錢鈔市場としては現內閣成立後の爲替回復に伴ふ金解禁氣構への濃厚なることや露支兩國の抗爭等の好材料の續出に意外の活況を呈しつゝあるので、錢信一部株主間にはかくの如く市場が好況なるに強て市場の改善を圖る必要を認めぬとの反對もあり錢信當事者も暫らくその意見を尊重して、その儘に放置することゝしたのであるが、要するに現下の市場の活況は

金一禁と いふ目標があつての一時的變態的の繁榮に過ぎず早晩金解禁の實行の曉に於ける當市場に及ぼす影響に就いては事前に於て豫じめ備え置くの必要ありそれについては直ちに改善の餘地ある現物取引を工夫するを可とするに至り取引人側に於ても大體同樣の意見なるため愈々その實行運動に取りかゝることゝなつたものである、目下錢信專務高崎弓彥氏が上海の標金市場を視察中であり十二、三日頃同氏の歸連を待つて更に山崎所長との間に具體的に改善問題を進行する筈であると

第二回鮮米 收穫豫想
第一回より減收

朝鮮總督府殖產局六日發表=鮮米第二回收穫豫想は千三百七十九萬四千三百十七石にして第一回發表に比し二十九萬九千八石の減少である、因に右は本月四日發表豫定の處咸鏡南道の報告不着のため遲れたものであると

經濟叢話

市營市場の 改善問題
結局は四制度に盡く その利益と弊害

(四)

大連中央市場改善に關する言說は多岐を極めてゐるが結局單一制、複數制、自由制及び營利を目的としない市營單一制の四主張に歸結することが出來る、又一般に中央市場組織論より云ふも、以上の四制度並にその折衷說のほか想像さないものであつて、何れも一長一短の理由を有つが抽象的の比較論の成立は不可能のことに屬し當該地方の經濟的諸事情に基き制定することのみが許される、されば玆に於ても當中央市場の實相に當嵌めて各主張の要旨とするところとその利弊につき以下順次摘記してみたい

◇…自由制… 市が單に市營の市場施設を提供して生產者、商人、及び消費者の自由な取引を爲さしめやうとするもので少數說に屬する、思ふに此の論者は經濟界の實狀を過信し一足飛びに市場の理想的な自然的合理化を期待するものであるが現代の經濟界は尨大にして複雜を極めその間何等自覺的の統制がないから此の制度を採用せんとするも餘りに各種の條件を缺いで居り結局取引を原始的の昔に還すことに終り、而も紛亂と不合理化とを招來するであらう、例へば取引の各段階に於て關係者の勢力不均等のため價段の高低甚だしく需給は外に驅逐されることは賭安きところで此の一事を以てするも極めて實行性の少い論である

◇…複數制… 中央市場に收容する卸賣人の員數を二以上即ち複數組織とするもので現行制度は之に屬し既に試驗濟のものといつても差支へなかるべく如何に直面する缺陷を匡正せんとするも望まれ難き實狀にある、即ち價高きに失する一原因たる卸賣人の競爭を緩和し卸賣人が高價に買付け不當利得を爲す買付や自己賣買の弊を除去するために兼業を完全に禁ずれば卸賣人は一齊に營業立行かずとし場外に走らんとする傾向があり、恐らく不徹底に終るであらう、元來大連に於ける蔬菜果實の取引は三業を兼ねてゐるもの大部分で分化されてゐない點が內地の各都市と大いに相違するところで根本的制度改變によらず複數制の下に卸賣か仲買かの一業を放棄せしめんとすることは行はれ難いのである次に現在の消算事務が正明を缺ぐ憾みが著しいので直接委託人に送金せしめんとすることも各卸賣人のなす集荷競爭のための手數料步引と委託販賣の通弊たるある種の詐僞手段は共通的であるから必ずしも不可能ではないが、仲々强硬な反對氣勢を持してゐる、かくて現制度の儘改善せんとすることは勞多くして殆ど功なきものと觀られて居り、組合側に於てさへ華商の競爭壓迫に堪へ兼ねる邦商は昨年來極力會社單一制を强調してゐる位である、即ち一般には單複兩制の論爭烈しく理論的に種々の比較優劣論が上下されてゐるに拘らず特殊經濟事情に基き當地では複數制の支持者が極めて少いので多く語る必要がない

黄塵

◇…支那における工業用及裝飾用の金塊需用は年約三四千萬圓で從來米國より輸入されてゐたが解禁後は發送費の關係で日本金が引出されるものとみられてゐる。

◇…更に現在支那では地金の價値に約二割高を示してゐるから安い日本金は必然的に此方面に流れ出る可能性がある。

◇…解禁後日本、上海、大連の爲替上の三角關係を利用し鮮銀券を通じて反覆連續的な日本金の取付が初まらぬとは限らぬ。

◇…しかるに政府も一億圓近い發行券を有する鮮銀もこの方面については割合に無關心の樣だ。

◇…鮮銀 大正三年滿洲に進出しその兌換券が法貨として關東州及滿鐵沿線に認められたのは大正七年、即ち日本の金輸出禁止後のことである。

◇…鮮銀が「自由兌換時代」の試練を經てゐないだけに心もとない氣がする。

市況

特產

材料薄で各品保合

各品共に材料薄で無味平凡大引現物大豆には油坊三十五車、豐丁新昌、益生德、三井、三菱で二十五… 豆粕は瓜谷、三井、三菱で五萬… 今日の油坊生產高は四萬三千枚、操業工場は十七軒

◇定期前場(銀建)

▲大豆(弱保合)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
十一月末	六六〇〇	六六〇〇	六六〇〇	六六一〇
十二月末	六六二〇	六六三〇	六六一〇	六六二〇
一月末	六六四〇	六六四〇	六六三〇	六六三五
二月末	六六九〇	六六九〇	六六八〇	六六九〇
三月末	六七一〇	六七一〇	六七〇〇	六七〇〇

出來高 百八十二車

▲豆粕(弱保合)單位厘(普通大豆 出來不申)

限月	寄付	高値	安値	大引
十一月限	二三〇〇	二三〇五	二三〇〇	二三〇五
十二月限	二三一〇	二三一〇	二三〇五	二三一〇
一月限	二三二五	二三二五	二三二〇	二三二五

出來高 一萬三千枚

▲豆油(保合)單位錢

限月	寄付	高値	安値	大引
十一月限	一八五〇	一八五〇	一八五〇	一八五〇

出來高 千箱

▲高粱(弱保合)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
十一月末	四二一〇	四二一〇	四二一〇	四二一〇
十二月末	四二〇〇	四二一〇	四二〇〇	四二一〇
一月末	四二〇〇	四二〇〇	四二〇〇	四二〇〇
二月末	四二八〇	四二九〇	四二八〇	四二八〇
三月末	四三〇〇	四三〇〇	四三〇〇	四三〇〇

出來高 五十九車

▲包米(出來不申)

◇現物前場(銀建)

	寄付	大引
大豆(袋込)	六六二〇	六六一〇
大豆(裸物)		

出來高 六十車

普通大豆 袋物	六五七〇	六五七〇
出來高	一車	
豆粕	二二〇〇	二二〇五
出來高	五〇枚	
豆油	一八五五	一八五〇
出來高	二千箱	
高粱	四三二〇	四三二〇
出來高	六車	
包米(出來不申)		

◇定期喰合高(五日帳入)(前日對比較)(△印減)

大豆	六三四八車	六五車
高粱	三〇七九車	三三車
豆粕	三五八七千枚	六七千枚
豆油	一二三二〇百箱	一〇箱

錢鈔

日米高を眺め 鈔票弱保合

今朝の海外材料としての倫敦銀塊は二十二片八分の七と(十六分の一安)先物は二十三片十六分の一と(十六分の一安)紐育は休み孟買は五十二留比八分の三と(八分の一安)滙申は六十九兩一五、滙中は七十二兩六〇 大洋は百一十五錢、日米は四十八弗八分の三と(十六分の一高)米日休み、英米休み、米支休み、上海標金は四百二十八兩とより廿八兩丁度と止め當市の銀價は弱保合を呈した

◇定期取引(單位錢)

	寄付	高値	安値	大引
近期	八六〇	八六二	八五〇	八五〇
遠期	八六〇	八六二	八五〇	八五〇

出來高 近期百七十五萬圓 遠期三百六十四萬圓

◇現物取引(單位錢)

時	銀對金	銀對洋	金對洋
九時	八五〇	一二七〇	一四九
十時	八五二	一二九〇	一四八
十一時	八四〇	一二七〇	一四七
十二時	八四〇	一二七五	一四九

出來高 銀對金 十九萬二千圓 銀對洋 一萬五千圓

商品

前場

•麻袋(低落) 產地青十六分の一高なるも爲替四分の一高と保合を傳へ當市又鈔票安に乘らず二三厘方の低落を示した實際氣配は現三十四錢七厘十一月十二錢八厘十二月三十二錢五厘月三十一錢七厘三月三十一錢(?)

銘柄	約定期	値段	枚數
鐵筋	延十二月末	三三七	三〇

出來高 二萬枚

•綿糸布(氣迷ひ) 米棉休會に…

株式

內地保合乍ら 當市聢り

今朝北濱大新短期の寄は六十錢高新東短期寄は四十錢安と區々を入れ當市も定期は氣迷ひ保合乍ら直に廻りて稍氣强く五品は二三十錢高錢鈔も二十錢高新豆も三十錢高に引締つた現物の大新四十錢高新東七八十錢安鐘新同事出來高定期三百枚現物一千四十枚

前場

◇定期

銘柄		當限	中限	先限
五品	寄	三三二	—	三三四
新豆	寄	四〇三	—	四〇四
錢鈔	寄	一九二	—	一九九
新東	寄	—	—	二四九
滿鐵新	寄	—	—	二八六
五品	中	三三三	—	三三五

◇現物(甲部)

銘柄	寄付	高値	安値	大引
五品	三三一	三三四	三三一	三三四
商信	—	—	—	—
新豆	四〇四	四〇七	四〇四	四〇七
錢鈔	一九二	一九三	一九二	一九二
新東	—	—	—	—
氷	—	—	—	—

◇現物(乙部)

銘柄	寄	引
大新	六五、八	
新東	二二三	二二六
鐘新	一〇六	一〇六

◇爲替及受渡日步

銘柄	爲替	受渡	代渡	代引	日步
五品	三三五	二一〇	—	一二〇	四
商信	三三五	—	—	一八〇	四
新豆	四〇五	三〇〇	—	一一〇	四
錢鈔	一九五	七四〇	—	一八〇	四
氷新	三三五	—	—	二二〇	三
新東	二四五	—	渡一〇	—	三

後場(昂騰)

棉花

●米棉(換算 錢安)

現物	—
十月	—
十一月	—
一月	—
三月	—
五月	—

●印棉

ベンゴール	三三二留比
ヴローチ	三五〇留比
オーラム	三六一留比

阪三品氣迷ひにて一圓四五十錢方の低落を入れ當市も氣乘薄の場面を呈した

◇定期

銘柄	約定期	値段	梱數
福助	二月限	一八九四	一〇
同	同	一八九三	一〇

出來高 二十梱

麥粉(出來不申)

上海爲替情報

【上海六日發電】米安にロンドンは銀安値賣手より買手多しとの報あり寄鼻稍賣物あり大連筋圓少し賣り金二、三千本買つたアト圓十一月八十八兩丁度朝鮮銀行買ひ神戶は寄安と報を入れ源興永よく買

株

今朝北濱前場寄聢りながら新東短期寄ボンヤリを入れて當市寄鼻は氣迷ひに見えたが直に廻りて稍人氣强く五品新錢鈔共二三十錢高に引締つた新東は二三續騰のアトとて高値警戒となり買屋の利喰急ぎからボケ氣味なつたが一服後再度の騰勢を盛り返し相な氣配 あるへ積極的の買材料が出現したといふ譯ではないが貿易の好調とか外國銀行の利下とかいふことは長い間暗い氣分に閉じ込められてゐた株界の人氣を幾分明くした感がある▲當場にしても新豆錢鈔五品共底固い商狀を示し何とはなしに年末までには一相場吹きさうな氣流が漂つてゐる

豆

今朝の定期は各品共に差したる新材料もなく買氣一服弱保で大引▲今日の大豆の出廻りは三百四十五車昨年の今日と比較すると約百四十五車の增加である▲從つて出廻り漸增につれ目先き弱保合を呈するものと見られてゐる▲十月下旬大豆及び豆粕の輸出數量は大豆の內地向け十二萬六千袋、歐洲行き四十萬袋、支那向け九萬五千袋▲次に豆粕は內地向け三十二萬枚、歐洲向けは少なく二萬二千枚であつた▲大豆の重なる買ひ手は獨逸でことに近年は豆油等の加工品を買はず原料品を買ふ傾向を辿つてゐるので大豆の輸出は益々旺盛になるだらうと觀測されてゐる▲しかし豆粕の對歐輸出の不振は實に困つたものだなんとか振興策はないものだらうか。

銀

海外材料としての銀塊は倫敦十六分の一安、紐育は選擧日で休み、孟買は八分の一安と一齊に低落▲これに反し日本爲替は漸騰氣配で四十八弗八分の三と(十六分の一高)を入れ▲上海標金は四百二十八兩二と保合で寄り漸騰し廿九兩二と新高値に躍進し廿八兩丁度と止めた▲地場鈔票は以上の銀安材料を眺め昨後場の止めより十錢安で止めた▲しかし銀安材料より考へ地場鈔票は相當の高値を歩んでゐるので目先き一段と下押を呈するものと觀測されてゐる▲當地某取引人は解禁の時期は明年二月十五日で豫言は今月の十六日に行はれると斷言してゐた▲もしそれが當つたら取引人への名を紙上に發表し大向ふの拍手を待つとする。

上海標金

寄付	四二八兩二
高値	四二九兩一
安値	四二七兩六
引値	四二九兩一

ひあす材料高見込み引アト氣配九兩二氣

爲替相場(六日正午)

正金(銀勘定)

日本向參着賣(銀買)	八三圓二五	
同 十五日買(同)	八四圓五〇	
上海向參着賣(銀買)	七二兩五〇	
倫敦向電信賣(銀)	一志七片三分十九	
同 二ケ月買(同)	一志八片廿二ケ五	

正金(金勘定)

倫敦向電信賣(圓)	二志十一片十六ケ十三
信用付二月買(同)	二志〇片八分三
米國向電信賣(百圓)	四八弗八分三
同 九十日拂買(同)	四九弗八分五

鮮銀(金勘定)

倫敦向電信賣(同)	二志十一片十六分十三
同 二ケ月買(同)	二志〇片十六分七
紐育向電信賣(金買)	四八弗十六分七
上海向電信賣(金買)	八七兩四分三
同 賣(銀買)	八〇圓二〇
日本向電信賣(銀買)	八三圓七〇
同 十五日拂買(同)	八四圓〇〇

手形交換高(六日)

金	二四七枚	三四六八〇圓
銀	四三五枚	二七二〇一六六〇

奥地市況(六日前場)

特產

▲大豆

	限月	寄付	大引
開原	十一月限	一〇〇、八〇	一〇〇、八〇
	十二月限	一〇三、二〇	一〇三、二〇
	一月限	一〇五、七〇	一〇五、二〇
長春	十一月限	一八、一五	一八、一〇
	十二月限	—	—
	一月限	—	—
哈爾賓	十一月限	一、七〇〇	一、七〇三
	十二月限	一、七三五	一、七三五
	一月限	—	—
公主嶺	十一月限	—	—
	十二月限	—	—
	一月限	—	—

▲高粱

	限月	寄付	大引
開原	十一月限	六〇、四〇	六〇、四〇
	十二月限	六六、八〇	六六、八〇
	一月限	七一、〇〇	七一、〇〇
長春	十一月限	一二、六〇	一二、八〇
	十二月限	一〇、五〇	一〇、六五
	一月限	—	—
公主嶺	十一月限	一、二三五	一、二三五
	十二月限	—	—
	一月限	—	—

▲小麥

	限月	寄付	大引
哈爾賓	十一月限	三、三三〇	三、三三〇
	十二月限	三、一六五	三、一六五
	一月限	—	—

錢鈔

		寄付	大引
奉天(奉票)	現物	七〇二〇、〇	七〇二〇、〇
	先限	七〇九〇、〇	七〇九〇、〇
開原(奉票)	現物	七〇三五、〇	七〇三五、〇
	先限	七〇九五、〇	七〇九五、〇
同(鈔票)	現物	七〇八〇、〇	七〇八〇、〇
	先限	—	—
安東(鎮平銀)	近期	一、一四八	一、一四八
	遠期	一、一四八	一、一四八
哈爾賓(大洋)	現物	七七、七〇	七七、七〇

市場電報(六日)

銀塊及爲替

(倫敦・紐育・孟買各地銀塊及爲替相場)

大阪株式

銘柄	前場寄	前場引
東株	—	—
東新	—	—
大株	—	—
日清紡	—	—
大阪新	—	—
鐘紡	—	—

東京株式

銘柄	前場寄	前場引
東株	一七六〇	一七五九
東新	一三八〇	一三九〇
五品 當	一三一〇	一三一〇
五品 中	—	—
五品 先	一三一〇	—
豆新 當	—	—
豆新 中	—	—
豆新 先	一三三〇	—
同(短期)	新東 一五九	五品
寄值	一五九	一三五〇
引值	一三三〇	一三六〇
高值	一五九	一三六〇
安值	一四三〇	一三五〇

大阪期米

	前場寄	前場引
當限	三〇三六	三〇二四
中限	二九八九	二九九七
先限	二九九七	二九九四

東京期米

	前場寄	前場引
當限	二九五一	二九五七
中限	二九八七	二九九九
先限	二九六七	二九八四

大阪綿糸

	前場寄	前場引
十一月	一八四七〇	一八五八〇
十二月	一八六二〇	一八六二〇
一月	一八六二〇	一八六八〇
二月	一八八〇〇	一八八〇〇
三月	一八九〇〇	一八九〇〇
四月	一九〇〇〇	一九一一〇
五月	一九二〇〇	一九二三〇

大阪棉花

寄付	大引
一九二〇	一九二〇

神戶豆粕

	前場一節
當限	四二一〇
先限	四二二〇

限月	前場一節
十一月	四二九〇
十二月	四二九〇
一月	四二〇〇
二月	四二一五
三月	四二三〇

橫濱生糸

限月	前一節	前二節
十一月	一三三〇	—
十二月	一三二〇	—
一月	一三一〇	—
二月	一三六〇	—
三月	一三八〇	—
四月	一三五〇	—

印度麻袋

鐵筋直積	三三留比四分一
青筋直積	三九留比十六分五
爲替相場	一三四留比四分一

平安異香（161）

葉多默太郎作
中一彌畫

くゝつの群（四）

何時やつて來たのか、背後に男が立つてゐる。

四十年配だが、毛の薄いたちか額にも鬢にも青い剃り痕はなく、女のやうな肌あひの男で、それが蛇のやうな慘忍な眼をして、じつとおつねを見下ろしてゐるのだつた。

何故か思はずぞつとしたが、此奴くゝつの手合らしいと思ふと、馬鹿にしてやがるといふ癇癪が先に立つて、おつねはフンと鼻を鳴らせてそつぽを向く。そして、あてつけの餘計やさしい聲になつて

「お前さん、話しておくれな。折角逃がしてやつたお前さんが、こんなことになつてゐるのは口惜しいぢやないか。どうしたんだよ」

幸の肩に手をかけて縋するのだつた。

幸はしかし、益々迷惑らしい様子をして、物に怯えたやうに、おつねから身體を離さうともしながら、

「何にも知らないのです。どうぞ訊かないで下さい」

消え入るやうな聲だつた。

いぢらしくもありじれつたくもあり——だが、結局それが背後の男に向つて、

「何をしてゐんだ、あつちへお行き」

怒鳴りつけてやらうと振り向くと、

「お前はなんだ」

それより先に頭から落ちた男の聲だつた。

先手をうたれておつねはかつとなつたらしく、くるりと眞面に向き直つて、

「おや、云つたね、變なことを——なんだとはなんだ。何がなんだ——大根の炊きなほしみたいな顔をしやがつて。知つた人に會つて話をしてはいけないのかね。そんなお布令が何時出たんだ。馬鹿にしやがる。あたしを誰だと思ふ。かう見えても、今を時めく勸修寺の殿様に可愛いのなんのと云はせたおつねだよ。向ふを見て物をおいひよ」

一つや二つ、蹴り飛ばされるのを覺悟で、一氣呵成にやつゝけたのだが、不思議な男で、この男眉一つ動かさず眼の色一つ變へず、石のやうに默つて聞いてゐる。が、幸の方が氣をもんで、

「おつねさん、そんなことを云つてはいけません。親方さんです、親方さんです」

云つておつねの袖を引いたが、かうなるとおつねには引つ込みがつかない。

「あゝさうかね。このくゝつの團長かね。なるほど變にお高く留つてゐると思つた、氣障な顔をしてナー——では親方さん、少時あつちへ行つてゐて下さいな。この人には少し話があるのだから」

皮肉に云つて幸の方へ向くと、

「いけない、話をすることはならぬ」

「勝手にほざいてゐやがれ」

「ならぬのだ。一切ならぬのだ」

云つたかと思ふと、おつねの襟へ手が來た。

「あら、何をするんだい」

云つてゐる間に引摺られて、犬の子のやうに砂の中へ投げ出された。

「畜生、投げやがつたな」

おつねはもう正氣でない。今でいふヒステリーだ。キリキリと齒を嚙んで跳起きると、

「口惜しい！」

と絶叫して男の胸へかなぐりついた。

「あばずれめ！」

おつねは投げ倒される。

「畜生！」

突き飛ばされる。

どうしてもかなはないので、砂の中で魚のやうにピチピチ暴れて

「殺せ！畜生、大根の炊きなほし！殺せ！放つとかれてもどうせ餓死するあたしだ」

ひもじいので、聲が段々切なげになつて來る。

「おい、此奴に何か食物をやれ。一丸」

親方の陣十郎が云つた。

「あゝ、いゝよ」

見料集めから歸つて、立つて見てゐた十四五歳の少年が塗籠めの中から餅を三つ掴み出して、

「さあ、姐さん、これを食ひな」

映畫と演藝

學生映畫デー

大連滿鐵社員倶樂部主催の第十回大連中等學生映畫デーは來る十一日午後一時半（女學生）同六時（男學生）十二日午後六時（男學生）の三回開催し上映々畫は「新日本八景室戸岬」一卷「國難來」四卷「ジャングル」七卷で會費は十五錢である

共鳴會納會

義太夫共鳴會では來る七、八兩日午後六時から岩代町遊樂館に本年の浄瑠璃納會を催す由、二日間の語り物順序は左の如し

▲初日 太十（紀國家正榮）合邦（同せつ子）鳴戸（壽美藏）戀十（大陸）本藏下屋敷（東玉）菅四（勇）儀作（浪速席仙之助）堀川（玉糸）

▲二日目 玉三（久子）八陣（紀國家閑子）戀十（國子）安達三（柳枝）忠六（松風）合邦（美石）鮨屋（松若）朝顔（湖之助）三味線（東馬鶴、呂蔵、小勇）

漫評 羽田歌劇團 近來の觀物

▲廣島名物の羽田別莊歌劇團の初日を觀る、遲れて第二の支那風景「萬華路」の總踊になつてゐたが舞臺を一見して確かなものであることが直感される程、レビュウ風の演出は洗煉されてその構成は從來來遊したこの種の劇團のうちで斷然光つてゐる。

▲第三のダンス「アラビヤの想出」も矢張りレビュウ式の演出により第一、第二、第三景より成れる一幕物で第一景で沙漠に日が落ちて第二景となると背景なしのカーテンの前で古代アラビアの勇士が槍を持つ短い印象的な踊を見せて第三景に暗轉しクラシカルなオリエンタルダンスが背景照明と共に柔かに幻想的な雰圍氣を醸して堂々たる立派な舞臺である。

▲最後のレビュウ「舞踊風景」はこの歌劇團の呼び物であるだけ、本格的なレビュウ形式を踏んで前後十五景が冬より始まつて春夏秋と約二時間に亙つて演出されるのであるが、米國式に巧みにカーテンを用ひて暗轉になつて次から次へとテンポを刻んで行くレビューのスピードに成功し新日本舞踊やバレーやトーダンスにまた寸劇や小女歌劇風なものや獨唱を挿入してレビュウの要素を備へ、氣のきいた照明と背景によつて氣分を轉換してのジャズ氣分によつてレビュウとしての面白味や魅力を充分に發揮してゐる。それに衣裳の豪奢な點と背景及び舞臺装置の良さにモダン味を盛つて訓練された團員の統制によつてピカ一的でなく、こゝにもレビュウとしての本領を發揮してゐる。その演出振付に時々デニションを想起せしめるやうな點が散在するのも巧な行方で引つきりなしに眼前に展開される美しい場面の變化が快いものである。

▲一景づゝに就いての詳評は避けるが、ジャズ氣分の豐かなものが大衆により以上歡迎されてゐるらしく看取された。それから寶塚の少女歌劇と同樣に比較的エロティシズムに乏しい點がレビュウとして議論されるであらうが、その方が家庭的に一家揃つて觀るレビュウとしては適はしいものになつてゐる。この上に欲を言へば、より以上の豐富なコーラス團と近代的ナセンスが多分に盛られてゐたならばどんなに素晴らしいだらうといふことである。

▲總評として本格的なレビュウである事と共に近代的な演藝を渇仰する人々に是非共薦したい近來の觀物であることを特筆して私は敢て大々的提灯を持つ事を辭せないであらう。そして良き演藝に正しき理解と同情を以て之を支持したいものである（永賀生）

昨日大連に初日を開けて素晴らしい好評を博してゐる羽田歌劇團が▲協和會館で二日開演すると傳へたがアレは全く誤傳で大連以外には出演せぬから昨日の記事を取消し訂正する▲演藝館は秋のシーズンの掉尾を飾るべく目下頻りにいろいろな映畫を稀かに試寫してゐる▲大連活は着々と開館の準備を整へ既に落成記念興行のビラも内地から出來上つて來た▲その豫告ビラが街頭に出るのもさう遠くあるまい

日本地理風俗大系 第一回配本「東海地方篇」を見る

▼日本地理を目標として新光社から「地理風俗大系」の第一回「東海地方篇」を配本した。

▼總頁數五百餘頁、本文に全部アート紙を使用し各頁に寫眞版を挿入し、外に三色版、グラビヤ版、ダブルトン版等現代印刷技術の粹を盡したるもので、之れ丈けの内容と體裁を備へ一册二圓八十錢で、果して算盤が採れるか何うかと疑はるゝ程夫れ程充實した堂々たる出來榮である。

▼執筆者は、小川琢治、脇水鐵五郎、石橋五郎、喜田貞吉の諸氏を初め今野靜岡、河村第八兩高等學校教授、佐藤商大助教授等其他學界各方面の權威者のみで東海地方の自然と人文とは近代地理學的立場より微に入り細に入り說かれてゐる。

▼又挿入された寫眞は其數無慮七百、何れも約半歳の日子と莫大の經費を拂ひ撮影したもので、東海地方產業狀況の紹介、景勝地の紹介の如きは在來出版物の型を破つたもので、世界地理風俗大系以來の經驗ある新光社版の一大特色である。

滿洲日報

改造社版 日本地理大系

新興日本の金字塔 旭日の國に此大系あり

我社の日本地理大系は單なる机上の書籍ではない。日本國民は先づ吾國土が何を有するかを熟知し、海外に對つて國家的權威の發揚と雄偉なる民族的使命の展開とを企圖し地理學に依て國民の自覺を促さんとして生れた意義ある出版である。多くの出版物に於けるが如き單なる寫眞集成や漫然たる通俗科學書とは斷じて種類を異にする事を識者に訴へ以て江湖の支持を俟つ。

實物が一切を解決す!!

出版者の言葉

最善の努力のため永々お待たせしました我社の「日本地理大系」が愈々出來ました。本月三十日より御申込順により皆様の御手許に配本致します何卒今暫く御待ち願ひます。我社は確固たる自信を持つてこの大系を全國民に御薦めできる事を此上なき光榮と致します茲に出版者としての用意と苦心を披瀝し、實物と相俟つて皆様の御判斷に訴へます。

一、編輯の綱領

(一)新興地理學の精神を重じ永遠の生命を有する事。(二)通俗に墮せず藝術的にして幾度くり返して見ても飽きないこと。要するに新興日本の金字塔として永遠に傳ふべき大出版物としたのであります。

二、解説と通論

五百十餘頁の大冊を分つて寫眞と通論の二部に分ち一卷を通して七百余葉の寫眞を掲載した、而も單なる寫眞の集成ではなく最も科學的に編成されて居て、之に一々二百五十字乃至六百字の解説を付してある。その解説たるや我國地理學の泰斗京都大學の石橋五郎博士、東京文理科大學の田中啓爾教授、奈良女高師の[illegible]教授を初め少壯の地理學者及び歷史に關しては京都大學の西田直二郎博士、經濟に關するものは京都大學の本庄榮治郎博士、生物は京都大學川村多實二教授等我學界の權威者が一々署名して懇切に解説し殊に國民思想の中樞をなす伊勢大神宮に關しては宮地直一博士、大江新太郎に、伊東忠太博士に囑し、特殊なるものは柳田國男、谷崎潤一郎、佐藤春夫氏等文壇の諸大家を煩はすなど、七百の寫眞に對する解説者は最も苦心をして委囑したものであるが、幸にも學界及び文壇の諸大家が此の出版の國際的意義なる事を諒解し進んで承諾された事は我社の感佩に堪へないところであります。更に石橋五郎、田中啓爾、西田直二郎の諸權威者のもとに三百枚の通論を加へてあり、斯の如く正確にして詳細なる國土の記述は我出版界に於て實に空前の事であり且つ近き將來に於ても絶對他に眞似のできない事を斷言致します

三、材料の扱ひ方

寫眞藝術を主題とします。まづ我社の航空班は上空より湖を中心とし各種の航空寫眞を撮影し、之に附するに田中阿歌麿、石橋五郎諸大家が湖水の成因に就て解説する。さて文學的には近江八景を悉く撮影し美麗なる寫眞となし湖水の生物に就ては川村教授が擔當する。湖畔の製造工業及び近江商人に就ては本庄榮治郎博士が監修撮影し且つ解説を附した、殊に近江商人に就ては撮影班が五個庄の宿室を訪ね昔の服裝をつけて貰つて撮影するなど想像のつかぬ苦心をして居ます。各地方とも常に我社の航空班の活躍に依り先づ地勢的寫眞を進め、漸次細部に亘つて解剖的分析的な寫眞とし解説も之に伴ふて變化するといふ方法をとつて居ます。

四、製版印刷

寫眞製版は本邦寫眞製版界の最高權威田中半七翁が自ら監督しましたが、印刷及び活版は本邦最大の秀英舍印刷工場が特にこの出版のため獨立の文選植字場を設置し解説用として六ポイント活字を新鑄しました。而して寫眞印刷用としての最高級である米國製ミーレー二迴轉式印刷機、英國製エル・アンド・エム二迴轉式印刷機を使用し米國ヒユーバー會社より舶來せるインキを用ひ熟練優秀の技手諸君が責任をもつて擔當してゐる、斯の如く大規模にして周到なる出版は空前の事であり、又決して他社の模倣し能はざるところであります。

五、熟讀するたびに

眞の學問、眞の藝術は讀みしめ讀み返してこそ始めて價値が解るものです。一見して心を惹かれるものには單に大衆の好奇心に投ずるのみで眞實の價値のないものが多い、我社の日本地理大系は一度より二度、更に三度と御熟讀を願ふべき眞の價値あるものであります此種の重要なる出版物に對しては、よく選擇を誤られぬやうお願ひ致します。

六、お約束

最後にお約束致しますのは我改造社が從來出版致しました「現代日本文學全集」にしても「經濟學全集」にしても卷を逐ふに從つて益々内容を充實し江湖の賞讃を博して居ります。日本地理大系の出版に際しても我社は唯「如何にせばより善きものを作ることができるか」以外には何ものをも考へて居りません、隨つて一回よりは二回、更に三回と卷を重ねる毎に益々内容を充實致して行く決心です、會員諸君の御援助を懇願致します。何卒どうか我社を信じて下さい。

第一回配本 愈十月卅日より申込順により配本開始

(第一回配本に限り分賣)

(第七卷) 堂々五百四十頁 近畿篇

本大系は總てを内容で行く。寫眞に於て解説に於いて我社は天に二日なき如く之を誇り得るものだ。今般第一回配本たる「近畿篇」掲載の中村新太郎教授監修の近畿地方地質圖が京都帝國大學理學部地質鑛物學教室にて學生用として採用された。これは本大系が如何に學界の信用を得てゐるかを證左するものである。以て本大系の學術的價値を認知せられよ。

寫眞班

「美」の國「力」の國日本は單に科學的の寫眞を以ては表現できない。また在來の通俗寫眞を排斥する。我社の寫眞班は現代カメラ界の巨人壇上新吉、小西憲忠、岡田紅陽、前田應水、黑川翠山の諸大家に新進技師を加へて組織せる空前の大陣容で各種の撮影機を用ひ全領土に活躍して、祖國傳統の美と新興の生命を全世界に衿らんとする。

燦く裝幀

全十五卷　内容見本進呈

申込金不要　一冊 貳圓八拾錢

特製卵白色洋布と舶來薄茶鞣皮を用ふ、皆朱の日輪に黄金の輪光を描く、見返しは櫻花の圖、高貴なる天金、高雅な外箱何れも美の國日本の象徴にて吾國出版界空前の高雅版である。加はるに用紙は全部アート・ペーパー、寫眞鮮明斷然群書を凌駕す。

編輯 權威ある純粹の地理學大家を網羅せる編輯委員が新興地理の原則に依り系統立てし主題に各地の奇習民俗藝術を題材とし

寫眞 東西一流の寫眞技師を以て組織せる寫眞班及び特設の航空寫眞班が專門學者の同行及び指導にて撮影し

製版 本邦寫眞製版界の先覺者にして權威なる田中半七翁が一々責任を以て製版し、本邦最大の秀英舍印刷工場が最善の努力を以て印刷せる

解説 寫眞各卷六百乃至七百面に對し學界の權威者と藝術家が悉く署名せし詳細懇切なる解説を附す

航空班

改造社航空班は御國飛行學校長伊藤酉夫氏を班長に一等飛行士熊川良太郎氏を主任操縱士とし三菱式R I-2型「改造號」を全國の空に飛ばし新井康弘氏の撮影せる獨特の航空寫眞を各卷に滿載する。これ出版界空前の壯擧で、常に營利を捨て大衆を本位とする我社のみの企畫し能ふ所だ。

特典

會員には一人殘らず本社が斯界の權威者に委囑作製せる掛軸用 新日本大地圖贈呈

東京芝區愛宕下町・振替東京八四〇二番

改造社

大連市紀伊町建築協會三階

小野木 横井 共同建築事務所

(略稱)共同建築事務所　電話三五五九、四五一九番

工學士 小野木孝治　工學士 横井謙介

眞鍮 看板 ネームプレート 調製

大連市淡路町十七 沖本ブリキ店 電話六二六一番

冬の御支度は東京の松屋

東京の中心銀座好みの流行品を始め御徳用の呉服、雜貨より御家庭用品に至る迄種々取揃へて御座います。冬の御支度用品は是非東京の松屋へ御用命願上げます

特價毛布

▽純毛毛布(二枚綴さ)　[illegible]九、〇〇　茶一二、五〇　白一三、〇〇

▽綿毛布(二枚綴さ)　茶四、五〇

一、純毛布に限り一枚分にても御分け致します。
一、送料一組内地四十五錢申受けます

呉服特價品

品名	價格
小紋	一五、〇〇より二五、〇〇
御召	一五、〇〇—二五、〇〇
本場大島	一三〇、〇〇—二〇〇、〇〇
高貴織	一〇、〇〇—一二、五〇
米琉紬	九、〇〇—一一、〇〇
模様銘仙	六、〇〇—七、五〇
絣銘仙	五、五〇—七、五〇
縞銘仙	四、五〇—六、五〇
殿方銘仙	五、〇〇—七、五〇
縞珍丸帶	三〇、〇〇—五〇、〇〇
羽二重丸帶	一五、〇〇—二五、〇〇
羽二重片側帶	七、〇〇—九、八〇
博多片側帶	五、〇〇—六、五〇
紋羽二重片側帶	七、〇〇—九、八〇

東京 松屋 銀座

雜貨特價品

品名	價格
ショール	一五、〇〇より六〇、〇〇
襟卷	二、二〇—二、五〇
紋パレススカート	三、〇〇—五、〇〇
殿方メリヤスシャツ	一、〇〇—三、二〇
純毛靴下(三足一組)	一、〇〇　一、五〇　一、八〇
ネクタイ(一本)	一、〇〇より
實用石鹼(半打入)	三八

御註文は通信販賣係へ

一、御註文の節は新聞と廣告品名、數量御年齡御好み等御明記願ひます
一、御送金は振替東京八八〇番へ御拂込が御便利且安全で御座います
一、御送金なき御方へは代金引換便で御送附申上げます

◇カタログ「冬の松屋案内」御申越次第送呈

胃腸に タカヂアスターゼ

藥學博士工學博士高峰讓吉氏發見以來三十餘年、今や消化酵素の寶庫として聲價彌々高し

(1) 消化不良に因する總ての胃腸疾患 (2) 無力性胃弱者 (3) 結核其他慢性病者、重病恢復期等苟も食慾を亢進せしめ、消化を佳良ならしめ榮養の增進を欲する凡ての場合に賞用せらる

包裝 末、錠、[illegible]

東京室町 三共株式會社

地方大會の第一聲 政友會先づ青森で擧ぐ

―參會黨員三千餘名、頗る盛會

【青森五日發電】政友會東北大會は五日午後一時より青森市公會堂に於て開會、本部より犬養總裁以下 [illegible]

決議

一、積極的産業政策を遂行す

一、國防の整備と行政及び官業の整理を實行す

一、兩税委讓實現の階梯として地租營業收益税其の他國民の負擔を輕減する

一、中小生業を擁護し國民生活の安定を期す

一、各種基礎産業の統制と無駄排除を實行し以て能率の増進を期す

一、選擧を廓清し選擧法の改正を期す

宣言

現内閣成りて茲に四月獨斷專行國民の心を離れて官僚的施設を恣まゝにし掘動、宣傳、口說に巧みにして實行を裏切り秕政百出して停止する處を知らざらんとす、今にして之を傍觀せんか或は恐る國家百年の大計を誤らん事を、現内閣が金解禁を政策の中軸とし不合理なる財政緊縮と消費節約とを以て唯一絕對の準備政策とするは既に其の根本を謬るもの、而かも功を急遽に收めんとし徒らに目前の消極に沒頭せる結果産業を不振に陷れ失業者を激增し人心を不安に導きたるは重大なる失政なり、殊に準備既に成れりとなし近く金解禁を斷行せんとするは無謀の甚だしきものと云ふべし、抑々國家の豫算は一ありて二なし既に兩院に於て協贊したる昭和四年度豫算に對して實行豫算を作成し恣に根本的斧鉞を加へ而も産業發展の基礎たる新規事業に對して概ね之を削除す、之實に憲法が明定せる議會の權限を冒瀆し憲法蹂躪の罪を犯せるものなり、野に在りては議會中心主義を叫び一度朝に立つや議會を無視して此の暴擧を敢てす、之に加ふるに地方自治體に命じて濫りに豫算の緊縮を強行せしめ爲に監督權の範圍を超えて地方自治權を侵害し恬として顧みるところなし、吾人は現内閣が果して國民と共に政治を行はんとする誠意あるやを疑ひ併せて立憲政治か專制政治の混淆を痛擊せずんばあらず、曩に現内閣は國情已むを得ざるものありとして官吏減俸を決定し濱口首相は堂々たる聲明書を發表せり、而かも僅か一週日ㇳ僚の反對に會し平然として之を撤回し何等責任の所在を知らざるが如し、斯くの如くして綱紀の肅正責任政治の實何れに在りや、又斯くの如くして果して範を國民に示せるものとなすや、現内閣は徹頭徹尾悲觀主義に墮せるの結果國運發展の現狀國民生活の向上を顧慮せず、事毎に財政整理の犧牲を中産以下の大衆に求めて以て金權者流の擁護をなさんとす之が痛く進取の急務を閑却し國を擧げて退嬰萎縮せしむるものに非ずして何ぞや、其れ生産經濟の發達を基調とする經濟政策を遂行し軍制を整理して國防の經濟化を圖り行政を改革して其の運用を簡易化し各種基礎産業を實行し以て能率增進を實現すると共に一面國民負擔の輕減と多數階級の福利を增進するは我黨の提唱するところにして刻下の急務國民の要望一に驅りて茲に存することを疑はず敢て宣す

國運進展は國民の元氣に基く

犬養總裁の演說要旨

【青森五日發電】政友會東北大會に於ける犬養總裁の演說要旨左の如し

我が國は目下內外共に多難の時代にして茲に善處し進んで國家の進運を開拓するは我黨の責任である、この爲め諸君と共に我黨創立當初の精神に顧み公明質實の心を持し時代の

要求に 應ずる政治を目標とし諸般の改善を行ふべきである抑々世界の平和と人類の幸福とは宇內を通じて現代の要求にして此爲め國際聯盟結ばれ更に來年一月には軍縮會議が開催されるのである、世界平和の大目的に對しては我が國は衷心より之に贊同し其の大精神貫徹に向ひ列國と協調し、殊に我國と一層密接な關係に在る隣邦支那に就ても我黨は東洋の平和と支那國民の

幸福と を根本とし、唇齒輔車の關係を進めたいと思ふのである。我黨の根本政策たる産業立國の大精神に則り積極進取の施設を實行することは勿論國內各種基礎産業を整備統制し無駄を排除し能率增進を圖り以て國民經濟の進展を期するは當面の急務にして、また行政整理は從來行はれた程度以上に更に行政組織を改革し其の運用の改善を斷行する事が時代の要求と信ずる、國防の國家存立上缺ぐべからざるは論を俟たざるものにして其の內容に

改善を 施し實質的充實を圖り制度を改革し經濟的整備を施したい、凡そ之等の改革改善の結果相當の財源を捻出し以て一面國運の進展に資し一面國民負擔の輕減を圖るべしである、失業防止、農村の疲弊、商工業者の困憊急援及び勞働問題に關しては更始一新諸般の改革に邁進せねばならぬ、而して其の政治の基礎たる選擧に於ては多年の弊習を一洗し健全なる政治を生み出し合せて一般國民の志を伸べて

一家に 盡すの心を奧起すべく此爲め選擧法を改正せねばならぬ、國運進展の基は國民の元氣にして現內閣の如く何事も消極退嬰の政策に立脚しては人心萎微し開拓進取の氣魄を消磨するの憂適に堪へない、現に政府が不合理な財政緊縮と消費節約とを以て金解禁の唯一絕對の準備對策と爲すの結果、國の産業は不振となり、失業者激增し人心極度に不安に陷りたるは遺憾である、思想問題は現代の

最大案 で之に對する適切なる立法行政を案出せざるべからずこの一事を根幹として一切の新政策を樹立したい

物足らない 政友會更生の聲

犬養總裁の演說に對する貴族院側の批評

【東京五日發電】政友會東北大會に於ける犬養總裁の演說に對し貴院各派では左の如く批評してゐる 演說は最も聞かんと欲する新政策の具體化の方策に就ては一端をだにも漏らさず頗る物足らぬ新政策中國防の經濟化、基礎産業の統制、國民負擔の輕減は國民の要求に合致したものと云ふべく又失業防止、小商工業者農村救濟等及現政府の行ふべくして行つてゐない減税に着手し兩税委讓案を放棄した點等良く其の中心點を摑んでゐるが、刻下の之重大問題に對し何等具體案を示さず「適當の時期を待つて聲明する」方針のみを聞くは失望せざるを得ない、更に政局の前途に關しまた對政府態度に就ても明瞭にせず專ら中談に弱音を揚げてゐる等在野黨更生第一聲としては頗る氣魄薄弱たる感を免かれない

抽象演說で甚だ遺憾

富田幹事長談

また民政黨富田幹事長は左の如く語る

犬養氏の演說は單に先日發表した新政策と稱する抽象的文字を演說に直した迄で何等具體的政策を認むる事の出來ぬのは遺憾である、せめて犬養氏の演說で多少新政策がほの見えるかと期待してゐた國民は之を見て全く失望するであらう、世間では政友會は兩税委讓も放棄し積極政策も改むるであらうと推定してゐたがそれはこの演說で明かとなつた、只言葉の上では産業立國といひ積極進取とあるがその手段としては行政整理、國防費の減縮に依つて財源を捻出するわけなれは遣ば全く我が黨の方針と同樣である

顧問官の補充

大演習前に

【東京五日發電】樞府顧問官の補充問題は樞府側で至急解決方を希望してゐるので政府は五日の閣議で協議の結果樞府の希望通り可及的速かに補充することゝなつた、よつて多分來る十四日の水戸に於ける大演習前に顧問官四名の缺員中その一部の解決を見るものと思はる

駐支和蘭公使近く渡日

【北平四日發電】オランダ公使アウデンヂック氏は來る十四日發奉天經由十八日京都着のうへ本月中日本滯在の後歸國するに決した、なほ公使は賜暇歸朝か離任か決定せぬため外交團首席問題は宙に迷つてゐるが、カウフマン丁抹、ガリドー西班牙、ワルゼ白耳義三公使中より推薦される模樣である

小高く寄つく

四日の紐育市場

【ニューヨーク四日發電】當地株式取引所は先頃の慘落の後を受けて米國各地のみならず歐洲方面よりも買注文殺到し素人筋の猛烈な賣出動も一般の買氣ため稍挫折した感あり今朝は各株とも小高寄りついた尚ほ六七八日は午後一時限り九日は全休と決定した

又復正金建値

一ポイント引上

【橫濱五日發電】正金銀行では其の後の市場が引續き金解禁見越しに漸騰步調に鑑み更に其の建値を英米共一ポイント方引上げ左の如く改訂した

對米電信賣　四八弗四分一

對英電信賣　一志一二片四分三

爲替續騰氣配

【東京五日發電】對外爲替市場は愈々金解禁時期切迫して內外ともに昂騰の趨勢著るしく五日入電のニウヨーク米日四八弗一六分七と前電に比し二ポイント高で前日に引續き正金の建値引上げもあり旁々市場レートは前日引際に比し半ポイントお昂騰し期近もの對米四八弗八分三對英一志一一片一六分一三の賣唱へに對し買手は約一ポイント高の對米二分一對英八分の七を唱へ、先物は三月物四九弗四分一に買手あり十二月物對米四八弗八分五對英一志一一片一六分一にて三十萬弗の出合あり輸入ビルの取極めも先物にあつたが昂騰の氣配には影響なかつた

豫想さるゝ長春の活況

馬車輸送の特産物殺到

石を減じ前年の實收高に比し二十八萬二千五百九十二石の增收を示した

東行杜絕の結果本出廻期に於ける北滿貨物の南行數量は約二百五十萬屯と看做され例年に比し約百五十萬噸の增加である、この內大部分は連絡輸送で通過するものであるが東鐵のローカル運賃換算率が依然百七元を維持してゐる關係上寬城子打切りの貨物も一日荷馬車千車が長春市場に殺到するので南滿鐵道協定の結果多年衰微してゐた長春特産界並に一般市況は之が爲め本多は活氣を呈すだらうと見做されて居る、更に東鐵の貨車配給難の結果は續々南部線各地から大量貨物の荷馬車輸送も想像され、從つて輸入商品も之が爲めに奧地に供給され長春市場にとりては好景氣來の空氣がたゞよつてゐる

滿鐵東支の連絡調印

哈市で行ふ

長春に於ける南滿、東支連絡輸送技術會議の結果、調印はハルビンに於て行ふことに決し濱藤配車主任は二日田中滿鐵所員と共に來哈したが、五日午前十時より東鐵側と會見し協定を成立せしめると

東北モンロー主義表現

【ハルビン五日發電】支那官憲は機關紙を通じ東北四省に關する外交問題は國民政府の諒解の下に總て單獨解決を圖ることに決したと發表した、右は一旦國民政府に移管された外交權が事實上還元したもので張學良氏の東北モンロー主義の實質的表現と見られてゐる

笠井畫伯來る

大連に馴染深い南畫家笠井竹亭畫伯今回再び來連當分越後町三二鈴木敏弘氏方に滯在すと

辭令

【東京五日發電】

奈良女高師教諭兼訓導　田中太郎

任關東州公立高女教諭

人事

▲島田榮明氏（滿鮮情報社編輯長）五日朝京城より來連ヤマトホテルへ投宿兩三日滯在の筈

▲吉植庄三氏（東亞勸業專務）五日二十時半着列車で來連ヤマトホテルへ

▲富永鴻氏（長崎市長）同上

▲王長春氏（奉天支那兵工廠技師長）同上

圓卓二つ增加して山なす議案を討議

滿洲問題討議最終日

【京都特電六日發】太平洋會議の滿洲問題討議も愈六日は最後となり提出議案山積し爲めに四つの圓卓を六つにし、第一圓卓アメリカのゼームス、マクドーナルド、第二圓卓カナダのニウトン、ローウエル、第三圓卓アメリカのローランド、ボイデン、第四圓卓支那の董盈和、第五圓卓アメリカのヂョーヂ、ブレークスリー、第六圓卓ニュージーランドのローン、ショヨタ諸氏が各圓卓の座長となり、一、二、三の圓卓は滿洲問題、四の圓卓は支那財政、五の圓卓は租借地問題、六の圓卓人口食糧等

五日の定例閣議

【東京五日發電】五日の定例閣議は午前十時より官邸に開會總理以下全閣僚出席濱邊法相より某思想重大事件につき詳細報告し本日午後記事差止めを解除する旨を報告し來議會召集日を十二月二十三日とする事並に萬國統計會議を明年九月東京に開催する件を決定し午後一時散會した

日米酒類輸送條約委員會

【東京六日發電】日米兩國間に於ける酒類輸送取締に關する條約案御批准の樞府精査委員會は五日午後一時半樞府事務所に開會原案を無修正で可決した來る十三日本會議を開き附議するはずである

工業會議代表者に茶菓を賜ふ

霞ケ關離宮に召されて

【東京五日發電】我が國に於ける最初の國際大會議とも云ふべき萬國工業會議並に世界動力會議に出席の廿七ヶ國の代表會員一同に對し、畏き邊りでは御慰勞の思召を以て五日午後三時より霞ケ關離宮で茶菓を賜る旨御沙汰あり、時に閑院宮殿下も台臨あらせられ親く代表者接伴に當らせられ、また宮內省からは一木宮相、岡部式部次長等出席接伴の任に當り、召されたる各國代表六百餘名のほか日本側は濱口副總裁、俵名譽會長、小泉副會長以下役員百餘名、定刻續々離宮に參入し茶菓を拜受し夕景迫る五時まで紅葉楓など色とりどりなる秋色濃まやかな御苑を心ゆくまで拜觀し何れも皇恩に感激しつゝそれぞれ退下した

滿洲問題と支那委員の主張

日本の友誼的態度を要望す

【京都特電六日發】六日午前九時から開かれた滿洲問題の討議は非常に興味ある日支兩國の具體的問題が出た夫は昨日の日本と支那から選んだ委員の發表は二十一ヶ條に引かゝつて物にならず、今朝は支那委員から之に對し二十一ヶ條は日本が軍隊を向けて脅迫的に得たもので支那は之を認むる事が出來ぬと說き、更に支那委員は日本に向つて此際日本は支那に對して友情的態度を示せ其の具體的のものとしては

一、滿鐵の株を支那人に持たせよ

二、領事館警察及び鐵道守備兵の撤退を期す

と言ふにあり、之は支那の提案にあらず進んで日本がやる可きもので吾等は唯ヒントを與へたまでだと說き、支那は今や此友情的態度を示さぬ以上は絕對に日本と妥協せぬであらうと論じた

明年度豫算は十六億突破

大藏省議で原案決定

【東京五日發電】明年度豫算編成に關する大藏省と各省との折衝は殆ど終りに近づき只陸軍其他若干の省に後年度財政計畫に關聯する問題を殘すのみとなつたので大藏省では四日午後七時半から藏相官邸に豫算省議を開き之が解決案を三時間に亘つて審議を重ねたる結果明年度豫算大藏省原案は略決定を見た、之に依れば十五億九千萬圓臺に危ふく引つ掛つてゐた豫算總額は愈々十六億圓を僅に突破することが明かになつた、即ち

一、義務教育費國庫負擔一千萬圓增額を優先的前提として計上すること

一、既定經費節約原案一億四千八十萬圓に對する各省の復活要求の大部分は他の經費の節約に振替へられたが、其內數百萬圓は新規財源の提供に依つて又一部は新規要求の削減に依つて補塡されたる結果約一千萬圓の節約減額を來したること

等が主因となつて膨脹したものであると

既定經費の節約一億三千餘萬圓

新規要求は七千萬圓

【東京六日發電】齋藤、永井、高田各政務次官は五日午後相次いで大藏省を訪問し當局と既定經費節約の復活につき交涉の結果內務、陸軍の一部を除き全部解決を見た其結果既定經費節約額約一億三千五百萬圓、新規要求承認額約七千萬圓、義務教育費國庫負擔增額一千萬圓と云ふことに略決定した

石炭賣買の基礎に變革

五日の工業會議で

驚くべき內田代表の發表

【東京特電五日發】工業會議劈頭に於て大島博士の石炭液化やジョールダン博士（佛國）のエキゼノン瓦斯に關する一大研究の發表により出席各代表の注目を惹いた、第十部會議では又も五日の部會に於て我國代表より一大研究が發表され工業會議に

異彩を 添へた、即ち我燃料研究所の內田政次郎氏は「石炭の熱量を計る新裝置」に關し多年苦心研究の結果を發表したもので之れは實に全世界石炭界の一大革命を齎すに足る研究である、これまで石炭の熱量計算は五千圓乃至六千圓の米國製の高價な機械に依るほかなく其の使用法も複雜で一般の利用に適しなかつたが、氏の研究によれば僅か四百圓足らずの經費で、しかも極めて

簡單に 之が出來るので、石炭の賣買の如きも從來重量計算のみによつてゐたものが氏の方法によると簡單に熱量を計算して、それを標準に賣買出來ることになり、從つて之が普及すれば劃期的の變化が世界の石炭界に起る譯である、同問題については東京帝大教授大島博士は語る

全く立派な研究で各國代表は皆驚いてゐる、石炭賣買が重量に依らず熱力によつて行ひ得るなどは今日まで思ひがけもないことであつた、これで

根本的 に石炭賣買の基礎が變革することになるからいろいろな意味で歎賞に値する、同時に我學界の誇りと云へよう

戰亂終熄のお祈り

奉天省民達が

【奉天特電六日發】打續く內憂外患に省民多數は重税に苦しみ生活の道を失ひ他に流浪する者多く官憲地方有志の救濟も一時を凌ぐに過ぎずその禍根を斷つには戰亂を終熄せしめるにあり、戰亂の終熄は神の力によるものとし、城內廣濟寺では三日より向ふ一週間信徒を集め戰亂終熄の大祈禱を行ひつゝある

張景惠氏歸哈

【ハルビン特電五日發】罷免を傳へられた張景惠氏は四日午後十時歸哈した

奉軍破損武器北滿で修理

【奉天特電六日發】露支問題發生以來露支兩軍屢次衝突し其都度銃器破損し、一々奉天へ送り返し、兵工廠にて修理を加へてゐたが不便甚だしきため、械械廠は修理技師を北滿に派遣中であつたが人員不足のため四日更に技師五名を滿洲里、綏遠方面に派遣した

吉黑兩省の勞農財産調査

【ハルビン特電六日發】東北政權は吉黑兩省內の勞農の公私財産を調査するやう兩省に內命して來たので特別區管內ではハルビンを中心に調査に着手したが露支關係が現狀で進み勞農が積極的軍事行動を執る場合は該財産を沒收するものと觀らる

講武學堂學生が督戰隊編成

對露防戰のため出動

【奉天六日發電】最近露國側の態度愈々強硬となり露軍の支那領侵入頻々たるに鑑み奉天當局は一層國境の防備を嚴重にすべく曩に第二回の動員をなし一萬名の長槍隊を組織して之に當らせることにしたが更に今回對露作戰督戰のため講武學堂生三百名を以て督戰隊を編成、戰線に送ることにした、而して目下右三百名の選拔中であるが同隊の司令には講武堂々長鮑文越を任命され準備完了次第北滿に出動する筈であると

白系避難民救濟問題

領事團は不問

【ハルビン特電六日發】ハルビン領事團會議は三日は地方において赤色パルチザンのため數百名の白 [illegible]

ロバギア內閣總辭職につき大統領マサリック博士はウドルシャル氏に組閣を命じた

佛新內閣の前途多難

【パリー四日發電】タルデュー氏のフランス新內閣の前途如何は疑問の種であるが外務長官ブリアン氏が六日の議會で新內閣の政策附議に際し右黨の不興を買ふに至れば穩和派議員約三十名は社會黨及び急進社會黨と手を合せタルデュー內閣を顚覆せしむるやも知れず斯くては直に議會解散に至る模樣で然し議會解散は却つてタルデュー氏の位置を鞏固にする結果になるであらうと見られてゐる

伊外相佛大使協議

【ローマ五日發電】伊外相グランディ氏は數日來當地駐在佛大使と非公式交涉中であつた、右は明年一月開催の五國軍縮會議に關する瀨踏みの協議と察せられる、右はフランス內閣更迭に依り一時中止となつて來た協議が新內閣成立し其政策も決定發表されるやうになつたので豫備交涉が再開されたものであると

朝鮮米の收穫豫想

【京城特電六日發】一日附第二回米の收穫豫想高の調査に據ると全鮮的に早冷であつたゝめ、登熟に多大の障害を及ぼし加ふるに中部以南の各道は九月下旬以降々雨少く旱魃を持續したるを以て折角の高溫も効果なく一般稔實貧弱にして稔り充分ならず第一回豫想に比し減收を示す、總收穫豫想水稻千三百五十五萬六千六百四十石、陸稻二十三萬七千七百七十石、計一千三百七十九萬四千三百十七石にして一回に比し二十九萬九千八

東鐵滿鐵聯絡改善

【ハルビン特電六日發】長春に於ける南滿、東支聯絡技術上の打合の結果六日圓滿調印された、之によつて長春では從來より一時間早く午前五時から午後六時半まで聯絡することゝなり東鐵は前日送貨物を滿鐵に通告することにした

英露復交の承認案英下院を通過す

保守黨の修正案否決

【ロンドン五日發電】[illegible] 外相ヘンダーソン氏は「ソウエート露國との外交關係を完全に回復」との意見を發表し且つ英政府が赤化宣傳禁止及び十月三日附議定書に關する債務に關する件を含む英露兩國間の懸案解決に就いて執つた措置を提出したるに對し投票を用ゐずして決議案を可決した、右に對し修正案を提出したが百九十九票對三百二十四票で否決され外相案 [illegible]

河南出動令 蔣介石氏發す

四日許昌において

【北平五日發電】蔣介石氏は四日許昌に於て全軍に對し河南へ總出動の命令を發した

太平洋會議から

成人教育のつもりさ 松岡氏の氣焰

第六信　京都にて　一記者

◇…十一月一日から六日迄（內三日は日曜）が所謂「支那問題」の圓卓會議である、日本側の支那問題委員は、松岡、佐原、小田切、金井、小村長與、蠟山と云つた人々である。

◇…松岡氏は都ホテルの四階で記者に向つて「成人教育のつもりさ」とタカをくゝつてゐる洒落た態度、事實滿洲問題に就いて氏と太刀打の出來る人は一寸無さそうだ 即ち外人に敎へるつもりでゐるのだ。

◇…蠟山政道氏は滿洲問題をシステマタイズして用意を整へてゐるあたり、みんなその緻密さに驚いてゐる、アメリカの委員の中にはわが蠟山と匹敵の出來るウオルター、ヤングが居る、アメリカ側の持つ唯一の「滿洲通」として。

◇…支那問題は

（一）事管居留地及租界問題

（二）治外法權問題

（三）滿洲問題

と云ふのである、しかし問題は滿洲である。

▲十一月四日　滿洲問題

（一）「滿洲の歷史的關係（一九〇五年以降）」この中に於ては、支那との關係及び諸外國との關係を分類し、日本との關係に於ては（イ）旅大租借地、（ロ）滿鐵、（ハ）開港、（ニ）雜居問題、と云つたもの

（二）「滿洲の經濟的價値及び經濟的政策」この中に於て（イ）滿洲の富源、（ロ）商業と財政、（ハ）鐵道と云つた分類、日本との關係では、滿鐵の企業及びその他の企業と云つたもの

▲十一月五日

（三）「條約關係とそれによつて起つた諸問題」この中に於て日本との關係では鐵道守備、附屬地行政、經濟政策等々、

（四）「諸外國の政治行動とそれによつて起つた諸問題」

（五）「雜問題」この中では（イ）在滿鮮人問題、（ロ）東支鐵道問題が論ぜられる

▲十一月六日

（六）これが解決方法と云つたやうなものである。

安樂椅子

京都における太平洋問題協議會における日本側委員は一樣に實力をもつて臨みむしろ外人連に敎へてかゝると云つた有樣であり▲新渡戶、小田切、鶴島伯、增原、松岡級の頭株や粒のよい學者を揃へた上奈良と京都と云つた景品迄取り揃へてゐるので支那委員に比べて斷然優位にある▲滿洲問題に關して日本は決して滿洲に於ては少しも惡いことをしたのではなく寧ろ非常によい事をしてゐることを世界に證明し得、日本に都合よく進展してゐる▲圓卓に於ける英語でも日本委員は外人に何等遜色なく、これに反し支那は顧維鈞氏のやうな英語の天才が顏を見せなかつたことは殘念であるらしい▲余日章氏のクセのない英語も評判がいいが聲が低く新渡戶博士には迚も及ばないと會議を見て來た人の土產話

錢鈔

定期後場（錢鈔）

大豆（混保）、豆粕、豆油、高粱 [illegible]

現物後場（錢鈔）

混保大豆（袋込）寄付 六六二〇　大引 六六三〇

普通大豆　出來高 四十車

豆粕　出來高 二萬枚

豆油　出來高 五百箱

高粱　出來高 五車

包米　出來不申

現物後場（金票）

銀對金、鈔對洋、金對洋 [illegible]

商品

後場

麻袋　保合

綿布、綿糸、麥粉 [illegible]

神戸特產（六日）

大豆現物、豆粕現物、滿洲小麥、豆油現物 [illegible]

東京株式（長期）

[illegible]

東京株式（短期）

[illegible]

大阪株式

[illegible]

東京期米

[illegible]

大阪期米

[illegible]

滿洲日報

現はれた滿洲問題の論究

太平洋問題會議

京都における第三回太平洋問題會議は、その討議事項を一切公表せぬ事になつてゐるので、これが內容を精確に知ることは出來ないが、本會議の重心問題たる滿洲問題に對し、支那側委員は大分鋭い論調を以て日本側委員に喰つて掛つたやうに思はれる。彼等の言分は要するに日本の滿洲進出を以て侵略主義であるとの獨斷から出發してゐる。日本がロシアより繼承した權益以外に郵便局や領事館警察を設置し、支那側の鐵道敷設を妨害し、滿洲を特殊地域として支那の統一を妨げてゐるのは、是れ侵略主義に外ならぬと言ふのであるが、斯やうな議論の取るに足らないのは勿論である。

◇

滿洲における日本の權益は、ポーツマス條約以外、支那との間に取結んだ諸種の條約、協約、協定等より成つてゐる。支那側委員がそれを無視して勝手な熱を吐くのは、狡猾千萬といふべく、彼等は日本が支那の鐵道敷設を妨害するといふも、實は日本の正當なる權益に屬する鐵道敷設その他の事が支那側の妨害によつて阻止されてゐると云ふのが事實であつて、彼等の言分は鷺を烏といひくるめる側の詭辯に外ならぬ。猶ほ支那側委員の詭辯的論議の一ツに、在滿日本人には質の惡いものが多くてあるが、支那人の權利を侵す、と云ふのがあるが、質の惡いものは支那人側にも之れあり、支那官憲が條約を無視し又は蹂躙して勝手氣儘な事をするから、權利侵害の罪はヨリ以上支那側にあると謂はねばならぬ。馬賊その他の匪賊や排日騷ぎを起させる不逞の徒は、皆悉く支那人であつて、在滿日本人にはそんな惡質の者はゐない。

◇

支那側委員の詭辯的論議は、日本側委員の大所高所よりせる明確なる論議に依り、既に擊破された事であり、支那側委員も多少省みる所ありたるものゝ如く、他の各國委員も是非孰れにあるかを了解したであらうから、吾人はこの上多くを言ふまい。唯こゝに顧みて自ら考へたい一事は在滿邦人の優越感である。好き優越感は勿論持たねばならないが、惡き優越感は支那人の誤解を招ぎ、その反感を助長し、日支提携の下になすべき滿洲開發事業の上に幾多の暗影を投げる事になる。支那側委員の言つた質の惡いものが在滿日本人に多いといふことが、若し日本人の惡い優越感から起つた言動を指したものとすれば、日本人としては大いに反省すべき事であつて、他を責むる前、先づ己れを正しうすべきであると思ふ。

◇

彼の利權屋の跋扈や、その振舞拂ひ的行爲は、在滿日本人の品位と價値を落すばかりで、百害あつて一利はない。斯んな事から日本人には質の惡いものが多いと見られるのは遺憾ではない乎。沿線における日本人小學校の生徒が汽車の中で支那人を馬鹿扱ひにするといふ事は、今でも聞く話だが、これはその父兄の支那人に對する平素の言動を反映したものと謂つて可なるべく、之れも畢竟するに惡しき優越感の致すところである。支那人にも質の惡いものが多いのは言ふ迄もなけれど、異民族と接觸する場合、文化の優つた民族はその異民族を大きく包容し、これを化導し啓發して行くといふ好き優越感を持つべきで、我れより劣れるが故にこれを輕侮し凌辱するといふは、惡き優越感である。我々日本人は正直なると共に短氣であり、僅かの事にも直ぐ立腹し、馬鹿野郎と怒鳴つたり拳骨を飛ばしたりするが、之れも好くない事である。この點は在滿日本人の深く反省を要する所である。

◇

太平洋問題會議は滿洲問題について猶は幾多の論究をなす事であらう。この問題は主として日支人委員間の論爭となるも、忌憚なく所見を開陳することは解決事項の多い滿洲問題の上に益する事となるから、十二分に所見を鬪はすべしである。吾人が今こゝに一言したのは、滿洲問題論究の片鱗を捉へての所感に過ぎざるを以て、極めて不滿足のものであるのは勿論で、恐らく間違ひもあるだらうと思つてゐる。唯吾人の喜ぶところは、日本人側委員の論議が飽くまで正々堂々たる事で、支那側委員の詭辯と比較して千里の差があるのは、他の各國委員も必ず認めた所であらう。

撫順炭礦の火藥自給策

二箇所の工場完成

【撫順發】一年間八百萬噸の採炭をなす上に於て絕對缺くべからざる火藥は從來其他小面倒なる手續を要し、且つ法外の高價と知りつゝ輸移入してゐたが、その全部の自給は炭礦多年の懸案なりしも今般漸く解決した楊柏堡黎家溝の八萬二千圓を投じて工事中であつた

絕對安全地帶

硝安火藥工場の諸工事は勿論內部諸機械の据付工事まで全く完了、來る十日落成式同十五日から愈々實作業に移る事と決定したのと、一面古城子黑色火藥工場の陣容全く整ひ兩工場相呼應して撫順炭礦に要する一切の火藥類を自給自足し得ることになつたのである、新設された硝安火藥工場の一年間生產高は二十五萬キロ、主要機械は混和機三臺、塡藥機二臺、一室三千キロ乾燥室等まで

備はらざるなきまでに

完備してゐる、古城子火藥工場は黑色火藥及び爆脂藥を專門に製造することとなり一年間の生產能力黑色火藥のみ四百萬キロを產出し、從來屢々火藥移入上の紛糾の爲採炭休止の如き支障も今後は全然起る心配のない事となつた、因に雷管その他の附屬品は同黎家溝に新設される山上吉藏翁の經營する南滿火工品株式會社より供給される事となり、採炭用の絕對必需品全部が撫順山元にて完全に自供される體立悉く茲に完成した譯である、向同事業擴張に伴ふ

必然の配置と して柳井三之助氏は古城子火藥工場長として專屬となり、陸軍部內で硝安火藥製造の權威者たる清宮外記氏硝安火藥工場長として新任することになつた

撫順炭礦の工業用水

設備完成す

【撫順發】總經費十一萬六千圓を投じて工を急いでゐた工業用水地の諸設備が十一月三日完成した、給水能力一日二萬三千立方米突、その內發電所系統へ八千立方米突、製油工場へ五千立方米突送水する計畫である、從來上水を使用してゐたが今後は全部工業用水地から送水される斷水騷ぎなどは斷然なくなつた、設備の主なるものは五百馬力、一分間揚水能力十八立方米突のポンプ二臺(一臺二萬二千圓)ポンプ室一萬七千圓、取水工事五萬九千圓等で、ポンプの試運轉を行つたが成績は極めて良好であつた

守備隊

馬賊を擊退

【撫順發】一日午後十一時三十分撫順驛西方百メートルの地點に強力なる馬賊が現はれ沿線警備中の撫順獨立守備隊兵六名に挑戰する結果交戰數十分の後賊團は大官屯北方に逃走した

鮮農に對する苛酷なる壓迫

遼寧省より發令

【撫順發】南北滿洲に在住する鮮人は約二百萬と稱せられその九分通りは中國地主より土地を借り農業を營みつゝあるが、全般的に中國官憲の壓迫は極端化し兩日前撫順縣は勿論各縣に宛て遼寧省政府より水田開墾耕作に關する取締辦法に就て左の如き意味の殘酷なる省令が發布されたと傳へられ、さなきだに虐げの底に喘ぐ鮮農は現在、將來の水田耕作上に受ける壓迫の大なるを思ひ生色なき現狀である

省分の一部

一、中國地主が水田經營に當り省政府は各地主が鮮人を雇傭することのみは僅に許可するも、田地を耕作せしめ私に契約をなすこと

一、鮮人を雇傭するは只出畑の工作のみに限定し耕耘以外他の何等に從事せしむることを許さず

一、今後は鮮人の來往を自由に任かせず朝鮮駐在の中國領事の發給する「護照」所持者に非ざれば中國管轄內に立入る事を許さず右違反者は中國官憲內に於て豫期せざる災禍に逢ふも中國當局は保護の責任なし

右の外難き數項に亘り等しき東亞民族としては默過し難き酷令を發したるものゝ如く、撫順縣下在住鮮農はもとより在滿鮮農及び將來日支提携滿蒙開發の爲渡滿の希望を有する鮮人一般はその暴令を憤慨し、今や重大問題を惹起せん空氣が濃厚になりつゝある

日本人は女が多い

滿洲里の現狀

【ハルビン發】滿洲里、ボグラの國境は勞農軍は結氷期に際し猛擊計畫中であるから在留邦人は安全地帶に撤退して欲しいと支那側から交涉あり動搖してゐるとの報がハルビンに傳はつたが、特別區行政長官公署は未だ斯かる公式の通告は領事館側に發してゐないといつてゐる、滿洲里現住邦人は田中領事以下約二百名で、ハルビン日本商工會議所の昭和四年度(十月)の調査によると、內地人戸數四九、男六四、女一〇一、計百六十五名で、鮮人四戸、男三一、女二五名で、雜貨商九、內漁網取扱商六、藥種二、理髮三、醫師三、木材商一、旅館一、料理店六、飲食店一、大工一、菓子商一、風呂屋一となつてゐる、本年は時局の影響を受けて輸出入業者は屏息しタルバカンの狩獵、ダライノールの漁業も捗々しくなく、外蒙古貿易のために設けられた自動車、荷馬車は全然休止し昨年十月から本年四月に至る外蒙行自動車數は九十輛馬車は一千五百廿三車で六月以降影を沒した、因に露支人の人口數は左の如くである(本年六月末現在)支那人三四戸、五一七二名、內男四一八七、歸化露人二戸、九一七二名、赤系三五二戸、一六〇九、其他外人二七戸、八〇名で合計二八三二戸、男九四二八、女六八三五、合計一六二六三、日本人のみが女子が男子より三七名多い

問題の土地富錦

ハルビンと關係が深い

【ハルビン發】露支兩軍から占領されたり奪回されたりしてゐる富錦はどう云ふところで經濟的の價値は如何、ハルビンから五百九十露里(富錦拉哈蘇々間八十露里)輪船で二晝夜を要する地にあり、依蘭道管下三姓よりは遙かに優勢で虎林

黑河方面へ 別に直通航路を有し同地方との商取引中繼地となつてゐる、住民は支那とトルコ族の雜種で三萬の人口を擁し南は樺川、東南に汪清、北東に同江縣あり、一、二流商店は約二百餘戸、二、三階の家屋あり糧棧は七十五軒其のうち流動資金十萬元以上のもの十戸、五萬乃至十萬は四十戸、一萬から五萬のものは七十戸で總商會は自警團を組織してゐる、軍隊は依蘭鎭守使の部下二連が駐屯し電信局、稅局、郵便局あり、東鐵商業部代理店も有し特產市場として著名である、從つて製粉工場としては德祥東の十二萬布度、東興德六萬五千の二工場に燒鍋釀造機に

舊式の油房 工場二軒あり、埠頭には二十萬布度を積込める倉庫を有してゐる、ハルビンの出張所としては永和源、永和盛、協昌德、東成昌、寶隆、同江(デパート)義成の數軒あり、取引は盛んである、其他ロパート東亞煙公司の代理店に保險會社の代理店等かなりハルビンとは關係の深い土地である、外商筋にはワッサルド、シピリーユキー等の出張員が特產出廻り期には出張し買付をする、和洋雜貨の大部分も富錦が消費地として松江下流では第一位にあり近來は頓に其の勢力を增して來た、結氷期後はハルビンより三姓を經由して荷馬車が貨物の運送に當り

約一週間で 到着する、土地が都市として開拓されたのは三十年前で二、三年前までは一寒村であつたが僅に立派な大街となつた、ロシヤ人も船員其他を合して數十名居住してゐる、いづれかと云へばロシヤの勢力は帝政時代の方が盛であつた

三殿下お揃ひて帝展お成り

秩父宮同妃兩殿下並に高松宮の三殿下には三日午前九時半お揃ひで帝展にお成り久米幹事の御先導にてお睦しく場內隈なく御熱心に御覽あらせられた

南征雜錄 (27)

難波勝治

コロンビヤ(上)

南米といへば直ちにブラジルを說き、秘露を語り、アルゼンチンを論ずる世人は、久しくパナマ運河の鼻先きに肥沃未墾のコロンビヤある事を忘れて居た、尤も歐洲には夙にこの大域と富源とが知られて居て、英國の如きは鐵道、鋼鐵道、河船、礦山、石油坑及び諸工場に

二億圓の 資本を投じ、佛蘭西獨に煙草、眞珠、アイボリイナッツ等を輸入して居たが、斯した對外關係は眞にカリビアン海岸に端を發した爲に、太平洋を隔てゝ遙かに相對峙する東洋人とは沒交涉であつた、此間に運河開通後のパナマ移住邦人に依つて、漸次同國の內情が日本に傳へられ、最近海外興業會社の手でカウカ河谷への移民を募集するやうになつた之に就いて面白い話はカリ市に住居する田村君の成功談である、同君は山口縣出身で、十數年前妻君を同伴してパナマに渡航したが、數年間各種の經驗を積んだのちコロンビヤ入りを思ひ立ち、ボエナヴェンツウラ港から百五哩を距るカリ市に落着き、

夫婦共稼 ぎで水屋を始めたのが大當り、僅か一ケ年餘りで一萬近く儲けたが不幸にして病に罹つた、それは韓人引續いての長患ひであつて、折角貯めた利益の大部分を費消した爲めに全快後は食堂と旅館との兼業に方針を改めたが、水屋時代に賣つた人氣を其儘に非常に繁昌して居る、勿論この人氣を得たまでの田村君の苦心は容易でなく、勤勉と親切とは言ふに及ばず、毎年の誕生日には市長を始め各方面の有力者を招待して、一擲千金の祝賀會を開くなど土地の人々との融和に努めて居るが、之が爲めにカリ市中で田村君の名を知らぬ者なく、其世話で市の郊外に農業を營む

植民學校 出身者も數名ある、それは興業會社出村君努力の賜物ではあるが、亦同時に該地方に於ける邦人歡迎熱を語る者で、昨年私と同船した秘露通の小林良助君も沁み〴〵コロンビヤ人の好感を讃嘆したさうである、小林君がカリを訪問した當時は、恰度田村君の年中行事たる誕生祝ひが接近して居たので、是非とも同席してテーブルスピーチをして呉れとの事であつた、その夜の會場は狹いながらに行屆いた裝飾が施され、市長始め二十餘名の來賓が觀を盡したが、無限の富源を包藏した此國土が、大部分未墾の儘に放下されて居る事と、出來得べくば

勤勉なる 日本人の手に開きたいといつた小林君の苦言は滿場の出席者に非常な感動を與へ、中には淚を流して自國民の懶惰と無關心とを說き、之が啓發者の勸誘なる日本人だと主張する者さへあつたといふ、斯した感情の遊離する處には勿論種々複雜な理由があつて、直に日本人のみを愛好する者だとは受取れぬが、コロンビヤの國狀と最近の對外關係等を概觀すれば、富源の開發自國民の手に委ねるのも無理はない、それ程同國の經ゆる利權は歐洲人の手に掌握され、それほど土人は無智と怠慢とに安んじて居つて、比較的邦人に對する反感の少きを喜ぶ所以である

カリ市は 人口約八萬、カウカ河谷の上流に位する海拔三千四百呎の高地で、一千五百三十六年以來約四百年を經過する都會だが周圍の山脈には各種の礦物を藏し、北方に展開するカウカの流域には深林と平野とが續いて居るカウカ州廳の所在地はポパヤンにあつて、カリ市を南に距ること八十四哩、海拔五千七百呎の高地にある人口約二萬餘の小都會だが、その附近には金鐵、プラチナ、及び銅の礦脈が頗る多い、カウカ州の強味はボエナベンツウラ港を控へて居る事で、パナマを距る僅に四百海里、之を他の南米諸州に比すれば日本からも非常に

近距離に ある試みにその比較を左に揭げて見やう(横濱港起算哩)

港	哩
サントス(南阿廻航)	一二、八六五
同(パナマ經由)	一六、一九一
ベノスアイレス	一四、一二三
カイヤオ	九、二一九
ボエナヴェンツウラ	約八、一〇〇

以てコロンビヤ移民の將來をトすべきである

投書歡迎

中傷を目的とするのは採らず 新聞行數五十行以內のこと

弱者の叫び

大連乃木會 江原六合

導く者と導かれる者、使ふ人と使はれる人、夫れらには同じ色をした、赤い血が流れているのだ「幼兒を早くより紳士とし取り扱はば兒童は早くより紳士たり」此の古い昔日の言葉を思ひ出しても如何に現在の世道が弱肉強食の思潮に流れつゝ在るかゞ偲ばれる、余は曾つて二十數年前、血汗の川を踏み越へて、皇國の爲めに貴い一命を荒れ野にさらした、我が憂國の戰士に對し、現在の不仕默羅を如何にして其の靈に傳へ樣、かりそめにも赤心を抱いて渡滿した多くの青年をあたら罪人として日蔭者に爲す、滿蒙特有の與想がうらめしいではないか、罪人の惡名を有する者は、凡く俺れ達ちより、以上に悲しみを胸にする哀れな、同胞である事を知る時、成る丈け夫れ等の人達を愛せねばならないと思ふ、只でさえ日蔭者は、失業し生活苦に襲はれて居るにもかゝはらず、其の上前科者の番號を胸に大道を步まされる時、何うして其の人の心が眞人間として快く働かれやう、例へば社會館に宿泊する失業者がその猶々社會に發表されて、夫れで快く職業に就けるや否や、斯かる時、導く者は從ふ者を心から愛し、凡てを善人として取扱ふ事に依つて始めて甦るものと思ふ、余の思ふには、愛の目に依つて見られる世界には一人の惡人も罪人も居ない、只取り扱ふ人々の手に依つて、罪人を製造して行くものと思ふ、願くば我が同胞よ弱き者を心から愛し寒風の吹きすさむ、滿蒙の荒野に眞の同胞愛、眞の汗に依つて築かれた、黑土を耕し、弱強高底の差別なくお互ひに仲良く生きて行く事を望む。

滿日地方版

旅順

交々起つて熱辯を振ふ
四日昭和園における第二回學生辯論大會

旅順工科大學辯論部主催本社旅順支社後援の第二回學生辯論大會は四日午後六時半から昭和園に於て開會、本科生藤崎君開會に當り一場の挨拶をなし豫科吉賀俊甫君は「帝國憲法の特質」本科渡邊孝君は「甦生の道」林六郎君は「現代日本の惱」織増正勝君は「眞の日本人たる自覺を持て」と題し交々壇上に立つて現代日本社會の缺陥、不當を指摘して之が改造、覺醒に正義と純情の熱辯を揮ひ、次いで辯論部長伊藤教授より司會者としての挨拶あり、かくて森永卓弌君滿場の拍手を受けて登壇「斯く考へる」の題下に率直簡明に現下の世相とその對策に就き論述する所あり、續いて「大和民族の自我」と題し後藤三郎君「人文發展の原動力」と題して三井武雄君相次いで同様拍手裡に登壇、前者は自我の重要性と急務をとき世界の發達は各人の眞の自我自覺にありと結び、後者は過般の工大事件から解き起して同胞愛と

人文發達の 因果を論じ、かくて滿場の拍手を受けて降壇、最後に津田師範學堂長より「大學生活」の演題下に大學と外遊土産話とを織り混ぜて老巧なる講演あり、錦上花をそへたがかくて同十時半大盛會裡に閉會した、當夜は聽衆頗る多く稀に見る盛會であつた

緊縮氣分が市場に響く
官吏町であるだけに

緊縮―恐縮の聲は吹く冷風と共に一層の緊張味を漂はせ、月餘に迫る歳の暮れの姿が一しほ各家庭をして或る種の默想を深まらしてゐる事は一通りでない、減俸案が撤廢されたと云ふても世は經濟國難、償還獻金である今日此頃官吏町である丈一層此間の空氣が濃厚である、旅順も本月に入つてからの市況は漸く目に付く影響を齎して來た、吳服類や雜貨類も現在品は一割強の値下げを示してゐるにも拘らず購買力は依然一割見當の減少を示し結局二割方の低價率と購買率を來してゐる譯である、殊に又上等物やハデ模樣の商品はバッタリと賣れ足をにぶらしめあらゆる氣配はたとへ減俸案の消滅があつても形を變へて何等かの影響が來しはせまいかと云ふ觀念を市中一般の商人が抱いてゐる

經濟緊縮の實行項目を協議
委員會幹事會にて

滿洲公私經濟緊縮委員會旅順支部では來る七日午後二時より民政署に於て第一回委員會を開くこととなつたので、まづ五日午後二時から同じ民政署に於て幹事會を開き藤原支部長以下、增出、藤山、恒吉、西原、吉川、東畑、入江、齋藤、寒河江各幹事、齋藤、佐藤、山崎各書記出席、藤原支部長から去る十月十二日及び同二十四日の關東廳及び大連で催された本部委員會の經過並に結果を報告し、殊に其決定に係る實行項目に就いては詳細な説明あり總つて其實行項目實行の方法並に時期及び旅順支部として特に努力すべき事項等に就き協議の結果、大體來る七日の委員會に附議すべき原案の一致を見て五時散會、尚金銀相場の差異により在旅邦人の損失尠からざること及實行項目の一たる「物價の周知方に關し適切なる方法を講ずること」の趣旨を速かに實行する爲、日用品の毎日の相場を民政署及市當局にて調査の上、これを新聞紙上に發表することゝなつた

冬に入つて圖書館が大賑ひ
舊市街のは振はない

關東廳圖書館に出入する讀書子連は昨今寒冷の候に入ると共に俄に增加しつゝあるので館でも目下「全國圖書館週間」開期中でもあり此際一層讀書子連を吸收すべく、館藏書には今を盛りの美しい菊花などを香らせて遺憾なき機手管して

讀書子連の 來館を待つてゐる、一方館外貸出もこれにつれて一日毎に增加する一方であるところから禁貸出等の書籍等も可成貸出を許す等の便宜をはかりつゝあるといふ有樣であるが、更に從來全く讀書の振はぬ舊市街の讀書子を吸收する爲めには現在の東洋協會語學校に併置せる派出所の改善等を講究しつゝあるので、何れ何等かの改善を見ることであらうが、舊市街派出所の貸出狀況は左の如く創設以來七ケ月間僅に百十九人で、平均一ケ月十七人といふみぢめさである

△四月二九人△五月二四人△六月二五人△七月七人△八月一六人△九月九人△十月九人

新舊合して 尚十月中の貸出書籍は二百七十二冊となつてゐるが、書籍の種類からみると

△文學語學一〇六△數學理學醫學五七△歷史、傳記、地誌二五△宗教哲學二三△工學軍事一八△美術一一△教育一〇△政治、法律、經濟社會一〇△產業二等の順序である

獻金者
四日以後の分

本月四日以後旅順市役所に對して獻金取扱方を依賴した者の氏名は左の如くである

▲二十圓 朝日町須知康▲三圓 新市街工大アカシヤ寮學生有志▲二十圓東鄕町笹出藥壽▲二十圓青葉町龍心寺住職井上富山

市會を招集

旅順市に於ては來る八日午後一時三十分より市會を招集左記の議案を附議する由

一、旅順市舊債償還金借入の件
一、教育資金繰替の件
一、簡易公設市場設置の件
一、旅順市起債の件

鐵嶺

性病豫防の講演と映畫會
種々の模型をも陳列

當地滿鐵醫院大西博士は本社衛生課並に社會課の援助を得て今七日と明八日の二晩六時より鐵嶺小學校を會場として性病豫防の講演會を開催する事になつた同時に滿鐵衛生課秘藏の花柳病映畫を公開し又性病の爲に崩れ行く人體の模型などを多數陳列すると、但し衛生講話とは言へ右の如く映畫や模型など性病に關するもの〻みなるを以て特に二十歲以下の未成年者並に婦人及支那人の入場は斷ると

小學生から獻金申出

各地とともに赤誠溢るゝ獻金の續出を見る鐵嶺にも四名の獻金者現はれて多大の感動を與へてゐた折柄、五日午後鐵嶺警察署を訪れた鐵嶺小學生徒四五名、高等科一年生を代表して出頭した旨を述べ金四圓三十三錢獻金を申出たので署長は大いに喜び早速其手續をとつた

旅商團
十日に出發

馬賊水害等の爲め延期に延期を重ねてゐた鐵嶺輸入組合主催の遼西地方旅商團は協議の結果愈々來る十日出發と決定し目下準備中であるが、參加者は僅かに八軒に過ぎず第一回に比し頗る寂寞の感がある、因みに一行と共に地方事務所からも農務主任御園生氏商工會議所からも栗原書記が奥地視察に赴くと

中垣一等卒病死

當地駐剳步兵第三十八聯隊第六中隊一等卒中垣繁雄君は豫て病氣の爲め衛戍病院に入院中であつたが四日午後容體急變肺炎を起して午後四時三十分遂に死亡した、郷里は奈良縣高市郡船倉村字市尾葬儀は六日午後二時より本願寺に於て嚴肅に行はれた

市川局長出張

市川當地郵便局長は來る十日より往復三日間の豫定で管內法庫門の視察に出張する豫定であると

鞍山

消防隊員の表彰を申請

去月三十一日製鐵所ベンゾール工場が出火の際消防隊が決死的活動に依つて大孤山椿事の二の舞を惹起すべきを未然に防ぎ鞍山全市民をして感激せしめて居るが、滿鐵本社に於ても今津消防隊長、桑原伊藤兩消防長外消防手數名の勇敢なる行動に對し模範消防隊として近く表彰するとの事である、當時の模樣に就ては既に報導したが隊員が死を覺悟の上聞くだにも戰慄するベンゾールの猛火中に飛込んで活動し、奇蹟的に大事を喰ひ止めた事は消防歷史の一頁を飾るに足るものである

撫順

機械を狙ふ強竊盜が跳梁

近來炭礦の諸工事現場の高價なる機械に目をつけ奪ひ去る強竊盜跳梁しつゝあるが四日午前二時頃五名組の怪盜永安橋暖房係修理工場の表鐵柵を破壞侵入番人の恐怖に震へてゐる間に悠々一個百三十圓のネヂ切六個、同百四十圓のパイプカッターその他コーミョータン二個、ネヂキリタップ二個、防寒胴着十二着總計金一千圓のものを奪ひ逃走、又三日午前五時頃製油工場東方五十突突の地點セール輸送線工事現場に數名の賊忍び異型鐵目板三組時價四十四圓九十一錢外十七點計五十三圓六十四錢のものを窃取、尚引續き同日午後十時頃製油工場東南端運輸係支那人詰所に約六名組賊忍びウエデツトレール四個時價八十圓のものを窃取逃走、犯人何れも不明

勝山校長を襲つた賊
辻強盜逮捕
巡警上りの若い奴

舊市街と新市街との唯一の交通頻繁なる通路に於て去月二十四日午後六時は勝山普通學校長を同二十九日は同様炭礦社員阿部金丸氏夫妻を襲ひ洋車を止め警察風を吹かし交通繁き路上で身體檢査を行ひ所持の金品百數十圓を強奪したる怪犯人は爾來香として行先を晦ましてゐたが、四日午後七時頃大山坑南路上に於て通行中の婦人の帶をとかしめけしからぬ振舞に及ばんとし、尚金品を强奪しつゝある一怪漢を密行中の刑事連に依り難なく逮捕された、右は遼寧省生れ現支那町鐵道南無職もと巡警をしてゐたと自稱する洪殿敏(三〇)と言ひ五日午前九時勝山校長の出頭を需め首實見を行ひたる結果愈々確證を得たもの〻如く目下餘罪その他に就き嚴重取調中である

公會堂
開場式擧行

撫順公會堂は內外の諸設備全く成り來る二十日目下來滿中の羽田歌劇團を迎へて大々的に開場式を擧行する事と決定した

長春

無燈火自轉車

近頃夜間無燈火の儘で自轉車を乘り廻す者が多くなつたので警察では嚴重取締つて居るが數島町本山某外三名は規則違反者として五日科料に處せられた

豚肺疫が發生

北一條町久野龜雄の經營せる鐵道西豚場に豚肺疫が發生し三日四頭斃死したので、三上獸醫立會ひの上燒却したとの由であるが猖獗の兆候があるので嚴重警戒中であると

優勝刀
商業甲組へ

既報全長春劍道優勝刀爭奪戰は三日午前十一時から行はれたが、第一回戰は商業乙組對商友軍にて十一對四にて商友軍の勝、第二回戰は商業甲組對商友軍にて十對八で商業甲組の勝、結局商業の甲組對地事軍にて優勝刀は遂に商業甲組の手に歸した

生徒の獻金

國債償還金として獻金するものその後續々增加したが、既報三名の外更に長春警察署に獻金したものは左の通り

長春高女一年二組三名金三圓、中央通基督教會日曜學校生徒一同金一圓、匿名金五圓

住宅難は緩和

長春に於ける建築界は警察、滿鐵軍隊等の新宿舍が續々新築され滿鐵及び警察各三十八戶は既に略完成し三八聯隊の將校宿舍五十七戶も近く竣工する豫定なので愈々長春住宅難も今多は緩和される見込みである

臺灣植樹の現狀
撫順炭礦農林課 木村氏の視察談

臺北に於ける大日本山林大會に出席の序に二十日間に亙り臺灣全島の林業狀態を視察せる炭礦農林課木村孝智氏は五日朝歸任したが語る

臺灣全島に於ける造林熱は凄いもので、その總面積二百六十一萬三千九百五十七町で、その過半が

人工植栽に 依るものである、一體同島は過去三百年に亙り潮の如く渡來せる支那民族の爲森林は濫伐されつくしたが日本領となりてより造林熱が盛んになつて來た、同島を南北に分けて見ると地勢の關係上中部以南が造林に適し、その造林も現在は四種類に分たれてゐる、殊に「チーク」「鐵刀木」の如き熱帶有用林木を試植成功現在既に七千七十九町步に達してゐる、「チーク」は二百尺以上にのび幹の周り十九尺以上にも達する巨木である尚最近は同様の特質ある「ダルベルギアシッソ」と云ふ巨木の造林熱がさかんである、次に盛んなのは樟樹の造林で

特產樟腦の 原料たるは勿論、盆、鏡臺、卓子、簞笥等が製造される、竹の造林も三萬五千町步位あり國有竹林まで出來桂竹、刺竹、長枝竹等は現在竹材中最も重要な位置を占めてゐる、尚成長の早いのを利用して純粹建築用材たる「ベニヒ」「明治神宮用材」と云ひ樹齡三千年以上に及ぶ檜や廣葉杉、樫椎、「ウラジロエノキ」等が大なる期待を以つて造林されてゐる最も興味をひいたのは「阿里山」を利用し林木の廣汎なる見本造林を作つてゐることで、その麓には前記「チーク」「ダルベギアシッソ」等の南洋產の巨木が鬱蒼としてゐるかと思ふと

少し上ると 暖帶の樫、椎、次が溫帶のベニヒ、廣葉杉頂上が寒帶植物たる唐檜、樅等が繁茂してゐる狀態で、半日の登山に依つて世界一周をした氣がした(寫眞は木村氏と生蕃)

奇特な婦人

國難を擧げて經濟的國難を救はんとする特志家は撫順に於ても既報の如くであるが、三日附四日消印大林署長宛五圓の小爲替券封入次の如き書面を寄越したけなげな婦人がある

大海も滴る水の一しづくよりとかこれはお恥しい位僅かではありますが妾のお針仕事をして儲したものです、その萬一にもお國を救ふ一滴ともなれば幸ひであります

大林署長様　かつ子

經濟緊縮委員會役員決定

昨報の如く滿洲公私經濟緊縮委員會撫順支部は設立したが、幹事及び委員四十名各方面に亘り有力者を網羅下記の如く決定役員會は七日午後二時市中央事務所樓上に於て開催する事となつた

△支部長中野忠夫△委員撫順驛大尾袈裟助、庶務山田湊、經理高井恒則、運輸土生琢介、工務長尾滸、發電所增永省一、機械工場佐々木實造、古城子入見雄三郎、大山坑小田敬三、東鄕坑佐藤哲雄、楊柏堡、青木剛、東岡中澤博則、老虎臺宮澤維重、龍鳳日高爲三郎、調查役室高島一水、製油山崎吉郎、研究所片山嵩、女學校八木壽治、病院越智通明、大官屯驛飯村憲五、消費組合切山三郎、警察大林太久美、憲兵隊有賀啓二、郵便局草野友次郎、新聞關係窪田利平、城島德壽、在鄕軍人山口武吉、青年團瀨田修通、青年聯盟佐藤正秀、實業協會山上吉藏、地委寺西奎之、社員會渡邊寬一、婦人會平部シヅ子、草野スマ子、區長福田寅一、川路喜平、大江雄賢、小林益造、松井佐兵衛、中原祥光、中學校後藤基次、小學校前出彥晴△幹事竹中文字、杉町勝次郎、森山環

開原

火災豫防に努力
五日消防隊と警察署の盛んな宣傳と演習

地方事務所消防隊、警察署にては既報の通り防火宣傳並に消防演習を擧行せるが、五日午後一時消防隊に於て人員器具其他の點檢あり終つて警察署の自動車オートバイ消防隊の目動車馬車國際の自動車に防火宣傳と赤書せる旗を樹て、市中隈なく巡廻して、火の用心防火宣傳のビラを撒布したる後地方事務所に休憩中午後三時普通學校東側に失火あり同校危險なりとの電話に直ちに出動し、鐵守備隊跡空地の柳樹間に假設の二個の火玉を二本のホースにて各別の消火栓より消火を終り同三時半消防隊に引揚げ前田署長、川崎所長の講評訓話ありたるが、同日は市中各戶に火災の豫防と出火時の心得書を配布し又人力車客馬車等は火の用心防火宣傳と書せる小旗を飜へして火の用心、火要小心の趣旨徹底に努められた

特產組合總會

開原特產物商組合及び日商取引人組合にては四日午後四時よりニコニコに於て總會を開催し庶務會計の報告並に役員の改選をなし左の諸氏當選、總會後牧野取引所主事相良信託專務を招待し懇親宴を催した

▲特產物商組合役員 組合長川島定兵衛、副組合長津田善松、評議員增谷定一、大重篤、松尾直次、大下寅吉、安田佳藏

▲日商取引人組合役員 組合長川島定兵衛、副組合長增谷定一、評議員大重篤、松尾直次、交易會社

青年聯盟臨時總會

開原青年聯盟支部にては六日午後七時より公會堂に於て臨時總會を開催のし支部長改選を行ふと

安東

防火で表彰

去る二十七日北斗寮の失火の際火元の四十號室鶴田茂吉は自ら火災を起しながら他人の室の布團のなかにもぐり込み知らぬ顔の半兵衛をきめこんでゐたに反し同三十二號室の水木君は敢然立つて消火に努め十數萬圓の同寮の罹災を防止したるのみならず人命を救助したる故を以つて一日附表彰された

ピンポン大會

大衆的ウインタースポーツの粹ピンポン大會は三日午後〇時半より斯界の最雄實力伯仲の間にある滿鐵山チームと撫軍との大接戰を演じたが十四對八にて撫軍快勝、閉戰五時

獻金者
續々現はる

國債償還の獻金は四日迄左の如く累計二百十二圓六十錢に達した

金拾五圓齋藤才太郎、金百五拾圓土建協會安東支部、金武圓植村健、金三十圓安東染色同業組合、金十圓沖津正次、金五圓六十錢中島吳服店々員一同

商議の常議員會

安東商議の常議員會は二日午後三時より會議室に於て開催し特別議員の推薦に關する件、ゴム組合委託事務費の件の二件について決定を見放行單問題に關聯する鐵問題並に鐵鋼問題は秘密會議として議事を進められ其他の重要問題は孰も小委員を選任して同委員會に一任される事となつた

金州

大成功を納めた
防火宣傳と消防演習

五日の消防演習及防火宣傳は來賓多數の參列を得て午後正一時非常用のモーターサイレンの合圖に依つて開始された、先づ總指揮官三浦警務課長の點檢を終へて參列者を始め消防員、警務課員五十餘名消防自動車及び客車トラック六臺に分乘組頭の乘るサイドカーを先頭に物凄き消防自動車のサイレンに、一心に家內に在つて仕事をする人々の耳を驚かして宣傳ビラを撒きつゝ城內を隈なく一巡新市街に至り、內外柵を一巡して東門外を經て徹底的宣傳に努むると共に金州南門に至つて城壁を假裝火事場とせる消防演習を花々しく終へ警務課に歸つて三浦總指揮官の講評あり大成功裡に終了したが、集合、動作の點に於て特に日頃の訓練も足らぬにかゝわらず敏速であり且整然として目立つて居た、尚午後四時より警務課內に於ける消防員の慰勞會に參列者一同を招待して支那料理に舌つゞみを打つたが、續出する各自持前の隱し藝に層一層の興を添へて和氣靄々裡に午後六時終了した

消防組の發展

當地消防組は設立以來三年の短日月の裡に組合の月々受取る手當を其の儘貯蓄したる金員が千餘圓に上り今後之れを有意義な使途に振り向けると共に、尚消防組其のものとしても警務課或は青年團等とも連絡を圖り一朝有事の際に率先して之れに當るべく基礎を固め益々其の發展振りは見るべきものがある

新市街城內間の道路近く改修

近時著るしき金州の發展と交通頻繁なる新市街、城內間の道路は爲めに碎石露出し其の損傷甚だしきを以て當局に於ては之れが改修を計畫中の處、此の程漸く施工豫算を得て近く民政支署土木係の手に依つて工事に着手する筈であるが、今年度は單に該道の凹凸箇所を修理の上全體に亙り萬遍なくコールタールを流す程度に止め年を追つて順次根本的改修を行ふ筈である

遼陽

經濟緊縮の遼陽支部設置に決定

關東廳內務局長を會長とし遼陽では見坊地方事務所長が支部長になつて居る公私經濟緊縮委員會は八日午後一時から公會堂に於て委員會開催の事に準備中である

工兵隊の爆發演習
壯觀を極む

遼陽駐剳工兵隊では六日午後一時から同隊作業場に於て鐵條網及び鐵道軌條破壞等の大爆發演習あり在住者の參觀も許され極めて壯觀であつた

團隊長會議

遼陽駐剳第十六師團管下の團隊長會議は五日師團司令部會議室に於て開催遼陽以外の駐剳地から出席の團隊長は中村柳樹屯、香月鐵嶺兩旅團長、河村海城野砲、村田鐵嶺步兵第卅三聯隊、安廣公主嶺騎兵、德野長春步兵第四十八聯隊長で會議終了後偕行社に於て晚餐會があつた

人事

▲磯田信之助氏(關東廳技師)山林立毛品評會審査要務を帶びて來金
▲村木經夫氏(旅順苗圃主任)同上

第五回 滿日勝繼碁戰（勝繼第三回目）
先相先先番 湯淺唯二氏 乙部勇氏

●六一カの十九 ○六二カの十三 ●六三ワの十二 ○六四ヨの十二
●六五タの十三 ○六六カの十二 ●六七ワの十一 ○六八ルの十二
●六九ルの十一 ○七〇ヌの十二 ●七一タの十 ○七二レの十七
●七三レの十八 ○七四タの十九 ●七五レの十九 ○七六ワの十九
●七七ホの十三 ○七八ヲの十一 ●七九ワの十 ○八〇ヲの十

▲國崎四段講評 黒四七見損じの爲め白より七二と切斷せられ復た施すの策なく未だ滿局に至らず崩壞するの已むなきに終れり

—【4】—

哈爾賓

油房業の半數は操業短縮か

金融難に祟られて

ハルビン油房業者は豆油運賃改正で打撃を受け、ダリバンクの引揚げで金融の道が杜絶し本年は到底採算立たず操業を停止するもの續出せんとする傾向である、外人側銀行も時局不安定と金解禁の前途を考慮し貸付手控へに出てゐるので一層油房業者は金融難に陷り公會として團體的に金融の道を講じてゐる、正隆、鮮銀は從來の取引關係者に多少の金融をしてゐる、然し一般に現狀の儘で行けば廿數軒中半數以上は操業を半減せねばならぬであらうと大恐慌を來してゐる

軍人誠志會總會盛況

在鄕軍人誠志會總會は三日午後六時から明治節をトして公會堂に於て開催された、來賓は澤田特務機關長、松島總督府事務官其他二十有餘名に誠志會員百數十名の來會あり式は岡本會長の軍人に賜りたる勅諭及勅語を一同起立のうちに捧讀し次いで大澤副會長の會の經過報告あり顧問に高橋民會長、名譽顧問として栗島滿鐵所長、鈴木民會理事荒木の諸氏を推薦したる旨を述べ、誠志會に補助金を交附されたる其他小川署長から金一封を寄附されたる狀況を説明した後有功章及表彰狀の授與式あり、橫田輜入組合理事は在鄕軍人としての功績顯著なるものありとして有功章を授與され、橫田氏は感激し「益々義勇奉公の赤誠を盡さねばならぬ」と簡單な熱のある誓ひを述べて挨拶し永山久馬氏は滿洲在鄕軍人聯合會支部長三宅參謀長の表彰狀を授與され一同天皇皇后兩陛下の萬歲を三唱し、夫より澤田中佐の十一月三日明治節に關する所感の講話あり、一同盃を傾け時にこの日を記念するため軍部から寄贈になつた牛肉罐詰とカタパンに舌皷をうち和氣靄々裡に八時半散會した

秋季武道大會成績

三日午前十時からハルビン小學校講堂に於て擧行された秋季武道大會は軍司令會長の挨拶に次で優勝刀返還式あり柔道部紅白試合に始まり午後から銃劍道及び劍道の對抗試合を行ひ午後五時終了したが成績は左の如くである

△柔道紅白試合は紅軍の大將岩永二段が奮鬪し白軍の河邊副將、山田大將を美事に倒して紅軍の勝

△個人優勝戰では岩永、齋藤、山田、河邊の順位で入勝し

△銃劍術では長山、中村、松平の三氏入勝し劍道個人勝負の後

△各區對抗勝負に入り左記成績で協會學校が大勝した

警察四—埠頭區軍三
學校七—新市街〇
警察五—新市街二
學校五—警察二
學校五—埠頭二

で優勝刀の榮冠は十七點を勝ち得た日露協會の手に渡されたがリーグ戰は息づまるやうな場面を表し[illegible]は時々場を[illegible]した

濱江雜俎

商議の滿洲里商工概覽は內容充實で好評、それにハルビン案內のパンフレットも體裁よく編纂され受けがよい

◇

北滿旅行季節が過ぎたので日本人各旅館は寂寥、支那人旅館は軍隊の移動で將校連で賑つてゐる

◇

小學校の擴張案は結局解決し校長が近く大連から歸哈するので總て判明する

◇

專制式自治體の市政局に本年から房捐を納付せねばならぬ、邦人は「ツマラぬ」と不平を漏らしてゐる問題ではある

◇

明治節をトして午前七時からマラソン競走が零下十度のハルビンで開催された、スタートは新グラウンドで志士記念碑を往復、宗像金吾マラソン王を先發に太田、梅津（成發東）松平（哈驛）石原（滿鐵）山內（陳列館）西岡（東發隆）の諸氏

松江餘滴

ボロ屑を拾つて歩く支那人小孩が通行のロシヤ婦人に惡戯したた▲小孩は女の臀の方から外套をチヨツと突いたのである▲慨いたのは二人のロシヤ女でふりかへりさま「チユシカ」と怒鳴つたが▲小孩の群は赤眼をむいて冷笑した▲ロシヤ人に對する反感は乞食の小孩にまで浸潤してゐる▲人種的時代の變遷と傍觀してよいことだらう？▲乘合自動車の群衆中異彩を放つてゐるのは支那軍人と巡警▲無賃乘車は天下御免であるから料金を拂つて乘車してゐる者よりは意張つてゐる▲ロシヤが憤慨することは普通ぢやない▲偏見の軋轢はいつかは勃發する時が來るだらう▲日本小學校入口の泥除け濠は半分網渡がないので有害にして危險▲小學兒童のために取除いた方が安全である泥除だ▲宏壯な學校の建築物に對比して美觀を抹殺する

營口

浚渫船入港

遼河工程局に於て購入せる浚渫船は大連に於て修繕中であつたが同工事も終了したので去る三日當港へ入港したが明春解氷後に於て就役することゝなろうと

殉職者義捐金

他山に於て殉職したる澤幡巡査部長に對する弔慰義捐金は關本地方事務所長、松本地方委員會議長、小川滿新社長發起の下に目下募集中であるが四日までに受付けたる金額は五十五圓に達せりと

歐洲大戰記念

來る十一日の歐洲大戰休戰記念日には當地在留歐米人は同日午前九時からニコラス教會內に於て記念祝賀會を催し日支官民有志を招待すと、尙午後六時よりは牛莊倶樂部に於て戰歿者の遺靈弔慰並に同遺族慰安の舞踏會を催すよし

水谷氏童話會

滿鐵社會課主催にかゝる水谷まさる氏の沿線巡講童話會は九日午後一時から小學校講堂にて開催の筈

營口道院發展

元神廟街東商會內に奉安しある營口道院は他に適當な土地を買收して移轉する筈であつたが、適當なる土地がないので該道院關係者間に寧ろ同商會を適當な價額にて讓り受けては如何との議起り商務總會に對し交渉中であつたが、該道院內に附設せる紅卍字會が當地の慈善事業に努力すること少からざるにより三萬元にて讓り渡すことゝなり、一萬元は道院關係者に於て出金し殘り二萬元は商務總會が寄附の名目を以て該家屋を贈與することゝなつた

奉天

赤誠あふるゝ手紙を添へ

小學校の兒童が献金

奉天における献金として五日午前中迄左の通り奉天署に申込んで來た

▲十圓春日小學校尋常科三年生月川君▲三十圓宇治町警察官舍的場かね子さん外二名▲二圓葵町二十四番地池上武雄氏▲二十圓稻葉町十一番地高橋みよさん外二名

春日小學校三年生月川君は現金の外警察のおぢさんへとした赤誠溢るゝ左の如き書信を同封して來た

あゝ國家、かう思ふと僕はじつとして居られません、多くの借金を持つて、これでも五大强國の一つかと思ふとはらわたはちぎられるやうに思ひます、遠い滿洲にゐる吾々は一層天皇陛下の御恩を被つてゐます、然し僕等のやうな小さなものにはどうして御恩に報いることが出來ませう、そうです、明治天皇の御勅語に「一旦緩急アレハ義勇公ニ奉シ」とこの御言葉に從ひ僕は今のこの國家を救ひ祖國の御恩に報いたいと思つてほんの僅かばかりのお金を献金致しますこれは僕の小使の餘りです、どうかこのお金で國家の危難を救つて下さい、御國のために

町の便り

奉天滿鐵倶樂部では今回新に購入したピアノを利用して洋樂部を設け西洋音樂の研究練習をなし音樂趣味の向上を圖ることになつたと

◇

奉天當局は四日各縣から徵發した馬車一千二百輛騾馬四千餘頭を打通線經由で北滿に輸送したと

◇

北平滯在中の佐分利公使は來る八日頃同地發奉天經由大連に直行し一兩日滯在の上再び來奉安奉線にて歸京の豫定である

◇

張學良氏は邊防軍の多營のため工兵第三團を打通線經由滿洲里方面に輸送した

◇

奉天青年訓練所の教練査閲は八日午後一時から練兵場に於て施行される

◇

熊本縣玉名郡實木村北山小學校長秋原氏は三日夜九時頃十五列車が奉天驛に到着せる際同列車の三等寢臺車內に於て百五十圓の金側懷中時計を何者かに掏摸取られた

◇

五日午前十時頃大石橋生れ住所不定無職張慶源（五四）は稻葉町五番地丸山氏宅に入りメリヤスシヤツ三枚を窃取し逃走せんとする處を發見され洞庭春に於て逮捕された

◇

大連森洋行主森捨三氏は四日午後五時から新聞記者を金六支店に招待し離別の挨拶をなした

人事

▲西山關東廳警務課長一行六名四日四平街より來奉歸旅
▲三宅關東軍參謀長　四日安東より來奉
▲坪鄕第十六師團參謀　同上
▲村田駐奉第卅三聯隊長　同上
▲小牧海軍大佐　三日鞍山へ
▲渡邊獸醫部長　四日連山關より來奉
▲下津奉天鐵道事務所庶務長　五日歸奉
▲テイルホ氏（フランス陸軍大佐）三日安奉線にて內地へ
▲森島奉天領事　五日旅順より歸奉
▲原田奉取信事務　四日歸奉

潘陽駄話

一難去つて又一難會計獨立後の醫大從事員の給料問題はやつと解決したかと思へばまた今回始めての年末賞與問題が眼前に橫はりその局に當れる森幹事は之が解決に頭を痛めてゐる▲賞與を受ける方では今度は滿鐵の規定よりも多く少くともその一倍半は確に貰へるとかいや二倍は呉れるとか▲既に之を豫算に入れ年末の仕拂はチヤンと差引なしで出來上つてゐるさうでさしも森幹事も大變な人氣▲一方當事者ではいやそんな豫算はないししかも世上一般緊縮の折柄そんなことはとても出來ないよ……との事だ▲餘り的にしてゐると首も廻らなくなる稻葉學長も小兒の診察往診などでテンテコ舞ひの有樣でトテもネヂ鉢卷では濟みさうにもないとの事だ▲道理で節季々々には人に云はれぬ面ヤツレの感がある

公主嶺

在鄕軍人會記念式

盛況を極む

帝國在鄕軍人會が創立されてより本年で二十周年となり明治節の佳辰をもつて創立記念日と定められたので、公主嶺分會は三日午後三時公會堂に於て祝賀式と武技大會を開催會員百數十名と來賓三浦守備隊長以下步騎兩隊の將校その他多數參列、澤田分會長の開會の辭ありて勅語及總裁宮殿下の令旨捧讀、本會設立の趣旨並に宣言朗讀後分會長は本會創立の意義を說明し降壇三浦支部長の訓示あり、大隈公學堂長の指揮で勇壯なる會歌を合唱し式典を終り武技大會に移り、憲兵隊加藤氏の居合術、會員の武道奉行當日優勝者は銃劍術農事試驗場關口劍術警察署阪田の兩氏にして阪田氏は銃劍及劍道の三本勝負にかち、三宅聯合支部長よりの賞狀及賞品を授與され五時閉會盛況裡に七時散會した

加藤氏離任

公主嶺郵便局長加藤氏は開原に榮轉四日十一時二分發の南行列車にて赴任後任として吉藤太郎吉氏來公

文藝

女性主義者 菊池寛氏の檢討

大庭武年

フエミニストの作家は澤山あるが、先づ菊池氏程、それで特徴を發揮してゐる人はないやうに思ふ。氏に對しては、戲曲家として短篇小説家として、特別に論議される必要はあるが、何が菊池氏を今日程に有名にさせたか、と言ふ事を考へれば、どうしても長篇通俗小説作家としての氏を、第一に考へに上せなければなるまいと思ふ。で、此處では氏の長篇小説を檢討してみるのだが、それでみると全部が全部と言つていゝ程、氏の作品はヒロインに依つて中心づけられてゐる。嚴密に言つて氏はヒアロを持つた事はなく、常に男性はバイプレイにまはしてゐるのである。わづらはしいが頭に泛んでくる氏の作品を並べてみると、僕の讀んで覺えてゐる範圍で卽ち眞珠夫人の主人公、新珠の三人の姉妹、不壞の白珠の姉妹、第二の接吻の二女性、受難華の三女性、陸の人魚の三女性、新女性鑑の三女性、結婚二重奏の二女性、火華の令孃、明眸禍の主人公、東京行進曲の二女性、それから現在國民新聞連載中の新戀愛全集の主人公——全く氏の作品には男性の影なぞ薄いものになつてゐる。なほ慈悲心鳥だとか、又其他失念してゐる作品があるかも知れないが、それ等は僕は未讀だから何とも言へない。然し、それらも乾度、前掲のものと同斷なものだらうと考へていゝと思ふ。

から考へてみると、氏の女性主義は全く文壇に比をみない特徴と言はなければならぬ。試みに同じレベルに立つ長篇通俗作家、三上於菟吉氏、加藤武雄氏、中村武羅夫氏、其他に就て、考へてみれば思ひ半にすぐるものがあるであらう。

然かも、驚くべき事は氏の恁うした作品がすべて一方ならず成功し、世人に、殊に女性の間に謳仰されてゐる事である此處に氏の異常がなければならない。僕たちは英國に於てトマス（ハアデイの多くの作品の中に、浮彫にされた女性を見る。そして日本に於ては、スケールこそ問題でないとしても、菊池氏の小説にそれを見ると言へはしなからうかと僕はこゝで思ふのである。女性でない僕は、果して氏のペンの先に躍る女性が、どれ程リリーフされたものであるかは知らないが、それでもアピールされた女性たちの支持の姿を見ると、なんでもよつぽどよく書けてゐるに相異ないと思ふ。勿論氏の通俗小説は解りやすい面白い現代的だと言ふ三拍子をそろへてゐるからでもあるが、氏が特に女性を描く事にのみ奮闘し、そしてそれに對して女性讀者の反響が熱狂的だと言ふ事實に、當然根本をそこに歸納しなければならない。

恁うした所からみて、僕は確に菊池氏は日本の持つ一人の偉大なフエミニスト（女性主義者）だと思ふのであるが、又一方から逆に見ると、氏は或は非フエミニストであるかも知れない。氏は女性に對して、可成り冷眼を持つてゐる。女性に惠まれなかつたと言ふ青年時代の心理が、隨分原因になつてゐるだらうと思ふが、要するに氏の常識的物の見方も手傳つて、氏は至極、嚴格な眼で辛辣に女性を見るやうである。だから、大甘な女性總讚家なぞでは及びもつかないやうに、氏のメスにかゝると、つまらない女は遠慮なく紙の上でやつゝけられる。氏の作が型式の如何によらず、どれも古風な勸善懲惡になつてゐるのも、女性を鋭く見る、決して女性の魅力に引づられない、と言ふ氏の立場が伺はれるものである。卽ち僕は氏が女性に一種の反撥感情を抱いてゐる事が察せられると思ふ。鋭く相手を見極めやうとする者は、常にその者の身方ではあり得ないのは當然である。恁うした意味の事は氏の日常の生活の樣子をみても、それから、氏の常に說く戀愛觀をみても十分裏書きされるであらう。

では氏はフエミニストなのかフエミニストでないのか？勿論僕は始めに言つた通り氏は偉大なフエミニストだと言ふ。それは氏はどの作品にも必らず型にはまつた程氏の好みに從つた理想的（必らずしも世俗的意味に非ず）女性を燦然と光らせて存在させてゐる。それは氏が多くの女性に恨みがましい心を抱いてゐながら、たつた一人の憧憬的女性偶像を、心の中にひそめてゐる事を物語つてゐるのである。それは氏が人一倍熱情的女性渴仰者である反證である。いやむづかしい事は兎も角、一體女性にあれ程關心すると言ふだけでも立派なフエミニストでない筈はないではないか。

—一九二九、一一、四—

マダム「X」と語る

津無字曲

第五夜

—こんなに暗い路を二人きりで歩くなんて、まるで吾々は戀人同志みたいですね。

—だつて、今日はとても妾出られさうもなかつたの。うちはねあなたとさう度々會ふのを喜ばないらしいのよ。戀人同志ではなくても、多少はそんなつもりを、妾持つてゐるかも知れなくてよ。

—奥さん。今日は僕は何だか暖かくなつて來た樣です。もつと傍に寄つて歩いて下さい。

—えゝ。妾の手はこんな冷たくかぢかんでゐますのよ。

—では、僕が手を暖めて上げませう……なんて、まるでまゝ事ですね。はははゝゝゝ。

—ほほ……。芝居は止して、この前の話の續きをし樣じゃありません？

—××子氏の一件ですか。

—さうよ。あの方の結婚の事決まつたと言ふの、あれほんとう？

—さあ、先日僕は協和會館の映畫の夜に顏を合はしたんです。この前、あんたと無駄話をした翌日の事なんで、すつかり面喰らつちやいましたよ。

—どう？そんな素振りでもあつたの。結婚するらしい……。

—さあ、あの人も相變らずのお跳さんでさあ。わが親愛なる滿鐵社員君にとつては、この話は噂だけにしても不幸ですね。聽くはこれは噂だけで、やはり×子氏は躍身飄然と故國へ歸らした方が好さ相ですね。

—妾もさう思つてよ。だけど滿洲の人は案外物好きが多いからこの噂も實現し得る可能性が多分にありさうよ。

—と言ふのは？

—ほら、△△△子さんなども甘く收まつてると言ふじゃないの？

—さう、あの人も時々見かけますね。何でも隨分幸福さうですよ。いつだか高木新平の一座で始めてこゝらの土地を踏んだ時、僕はポムペイアで會つたんです。あれが△△△子だよ、と僕は教へられたんですが、あの時は隨分顏の色つやも惡かつたですな、多少營養が不足してたんでせう。所が最近見るとすつかり肥つて、まるで別人の樣なあでやかさです。この間、そんなに月日を經つてゐないんですからね。

—まあ、お口の惡い。

—嘘だと思つたら誰にでも聞いてごらんなさい。滿洲と言ふ所は人の肉づきを良くする健康地だか、又は滿洲の人は割合に喰ひものが好いのだかは判りませんが……

—確に喰べものは好い方じゃないかとも思ふけれど

—兎に角、△子氏は幸福さうですよ。それにこつちの男は女優だなんて言ふとまるで神樣扱ひにするんですから、愉快なもんですよ。

—で、あなたの結論は？

—結論は、つまり×××子氏もこの殿鑑によれば、多分結婚しても幸福だらうと言ふんです。

—では、×××子さんよ。安心して結婚なさいませ。妾たちがご都合で月下氷人の勞をとつても好い事よ。

—僕がさしづめ×子氏の過去を華やかに來客に向つて語り、決して巷間傳ふるが如き情的生活が×子氏に限つてなかつた事を辯護するんですな。

—まあ、ごあいさつね。

雜誌の編輯と經營 月刊「響」に就いて

—横澤宏氏の批評に答ふ—

木村莊十

—承前—

横澤君が「響」を評して、新聞の出店の樣だといふのは適評である。しかし私が新聞の殼を脱し得ないのは、新聞を（殊に滿洲の）輕蔑してゐるためではない、未だに誰かゞ新聞の編輯をさせて呉るなら取材方面と表現方法をカラリと變へて編輯して見たいといふ色氣さへあるが、現在のそれには多分の不滿を持つてゐる。それが「響」を「あゝ編輯させる」のである、滿洲の新聞の「政治面」は電通と帝通と聯合の電報掲載面である、尻切れトンボの全然ローカルラー無いと云つていゝ轟然たる存在だ。

「經濟面」は、資本家と生産業者のためにのみ作られたといふも過言でないほど、一般消費者を無視してゐる。それは、會社の重役か營業者でなければ見る必要のない記事を滿載して、誰にも必要な生活必需品に關する記事（消費經濟記事）に一向無關心であることでもわかる「社會面」は切り捨御免だ、興味一點張りで血も涙もない。

恁ふ云つたら昔の僚友たちは木村の野郎新聞を出ると直ぐあれだと憤慨するかも知れぬが、之は私の持論である、新聞は事件と加害者を發表して、世に警告するに留めず、罪もない被害者まで麗々しく發表して一生を葬るのを意に介してゐない、辱しめをうけた、人妻や娘たちの名を平氣で發表するのが、その最も甚だしい生きた實例である、被害は勿論罪惡ではない、過ちでさへない、全くの災難である、それをやつゝけるのが何んでもないとは、何といふ素晴しい丈夫な感情であらう、其他、書くべきで書けぬ記事、書かぬ記事も、澤山葬られてゐる、それの萬分の一でも補ふことは、補はぬことより良いことである、そこで「月刊響」の檢微鏡的存在も多少の意義が生れて來ようではないか。

× ×

「響」は新聞の書けない中でも面白いが小問題過ぎて書けぬところを書こうといふのが第一の狙ひどころである、滿洲の新聞が多く地方の問題に冷淡で日本の大事件支那の大事件のみを掲載し、大連の或は奉天の市民の生活に卽せず地方色を失つてゐるその隙に這入つて、もつと市民と密接に利害興味を共にしようといふのが第二の狙ひところである。

其他の理想としては、出來れば

映畫展望臺 新館經營問題

—電園下のアーケード—

暎賀仁

電園下のアーケードの中に演藝場が出來ると言ふのは、もう決定した事實だらうだが、これは多分來春完成するものとして、この新館が主として映畫に對して開放せられるものとして、目下映畫街では何館が首尾よくこれに手をつけるかゞ大分問題になつてゐる。

日活は近く磐城町に大日活が竣工するから問題はないそして他の三館は何れもその小屋の改築と言ふ事に神經頭を惱ましてゐる。僕が思ふのでは、大日活が開館して浪速館がつぶされた時、從來のお客樣がこの新しい館にどれだけ馴染むであらうかを具さに研究して然る後におもむろに計畫に取りかゝらうと言ふ魂膽かも知れぬ。何れにしても金が問題だらうが、つまりその資本主も、館主同樣大日活に興味を抱いてゐるであらうと思ふ。所で他の三館の館主は大日活の成功の事實如何に拘らず、出來るだけ濡れ手で粟と言ふ心もちから、この新しいアーケードの新館をねらつてゐるであらう事は想像に難くない。一朝、このアーケードそのものが豫定の如く繁昌を見れば、この新館は地の利から言つても、少し位の權利の高さなど問題にはならない。

そこで當地映畫業者がその爭奪戰に攫み合ふ事になる。吾々は少くとも映畫人の末席を汚してるものから見れば、この災は先づ未然に防ぐ方法があればそれから考究したいと思はざるを得ない。

僕はそれに對して一つの案を提出する事にする。この館は若し映畫に對して主として開放せらるゝものならば、一つこれを市內各館の共營館とする事にする。その方法に就いてはその關係者に於いて適當な談合をすれば好いが、お互の館がこの共營館によつて、多少とも經營を上げて目下の悲境時代を切抜けることだ。そうしてこの館に上げるものは各館とも自重して優秀な映畫をピックアップする事にすれば、そして市民の信用を獲得すれば、協和會館など少しも恐れる事はない。由來各館主とも協和會館に對しては餘計な幻像を描いてびく〳〵してゐた樣だが、そんな事は實際つまらない事だつたのだ。各館が多少信用を落してゐてもこの共營館の經營にさへ、自重すれば、協和會館の客は皆とれるぞ、とさう言つて僕は激勵する次第である。

この案に對して、大方諸君の贊同を望み度い。アーケード經營者もこの共營館主義は、アーケードそのものゝ繁榮にも多少影響する事と思ふので、權利金の問題にこだわらずに、再三の勘考を願ひ度い。

この頃この事

冬日閑居その一

横澤宏

僕は最近「倶樂部」のようなものが一つ欲しいと思ふ。

何所か自由に出入りの出來るビルヂングの一室を借りて、其所を倶樂部員のために開放する、そして倶樂部員は相當文學に關心を持つ人々によつて組織するといふような——そんなものを一つやつてみたいと思つてゐる。

僕の理想を謂へば——倶樂部員の經濟的負擔は任意とする、だから經濟的に餘裕のある人は一萬圓位出して呉れても決して辭退はしない、その變り經濟的に餘裕を持たない人は一厘も出さないとしても決して苦情は言はない。

それに倶樂部員の資格なんて事も極度に自由でありたい。

要は、勘くも此の大連といふ街に共存して「同じ道」に關心を持つ者同志が一つ處に集り一緒に煙草をのみお茶を喫してみたいといふ輕い心持だけの話である。

若し斯うした事に同意して呉れる人が相當あるとしたなら僕は積極的に此の計畫を進めてみてもいいと考へてゐる。

△ ▽

近頃日本の文壇や劇壇に頻發する發禁と上演禁止——ひどいのになると上演中に檢束したり中止を命じたりするといふ事である。

先日本郷座でやつた心座の「全線」など警視廳の興行係で許可したものであるのに係はらず愈よ上演となつて特高課が中止だ、檢束だと騷ぎ出した相である。

結局興行係では「特高の連中は理解力もない癖に色眼鏡で物を見るから困る」と特高をコキ下せば特高課では「興行係の連中は脚本のみを觀て其蔭に潛むものを見ないから物騷だ」と、返つて內輪の不統一を曝露したりしてゐる。

それは兎にかく、最近の日本の文學上に於ける左傾派の活躍とエロチシズムの横行は驚くに堪へたるものがある。或日フランスから歸つて來た柳澤健など「世界の何所を探しても日本ほど左傾流行の國はあるまい」と驚いてゐる。驚いてゐるといふより暗に嘲笑して困るようだ。

柳澤健のいふように、それがパリー帽のやうな流行であるとするならば、暢氣なものである。

然し勘くとも今日「流行の左傾派」の活躍は眼醒ましい事は事實である、或はパリー帽のそれよりも廣汎であるかも知れない。更にこれがエロチシズムのそれの如く本能的なものだつたりすれば困るのは柳澤健ひとりではあるまい。

文藝投稿募集

▲文藝美術に關したもの（特に滿洲に關係あるものを歡迎）
▲一回十五字詰百行以內のこと
▲滿日文藝係り宛て毎週月曜日締切

新聞の不配達其他の故障は電話四七六七番へ

馬賊團と交戰して我兵遂ひに殉職
五日に千山附近にて

【鞍山特電五日發】午前十時頃千山西方に十二名の馬賊團が現はれ强盜を働らいてゐるとの報に接して支那官憲は直ちに中所屯巡警隊に討伐方を命じた、支那官憲の出動した時は賊は既に現場より逃れ、西鞍山山腹の寺内に引揚た後だつた、此の報に接した湯崗子分遣所の飯島軍曹は

部下八名を引率し、二手に別れて賊の潜伏せる寺院に向つた、早くもそれと知つた賊團は近寄つゝある飯島軍曹の一隊に向つて發砲し始めた、暫次應戰してゐる時賊は巧に逃れて臺面山麓樹林中に退却したので之れを追跡し此處にてまた交戰の火蓋は切られた急報により鞍山守備隊では上野少尉四十名を引率して出動し、更に續いて伊藤中尉六十五名をまた警察よりは中木、井上、兩警部十數名の

武裝警官を引率して出動し、更に千山、海城、大石橋よりも數十名の軍隊が續々として現場に向ひ、前記樹林を二重三重に包圍して賊の逃げ場を斷ち、かくして袋の鼠同樣となつた賊團、死者狂ひになつて强硬に應戰してゐたが見る見る中に一名倒れ、二名倒れ、遂に賊團をして全滅せしむるに至つた、數時間の交戰に吾が討伐隊にはさしたる傷害はなかつたが眞先に出動した飯島軍曹が勇敢にも敵陣に乘込みて奮戰中數名を倒した後、不幸賊團に胸部を射ぬかれ重傷を負ひ遂に殉職した

應援隊急行

【鞍山特電五日發】五日午後二時ごろ湯崗子と千山の中間にて十名の馬賊と巡警隊が交戰中であるとの情報に接した鞍山守備隊では、直ちに上野少尉は四十二名の兵士を引率して現場に急行し、應援隊として伊藤中尉は廿五名を引率のうへ出動したが、鞍山警察よりは武裝警官十數名がモーターカーで現場に出動した

大連神社で入營奉告祈念式
―五日市主催のもとに　壯丁九十數名參列

本年度に大連市から入營するものは九十餘名であるがこの榮譽を擔へる人達の行を盛んにし、その自重健闘を祈らんとする大連市主催の大連神社への入營奉告祈念式は五日午後三時より開かれた、參列者は石本市長、恩田市會議長、吉野民政署地方課長（署長代理）內藤少將初め多數、式は修祓、供饌祝詞、玉串奉獻の順にて進められ最後に入營者全部はうやうやしく神酒とお守りを頂き記念撮影ののち午後四時より滿鐵社員俱樂部における祝賀會に望んだ、參會者百餘名、石本市長の挨拶、旅順要塞司令官の訓示（代讀）田中民政署長（吉野地方課長代讀）の祝辭、內藤少將の簡單なる講話、入營者代表の答辭終つて宴を開き觀談、盛會裡に散會した

問題を起した大社教分院

投げる樣に奧床しい獻金者
市役所の受附大多忙

心を籠めた眞面目な獻金者は日を追ふて增加し依然として中產以下の人々許りで貧しき人と稱して四十圓二十錢市役所受附の机に置いた儘飄然と立去つた人もあれば、友達數人で集めた金を袋に入れたものを投げる樣に置いて逃げるのを係員が玄關前まで追駈けて漸く名を明した女子商業生龍門道子さん等の奧床しいお孃さん等もある五日に於ける獻金者左の如し

△三十圓債券但馬町五西岡丑松△三圓彌生高女西岡富美子△五圓元町九五上田久次郞△九十圓債券本取町長井武一△五圓一中二年田中哲夫△十圓北大山通一五彌北重吉△四十圓二十錢貧しき人△十圓伏見小學校六年正木治郞△十圓北大山通簡易宿泊所谷野タネ△八圓十七錢商業學校女子部三年龍門道子外一同△三圓伏見小學校六年井上重正、千田英三△二十圓債券滿電電燈課集金係西本和郞△十圓同木下榮△十圓債券同鈴木利衞門△十圓債券姬野宮太郞△十圓債券伊藤勝次郞△十圓債券同松井政雄△十圓債券同國廣治△十圓債券同國廣英子△十圓債券同杉田靜△十圓債券同二方與之助△二十圓同栗栖嘉助

州內華人が獻金の企て

邦家を思ふ赤誠から國債償還、國庫獻金と、逐日奇特な申出者は增加する一方であるが、これは變つて日本國家への御恩の意味で、國籍は違ふが獻金しやうではないかと篤志家が集まつて協議中だとの奇特な話題がある、四日旅順市在住の某々中國富豪並に大連在住の某中國人財團から交涉があつた、ソレは吾等關東州內に居住する中國人は、兇暴なる匪賊團襲擊の危惧も無く、每日安穩泰平に生活を樂しむことが出來てゐるが時恰も日本國家は經濟政策に一新生面を開くべき時機に逢會し擧國一致して國債償還、獻金と俱むからなる愛國の赤心を披瀝してゐるのを日々新聞紙上で見るが、これは吾等關東州居住中國人にとつては對岸の火災視すべき事柄でない吾等中國人居住民も協心一致醵金し謝恩の微意を表し度く、吾等財團は率先して此の獻金をし度いから貴下の賛同を求め度いと云ふ趣旨で、此の健氣な在留中國人の申出に對して關東廳でも喜んで好意ある獻金を收受する意向らしい

一百圓を獻金

撫順新屯長尾慶市氏は國庫へ一百

海難事件を連絡報告
水上署が海務局へ希望

大連水上署にては最近船舶上に起つた諸種の事件に對する報告が遲れがちであるが元來海難等の報告は船舶では海務局にのみ報告すれば足りる慣習で曩に第二埠頭において行はれた登久丸と北山丸の海難事件も水上署では時を經て知る樣な事が多いので六日海務局に對し今後は互に連絡を執られ度しと申込むところあつた

學校映畫も檢閱する
大連署の新方針

最近大連の各小學校にも映畫熱が普及され教育、體操の兩方面よりも教化事業の一端として重要視されて時折活動寫眞の映寫が行はれてゐるが、多くの場合未檢閱のフキルムをその儘上映するので中には教育映畫と銘打つたもの、中にも教育上兒童に公開して支障を來すもの勘しとせず甚だ遺憾とされてゐるので大連署では之れ等小學校で上映公開するフキルムに對しても普通活動常設館で上映するフキルムと同樣、今後は嚴重檢閱する事に方針を決定六日各小學校長に出頭を求めその旨通達した、之れと同時に映畫上映の場合は必ず大連署に檢閱願を提出しその許可を受ける事になつた

圓を五日高柳本社長の手を經て獻金すべく申込んで來たので同社長は大連市役所に對し其手續をした

支那人書記が三千圓を橫領

大連入船町四雜貨商慶米東こと連對廷かた店員王耕秀(二)は昭和二年四月ごろから金錢出納の業務に携はつてゐるのを奇貨として本年一月より惡意を起し前後十數回にわたり帳簿面を誤魔化し三千餘圓の主金を橫領し、この十月十二日郷里山東に逃走しほとぼりのさめた最近再び舞ひ戾り寺內通り三一旅館裕長棧に止宿してゐる處を前記連對廷に發見され五日大連署に突き出された、取調べに對し右は商賣の資金として橫領し全部鄉里の銀行に預金してゐる旨自白した

藤田氏正式に起訴さる

【東京五日發電】曩に市ケ谷刑務所に收容された大阪グラウンド會社々長藤田長左衞門氏は五日正午背任橫領の罪名で正式に起訴された

醉ひが廻り鮮人狂ふ
庖丁を持つて飛び出し

大連信濃町八七一カフエーパリジヤンの料理人鮮人趙信術(三七)は三日午後十時四十分ごろ松本某ほか一人が來て飲食した上勘定を貸して異れと云つたのを拒絕するや松本は「鮮人の癖に何を生意氣な」と喰つてかゝつたので激昂し酒をのみ一杯機嫌で松本を殺してやると肉切庖丁を固く握りその後を追跡したが、途中若狹町三二笹部盛に至つた時、酒の醉が俄に廻り何も彼にも松本に見え、笹部盛前にあつた同家の人力車を松本と思ひ込み俥の幌をザク〳〵斬りきざんでゐる處を急報によつて馳付けた松本巡査に取り押へられた

運轉助手が橫領遊興
大連署で檢擧

大連市若狹町八一花見タクシー帳場兼運轉手助手奧田松雄(二)は信濃町八七カフエーパリジヤン事曾根義滿に對し電氣看板を製作してやると欺き七月二十三日より八月十六日までの間前後九回に亘り二十七圓二十錢を詐取したほか同月櫻立町八活動寫眞館大連館上海內揚九恩に對し扇風器一圓二十錢のものを修繕してやると欺き料金四圓と共に騙取し、八月八日より十月八日迄に得意先磐城町カフエー鈴蘭ほか二十四軒より集金した二百三十五圓一錢を橫領し逢坂町武座敷一福、一富士、戀敷、千代喜家、常盤、魚勝、カフエー幾松等で費消した事判明、五日大連署に檢擧された

女紅場溫習會の後始末でゴテる
出し澁る理事者連

大連女紅場は溫習會の後始末でまたゴタ〳〵を起してゐる、溫習會の收支決算によれば缺損は約四千五百圓と云はれてゐるが、理事者連は二千四百圓を總會の決議により鳴物師匠を招聘すべく編成してゐた豫算二千四百圓の中から支出したのみで殘金二千四百圓は理事六名の中加藤氏のみ分擔額の四百圓を支出せしも外五名の理事者達は連帶で積立會より借用し之れを總會にかけて總會の決議により三業組合より寄附して貰ふか、講禮として贈與を受くるかの方法を採りしないといふにある、而して理事者連は「警察が干涉して仕事が出來ないから」と勝手な理窟をつけて辭表を提出するらしいが、其裏面には目下上海に旅行中である白川、若松兩氏が近く歸連するので飽くまで自己の懷中より支出せんとその歸連を待つて總會を開き「その儀に及ばず」と云ふ理由から辭表を撤回せしめ、而して責任額を出し澁る前記五名の負擔を三業組合から寄附すべく段取りが既に出來てゐる模樣である

森本法院長ら天津へ向ふ
某事件檢證に

法院長森本豐治郞、檢察官池內直濟、判官本間徹彌、同川畑源一郞書記荒木格雄、通譯大崎茂馬の一行六名は五日午前出帆濟通丸にて某事件の檢證のため天津に出發した

バー式遊廓の實狀を調査
既に實施してゐる臺灣、朝鮮に照會

大連逢坂町遊廓の一部がバー併置を計畫し近く出願すると云ふので市中カフエー側は之れに對し猛烈な阻止運動を開始したが、之れに刺戟された大連署では六日バー併置を實行してゐる朝鮮、臺灣の各警察署に對し

一、遊廓貸座敷の戶數
一、バー式採用の貸座敷戶數
一、バー式の營業方法
一、バー式採用貸座敷に對する取締方法
一、その他警察取締上參考となるべき事項

の照會を發した、遊廓側の希望が容れらるかカフエー側の阻止運動が成功するかは關東廳の肚一つにある事である、警察までも積極的になつて研究し出したのは纔かに抗し難い時代の反映と見られる

四等船客の切符騙取
現行中に逮捕

原籍山東省沂州府沂水縣生れ住所不定王義山(三七)は今日まで連續的に上海靑島航路船に入り込み無智な四等支那船客の間を言葉たくみに胡麻化して乘船切符を詐取してゐる事發覺、六日出帆大連丸にて苦力體の支那女から切符を捲き上げ同じく乘客支那人に小洋三圓八十錢で賣却交涉中、かねて目星を

飛行競技大會入賞者を發表

【東京五日發電】第五回全國飛行操縱士競技大會は三日代々木練兵場に行はれたが入賞者を左の如く發表した

一等柴田熊雄（一等飛行士）
二等木下豐吉（二等飛行士）
三等藤田武秋（二等飛行士）

警備演習實施
來る七日に

大連市自衞警備團では前年の例に倣ひ本年も七日を期し團の總動員を行ひ、市內に於て警備演習を實施することゝなり非常時變に際する治安維持に必要な訓練研究を爲すことゝなつた

防火圖書デー
埠頭圖書館で

埠頭圖書館においては七八九の三日間に亘り防火圖書デーを開催し火災と消防に關する多くの文獻を網羅し、消火器具の陳列ポスター圖書類の展覽、火災保險に關する知識の普及を計り一方滿鐵囑託モルギン氏の蒐集にかゝる數多の消防に關する器具を陳列すると

操車係奇禍

五日午後六時頃大連埠頭操車係大連市日出町九番地小谷盛治(二)は東鄕驛上り二番貨車の引込作業中過つて墜落右腕を車輪のため切斷され直ちに滿鐵病院にかつぎ込み生命は取止めた

玄關泥棒出沒

大連千歲町二四電氣遊園圖書館員中原五郞氏は四日午後七時半ごろ敷島町靑年會館事務所橫玄關の帽子掛けに置いたオーバー一着及び帽子一個時價三十三圓を何者かに竊取された、北風が吹き出して寒氣加はつた昨今はこの種玄關泥棒が增加する傾向があるから大いに警戒する必要あると

孝子に同情金

餘賣りして一家を扶けてゐる大連松林小學校六年生小野芳子姉弟に同情金
▲金一圓步兵第九聯隊六中隊一兵△H生▲五圓信濃町二二前田セツ子

白米小賣低落
各等二三十錢方

端境期に直面し一時鰻上りに昂騰した白米の小賣値は、先月末から漸く新米の出廻りを見、値段も漸次低落の氣構へにあるが、本月五日現在の大連米穀同業組合發表による小賣標準値は左の如く朝鮮米滿洲米共に各等二、三十錢方の低落を示した（單位一叺四十三瓩、一袋三十瓩入）

朝鮮米特等(一袋)	一一・九〇錢
滿洲米檢査特等一叺	八・四〇錢
同普通特等一叺	八・六〇錢
同檢査一等一叺	八・五〇錢
同普通一等一叺	八・四〇錢
	七・九〇錢

石橋正隆總務部長

正隆銀行石橋總務部長は上京中の高橋常務の招電に依り六日出帆のはるびん丸にて上京した同氏は豫ねて安田保善社に復歸することになつてゐるので、之に伴ひ正隆の整理事務打合せ其他によるものと見られてゐる

一力健治郞氏

【仙臺五日發電】河北新報社長一力健治郞氏は五日午前十一時五十九分逝去した、享年六十六歲

山田六段沿線へ

滿鐵柔道部教師山田行正六段は七日より向ふ約二週間に渉り沿線各地の滿鐵柔道部支部を視察し隨所にて女子護身術の講習をなすと

自動車に衝突

五日午前十時四十分ごろ大連播磨町十四番地前に於て同番地浪速タクシー運轉手李淵根(二八)の自動車に自轉車で疾走し來た營町一德盛長かた店員張希恒(二八)が衝突顚倒した際自轉車のハンドルで左肋骨一本を折りその他二ケ所に擦過傷を負ひ慈惠病院に收容應急手當を施した、全治まで約十日を要する

人力車損傷

五日午前九時十分ごろ大連濱町東鄕橋北詰において八幡町車夫合宿所內車夫李呈祥(二二)の人力車と白雲山馬車收容所馭者李佩祥(二五)の客馬車と衝突し人力車は車輪を破損され四圓五十錢の損害

金錢を强要

原籍島根縣八東郡竹屋村一〇四三當時住所不定職岡田治之助(四九)は二日午後四時ごろ大連奧町二三野津洋行に至り金錢を强要し拘留七日に處せられた

うらる丸船客

【門司特電五日發】七日大連入港豫定のうらる丸の主なる船客左の通り

守備隊司令官寺內中將、辯護士相川米太郞、大井梅次郞、川本孝、石井敬吉、稻田喜一、米倉準平、須賀川太郞

一月現在の內地殘存米
四百八十六萬石

【東京六日發電】十月末現在全國における殘存米高は各府縣に於て調査中で、十日報告を取纏め十一二日頃農林省より發表される事となつてゐるが、七月一日調査の殘存米ならびに其の後の輸移入出狀況消費概算等より推定せる十一月一日現在の殘存米は大要左の如くである（單位石）

供給
二五、七六九、〇三四
一、內地十月一日現在殘存高　一二、六六八、三六一
其後の外米輸入高　三二三、八七六
同鮮米移入高　七五〇、二五六
同臺灣米同　一、〇二六、五四一

需要
二〇、九〇三、二七四
一、內地七月一日以降十月末迄の輸移出高　二一〇、六六八
同消費高　二〇、七八二、六〇六

即ち四百八十六萬餘石となる譯である

差引殘存米高　四、八六五、七六〇

けふのラヂオ

昭和四年十一月七日(木曜日)
自午前十一時　相場（特產、錢鈔、株式、各地相場）
自午後〇時三十分　相場（特產、錢鈔、各地相場）ニユース
自午後三時三十分　相場（特產、錢鈔、株式、各地相場）ニユース
自午後七時
一、ニユース
二、講話（火災豫防に就て）今井民造
三、映畫物語（さんざ時雨）解說千代田嶺月、伴奏帝國館管絃部員
四、筝曲（秋風）筝富森大檢校　同高木夫人、尺八牟田錦風
五、長唄（新曲大森盛衰）唄三味線昨屋、寒次
六、料理獻立
七、天氣豫報
八、ラヂオ體操